

令和6年度 桑名市民満足度調査 調査結果報告書



令和7年3月

桑 名 市

<目 次>

I 調査概要	1
（1）調査の目的	1
（2）調査対象	1
（3）調査期間	1
（4）調査方法	1
（5）回収状況	1
（6）調査結果の表示方法	1
（7）標本誤差について	2
II 回答者属性	3
III 満足度・重要度の総覧	7
IV 調査結果	21
1 中央集権型から全員参加型の市政について	21
2 命を守ることが最優先について	36
3 子どもを3人育てられるまちについて	53
4 世界に向けて開かれたまちについて	65
5 地理的優位性を活かした元気なまちについて	68
6 桑名をまちごと「ブランド」について	77
7 納税者の視点で次の世代に責任ある財政について	91

I 調査概要

(1) 調査の目的

桑名市では、市民の皆さまの意識や生活スタイルなどを把握し、各施策の進行を確認するため、定期的に「桑名市民満足度調査」を実施しています。今回は令和3年度に実施しました。

今後のまちづくりを進めていく上での基礎資料として、調査を実施するものです。

(2) 調査対象

桑名市在住の15歳以上の市民3,500人を無作為抽出

(3) 調査期間

令和6年7月20日から令和6年8月16日

(4) 調査方法

郵送による配付・回収（インターネットによる回答を併用）

(5) 回収状況

	配付数	有効回答数	有効回答率
市民	3,500 通	1,236 通	35.3%

(6) 調査結果の表示方法

- ・ 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、性別・年代別などの属性については無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを濃く色づけしています。（「その他」及び無回答を除く）
- ・ 集計結果に対するコメントは、「その他」及び無回答を原則除くものとしています。

(7) 標本誤差について

今回のように全体（母集団）から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがあります。抽出による結果の誤差は、以下の計算式によって算出されます。（信頼度 95%）

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団数、n = 回答者数、P = 回答比率（ $0 \leq P \leq 1$ ）

標本数と回答の比率ごとに誤差を整理したものが以下の表となります。例えば、ある設問の回答者数（n）が1,236人であり、その設問中の選択肢の回答比率（P）が50%であった場合、その回答比率の誤差は±2.8%となり、47.2%～52.8%の範囲であると考えられます。

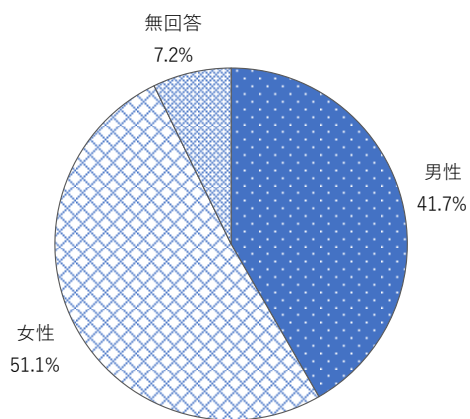
		回答者数 (n)	回答比率(P)									
			5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
			95%	90%	85%	80%	75%	70%	65%	60%	55%	50%
全 体		1,236	1.2	1.7	2.0	2.3	2.5	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8
男性		516	1.9	2.6	3.1	3.5	3.8	4.0	4.2	4.3	4.4	4.4
	30歳未満	54	5.9	8.2	9.7	10.9	11.8	12.5	13.0	13.3	13.5	13.6
	30～39歳	44	6.6	9.0	10.8	12.1	13.1	13.8	14.4	14.8	15.0	15.1
	40～49歳	76	5.0	6.9	8.2	9.2	9.9	10.5	10.9	11.2	11.4	11.5
	50～59歳	77	5.0	6.8	8.1	9.1	9.9	10.4	10.9	11.2	11.3	11.4
	60～69歳	87	4.7	6.4	7.7	8.6	9.3	9.8	10.2	10.5	10.7	10.7
	70～74歳	62	5.5	7.6	9.1	10.2	11.0	11.6	12.1	12.4	12.6	12.7
	75歳以上	116	4.0	5.6	6.6	7.4	8.0	8.5	8.9	9.1	9.2	9.3
女性		631	1.7	2.4	2.8	3.2	3.4	3.6	3.8	3.9	4.0	4.0
	30歳未満	59	5.7	7.8	9.3	10.4	11.3	11.9	12.4	12.8	13.0	13.0
	30～39歳	64	5.4	7.5	8.9	10.0	10.8	11.5	11.9	12.2	12.4	12.5
	40～49歳	114	4.1	5.6	6.7	7.5	8.1	8.6	8.9	9.2	9.3	9.4
	50～59歳	116	4.0	5.6	6.6	7.4	8.0	8.5	8.9	9.1	9.2	9.3
	60～69歳	100	4.4	6.0	7.1	8.0	8.7	9.2	9.5	9.8	9.9	10.0
	70～74歳	66	5.4	7.4	8.8	9.8	10.7	11.3	11.7	12.1	12.2	12.3
	75歳以上	108	4.2	5.8	6.9	7.7	8.3	8.8	9.2	9.4	9.6	9.6

Ⅱ 回答者属性

【性別】

(上段:件数、下段:%)

全 体	男性	女性	無回答
1,236	516	631	89
100.0	41.7	51.1	7.2



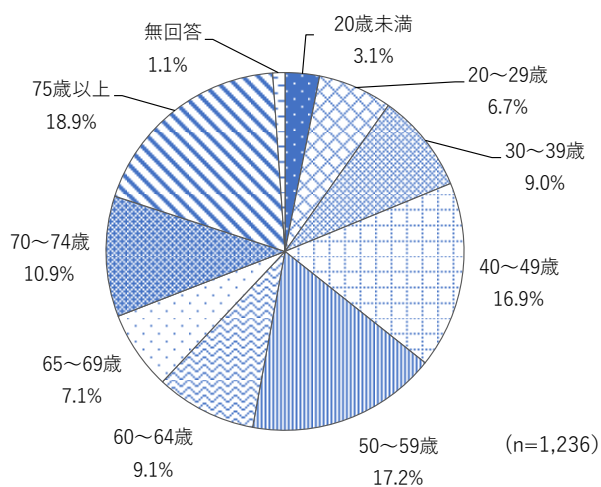
(n=1,236)

「男性」が41.7%、「女性」が51.1%となっています。

【年齢】

(上段:件数、下段:%)

全 体	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	無回答
1,236	38	83	111	209	213	112	88	135	234	13
100.0	3.1	6.7	9.0	16.9	17.2	9.1	7.1	10.9	18.9	1.1



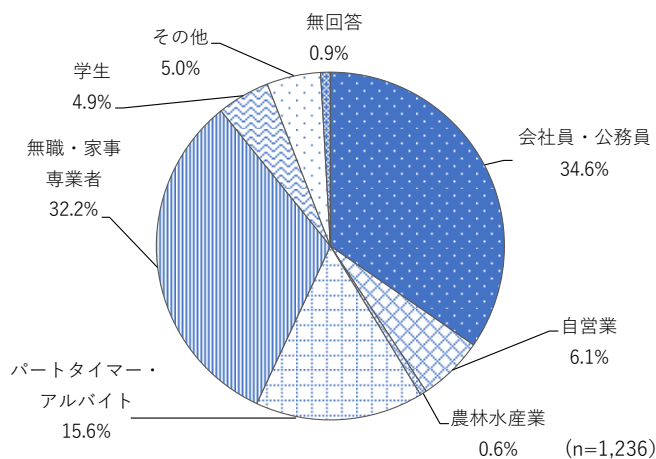
(n=1,236)

「75歳以上」が18.9%と最も高く、次いで「50～59歳」が17.2%、「40～49歳」が16.9%となっています。

【職業】

(上段:件数、下段:%)

全 体	会社員・公務員	自営業	農林水産業	パートタイマー・アルバイト	無職・家事専業者	学生	その他	無回答
1,236	428	75	8	193	398	61	62	11
100.0	34.6	6.1	0.6	15.6	32.2	4.9	5.0	0.9

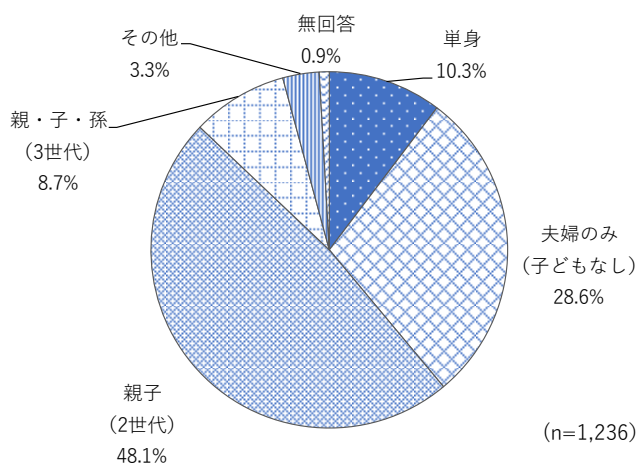


「会社員・公務員」が 34.6%と最も高く、次いで「無職・家事専業者」が 32.2%、「パートタイマー・アルバイト」が 15.6%となっています。

【家族構成】

(上段:件数、下段:%)

全 体	単身	夫婦のみ (子どもなし)	親子 (2世代)	親・子・孫 (3世代)	その他	無回答
1,236	127	354	595	108	41	11
100.0	10.3	28.6	48.1	8.7	3.3	0.9

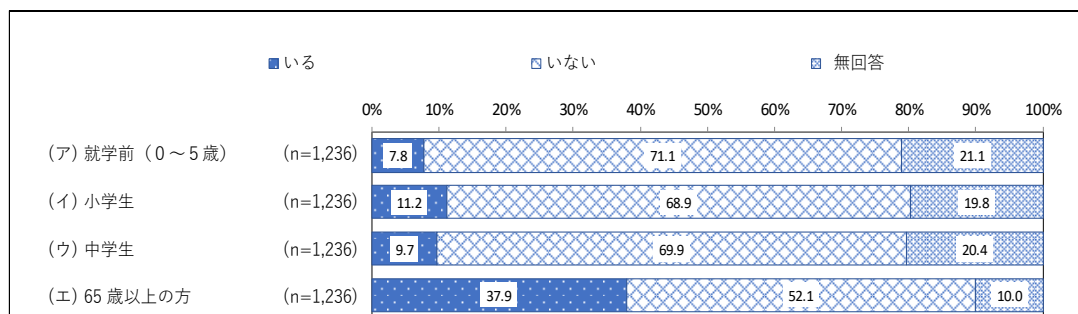


「親子 (2 世代)」が 48.1%と最も高く、次いで「夫婦のみ (子どもなし)」が 28.6%、「単身」が 10.3%となっています。

【同居家族】

(上段:件数、下段:%)

	全 体	いる	いない	無回答
(ア) 就学前(0～5歳)	1,236 100.0	96 7.8	879 71.1	261 21.1
(イ) 小学生	1,236 100.0	139 11.2	852 68.9	245 19.8
(ウ) 中学生	1,236 100.0	120 9.7	864 69.9	252 20.4
(エ) 65 歳以上の方	1,236 100.0	468 37.9	644 52.1	124 10.0



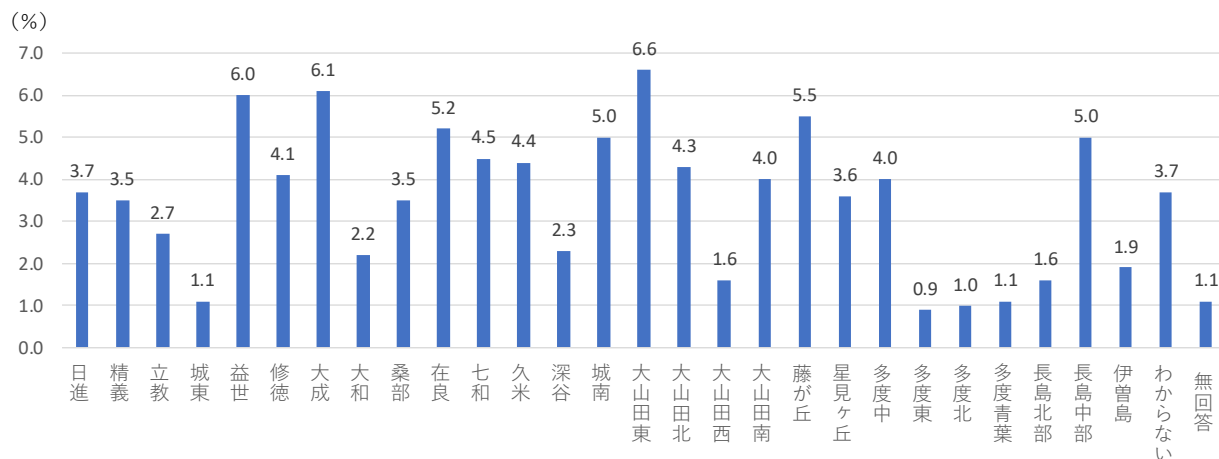
同居家族に就学前（0～5歳）の子どもがいる人は7.8%、小学生がいる人は11.2%、中学生がいる人は9.7%、65歳以上の方（高齢者）がいる人は37.9%となっています。

【小学校区】

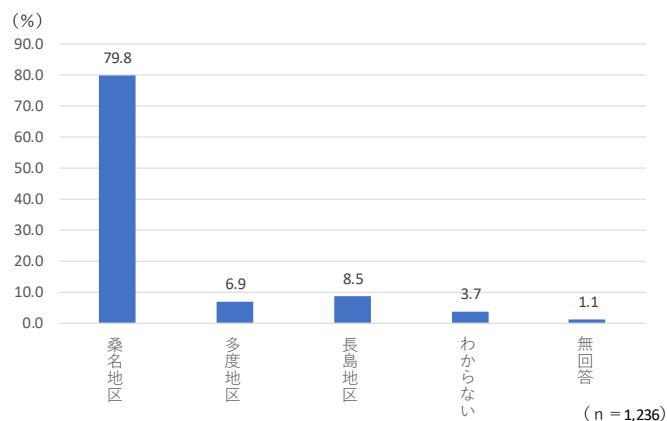
(上段: 件数、下段: %)

全 体	日進小学校区	精義小学校区	立教小学校区	城東小学校区	益世小学校区	修徳小学校区
1,236	46	43	33	13	74	51
100.0	3.7	3.5	2.7	1.1	6.0	4.1
	大成小学校区	大和小学校区	桑部小学校区	在良小学校区	七和小学校区	久米小学校区
	75	27	43	64	56	54
	6.1	2.2	3.5	5.2	4.5	4.4
	深谷小学校区	城南小学校区	大山田東小学校区	大山田北小学校区	大山田西小学校区	大山田南小学校区
	28	62	82	53	20	49
	2.3	5.0	6.6	4.3	1.6	4.0
	藤が丘小学校区	星見ヶ丘小学校区	多度中 小学校区	多度東 小学校区	多度北 小学校区	多度青葉 小学校区
	68	45	49	11	12	13
	5.5	3.6	4.0	0.9	1.0	1.1
	長島北部 小学校区	長島中部 小学校区	伊曽島 小学校区	わからない	無回答	
	20	62	23	46	14	
	1.6	5.0	1.9	3.7	1.1	

「大山田東小学校区」が6.6%と最も高く、次いで「大成小学校区」が6.1%、「益世小学校区」が6.0%となっています。



(n = 1,236)



Ⅲ 満足度・重要度の総覧

【ポートフォリオによる分析】

(1) 満足度・今後の重要性の得点化

32 項目の質問項目について、「満足度」と「重要度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■満足度・今後の重要性の得点化の手順■

満足度		得点		重要度		得点
満足	→	2 点		力を入れて取り組むべき	→	2 点
どちらかといえば満足	→	1 点		できれば力を入れて取り組むべき	→	1 点
ふつう	→	0 点		今のままでよい	→	0 点
どちらかといえば不満	→	-1 点		あまり力を入れなくてもよい	→	-1 点
不満	→	-2 点		力を入れなくてもよい	→	-2 点
無回答	→	計算対象外		無回答	→	計算対象外

■得点の算出式■

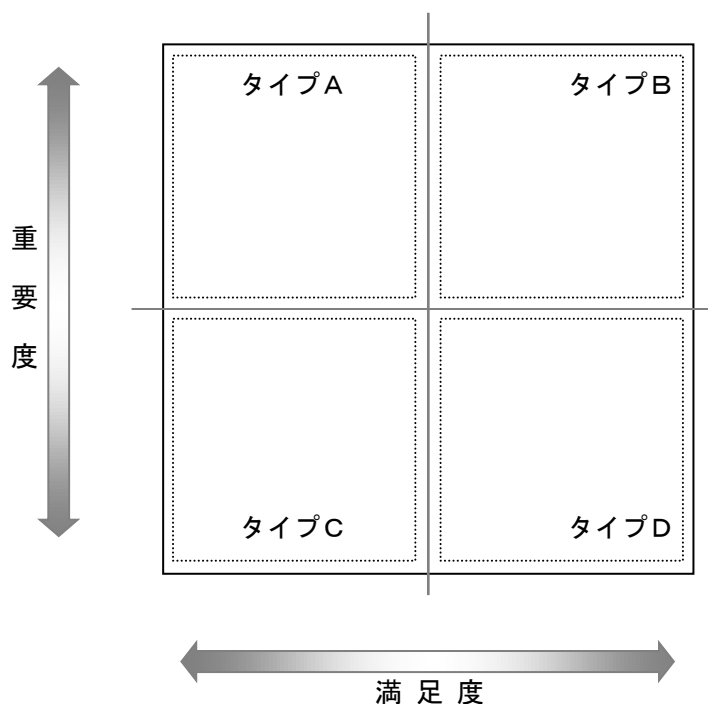
2点×「満足（力を入れて取り組むべき）」の回答数
+1点×「どちらかといえば満足できれば力を入れて取り組むべき」の回答数
+0点×「ふつう（今のままでよい）」の回答数
-1点×「どちらかといえば不満（あまり力を入れなくてもよい）」の回答数
-2点×「不満（力を入れなくてもよい）」の回答数／無回答を除く回答数

算出された満足度・重要度の得点をもとに、各施策の満足度・重要度別に順位付けを行いました。

(2) ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性について分析しました。

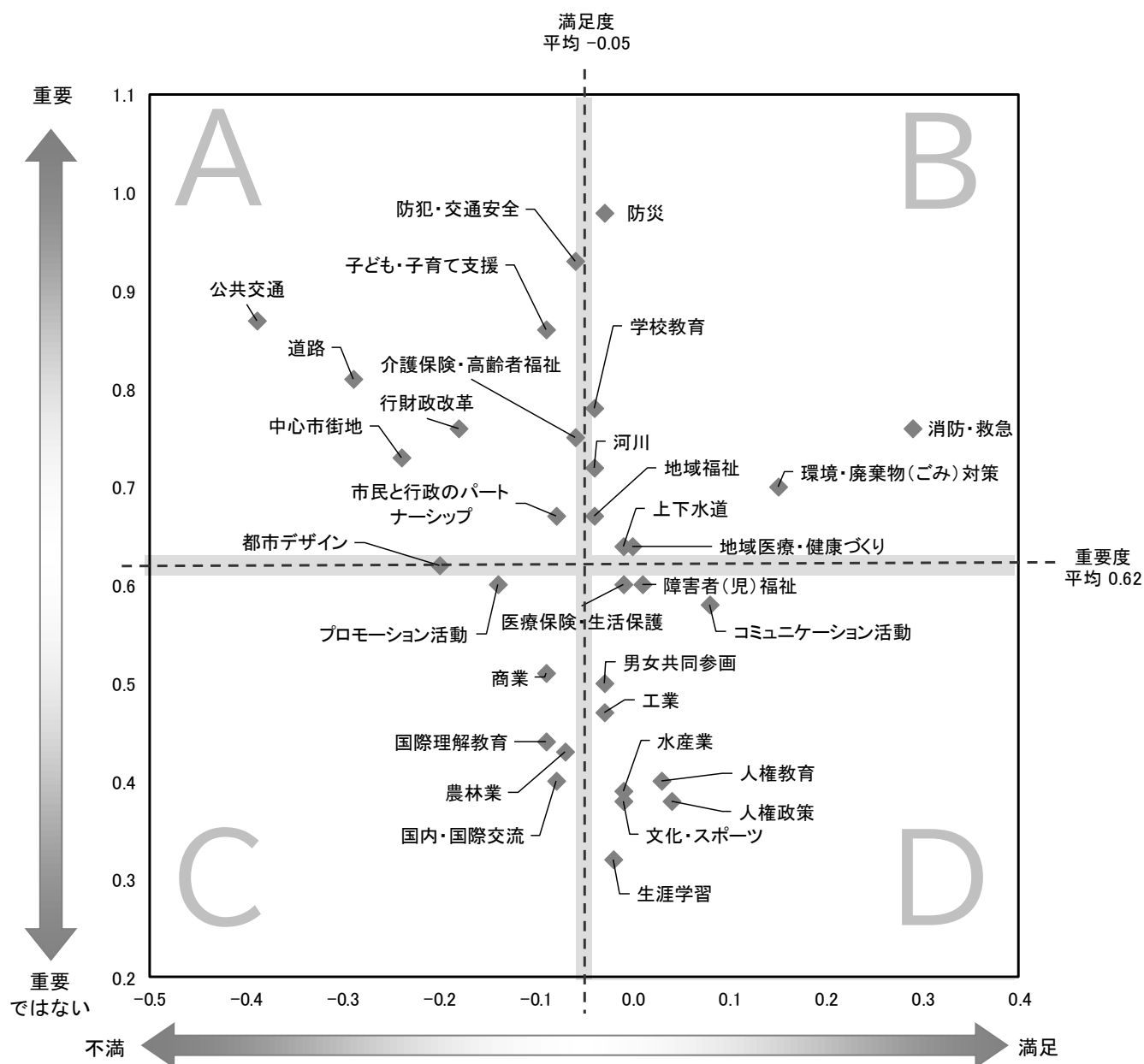
施策は、全体的に満足度が低く、重要度が高い傾向があり、その中でも重要度及び満足度が高い理由についての検証が必要なタイプBに特に分布しています。



- ◆タイプA **満足度は低いが、重要度は高い**
→ 今後の重点課題として検討が必要なタイプ。
- ◆タイプB **満足度は高く、重要度も高い**
→ 事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ。
- ◆タイプC **満足度は低く、重要度も低い**
→ 全体に比べ、重要度及び満足度が低い理由についての検証が必要なタイプ。施策の縮小や廃止などを含めた検討が必要。
- ◆タイプD **満足度は高いが、重要度は低い**
→ これまでの施策が充実した結果、満足度が高くなったものが含まれていると考えられるタイプ。ただし、施策が過剰になっていないか検討が必要。

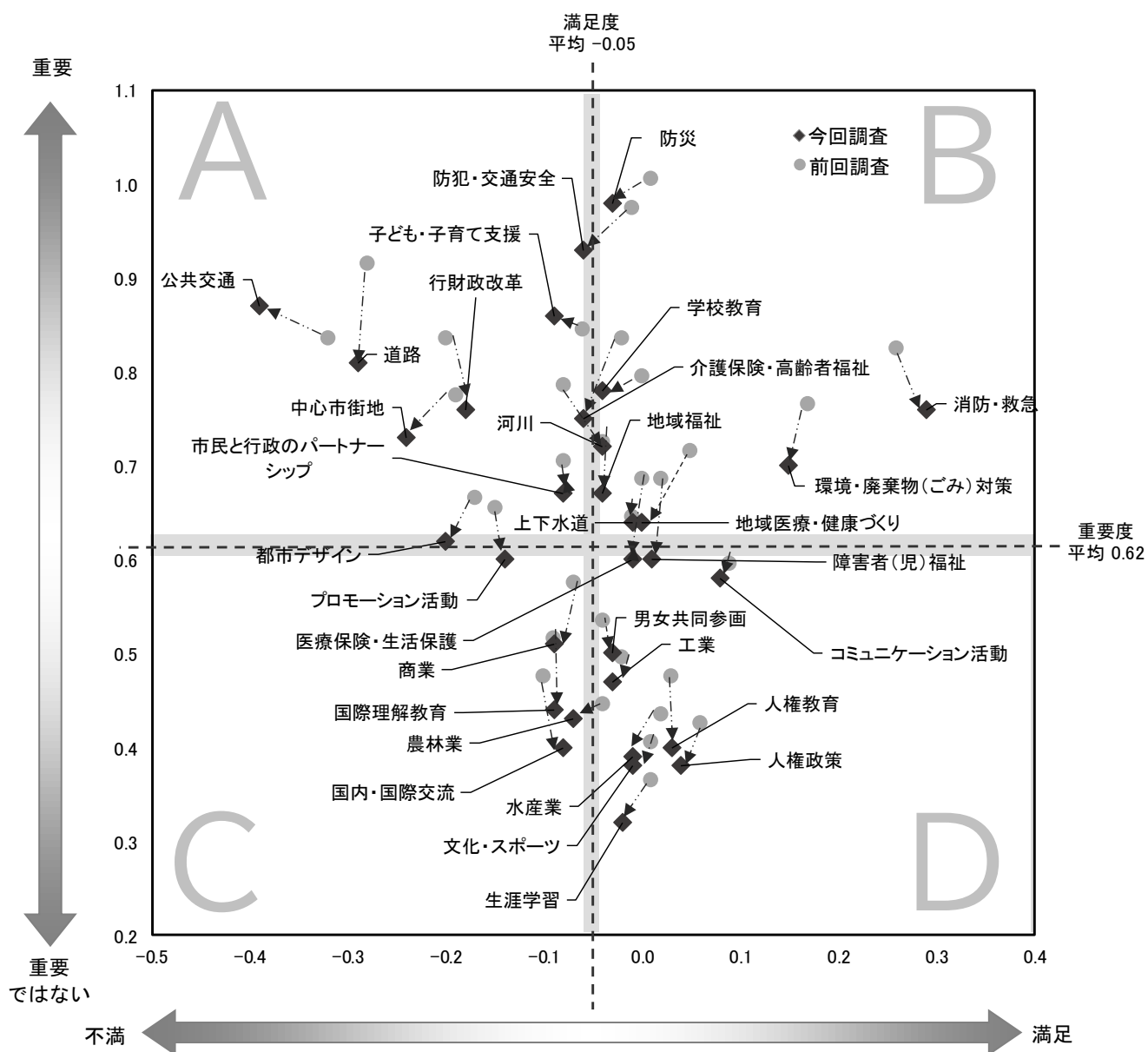
●施策のポートフォリオ分析【全体】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「中心市街地」などが該当しています。



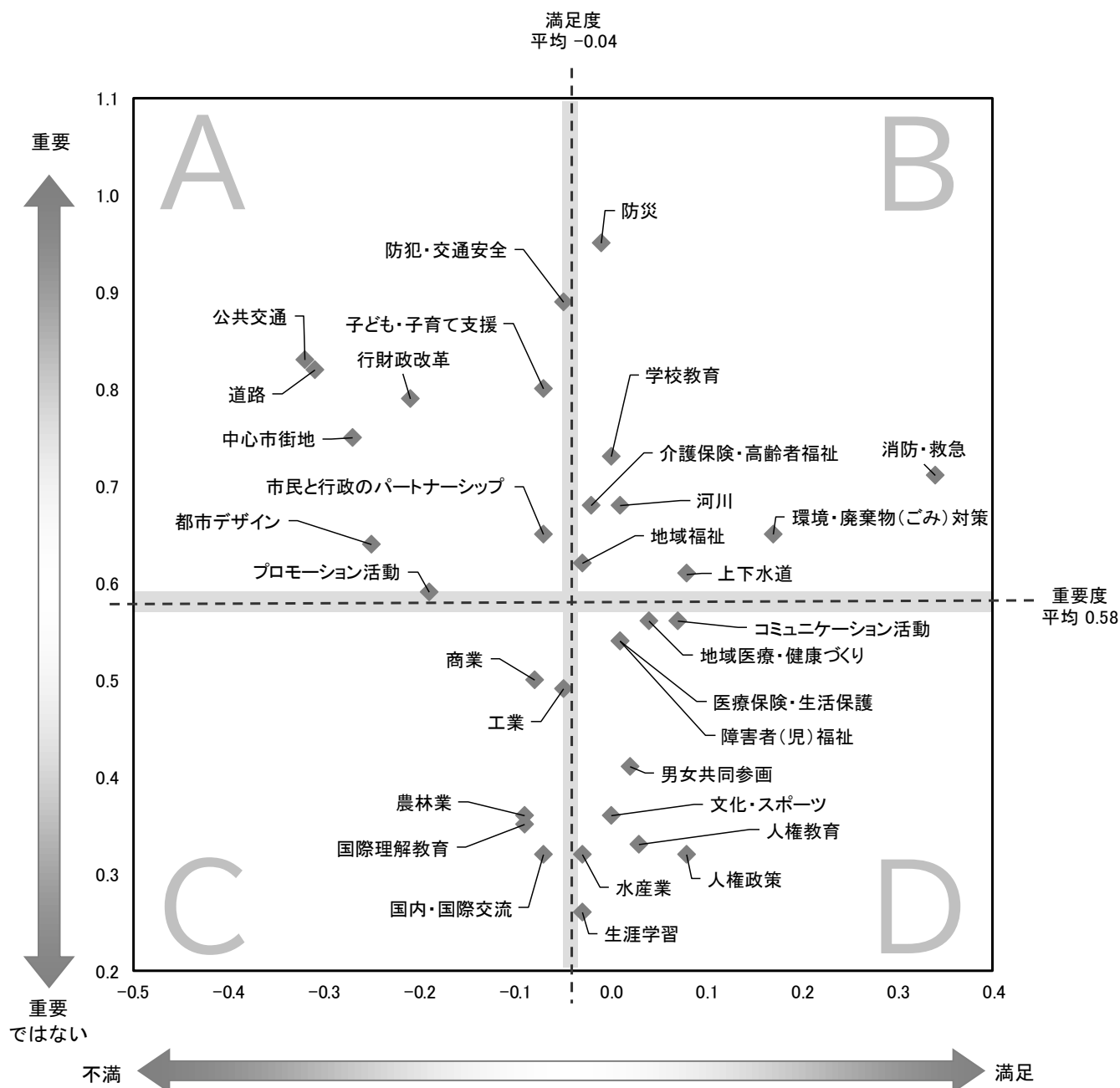
●施策のポートフォリオ分析 前回調査との比較

満足度・重要度の分布図を前回の調査と比較すると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野で、「公共交通」「子ども・子育て支援」などが増加しています。



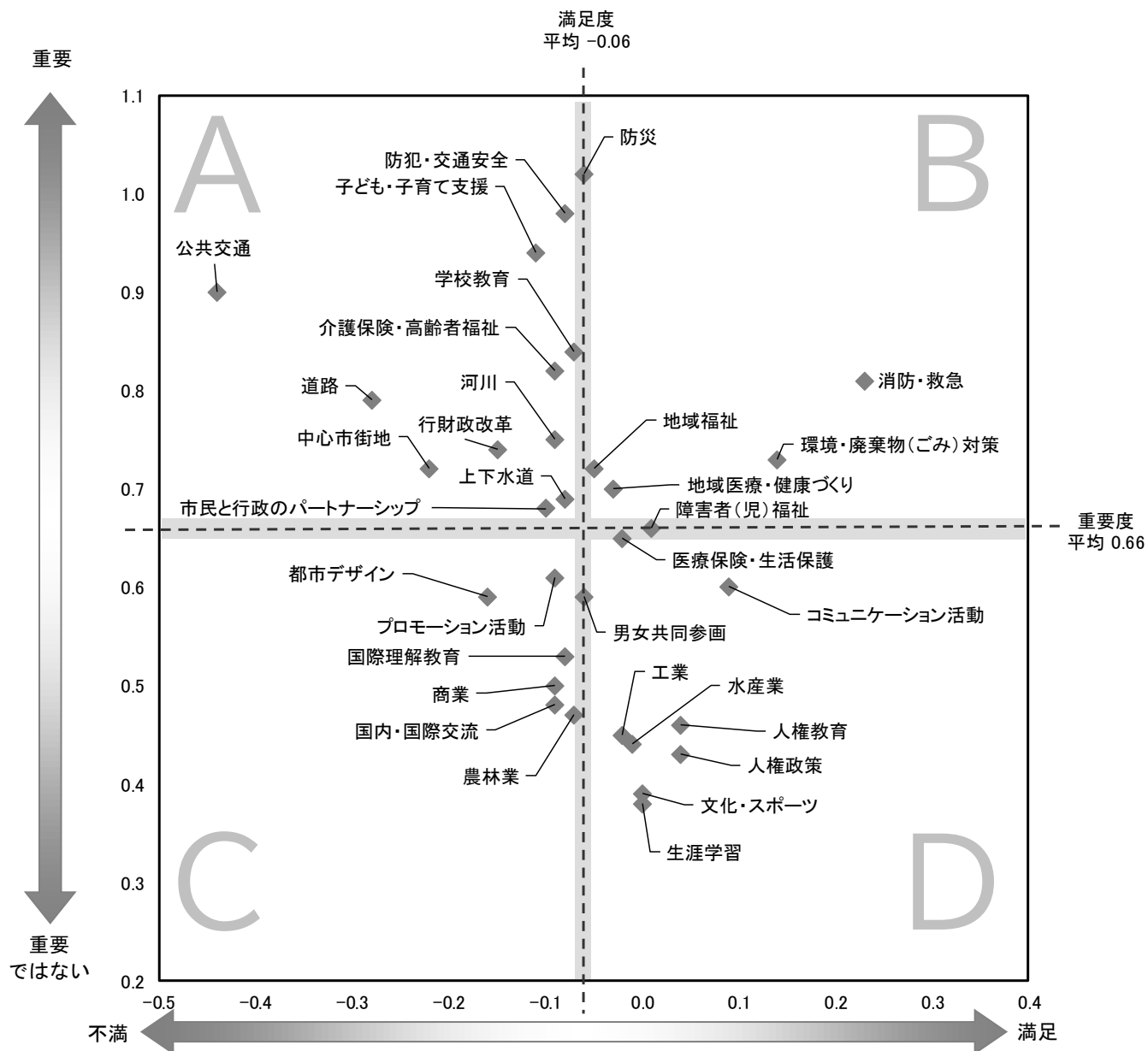
●施策のポートフォリオ分析【男性】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「中心市街地」などが該当しています。



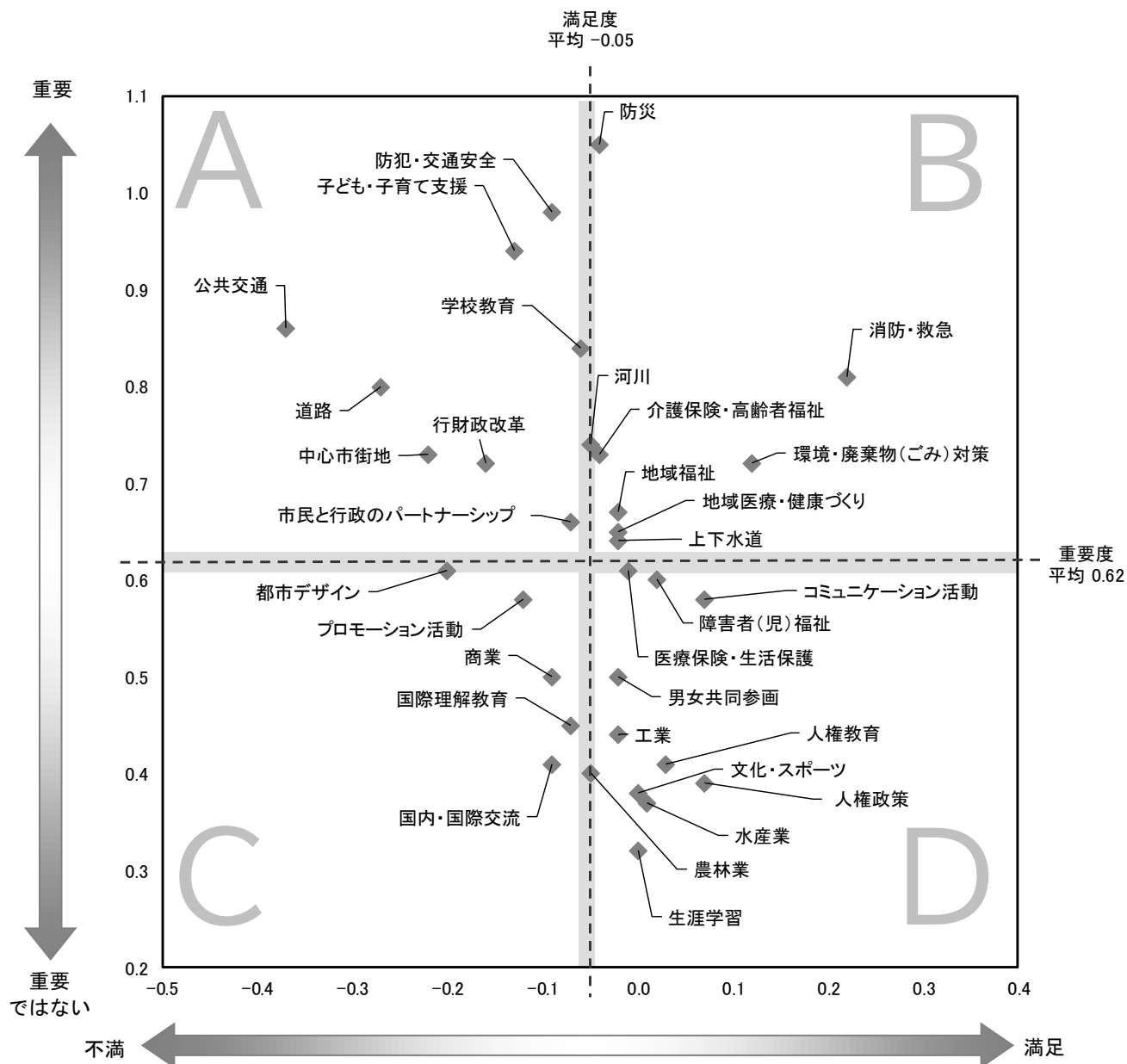
●施策のポートフォリオ分析【女性】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「防災」などが該当しています。



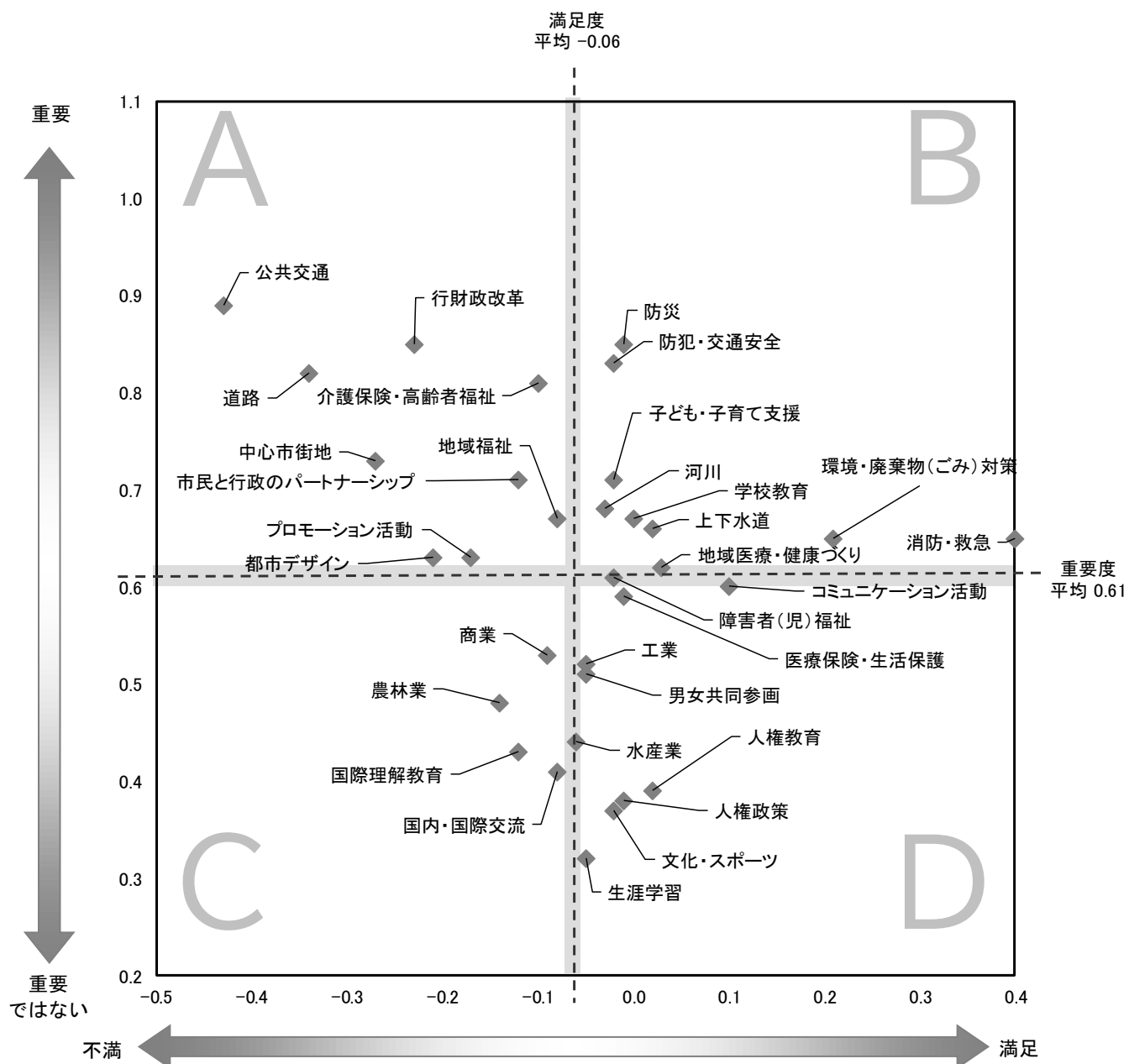
●施策のポートフォリオ分析【15～64 歳】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「子ども・子育て支援」などが該当しています。



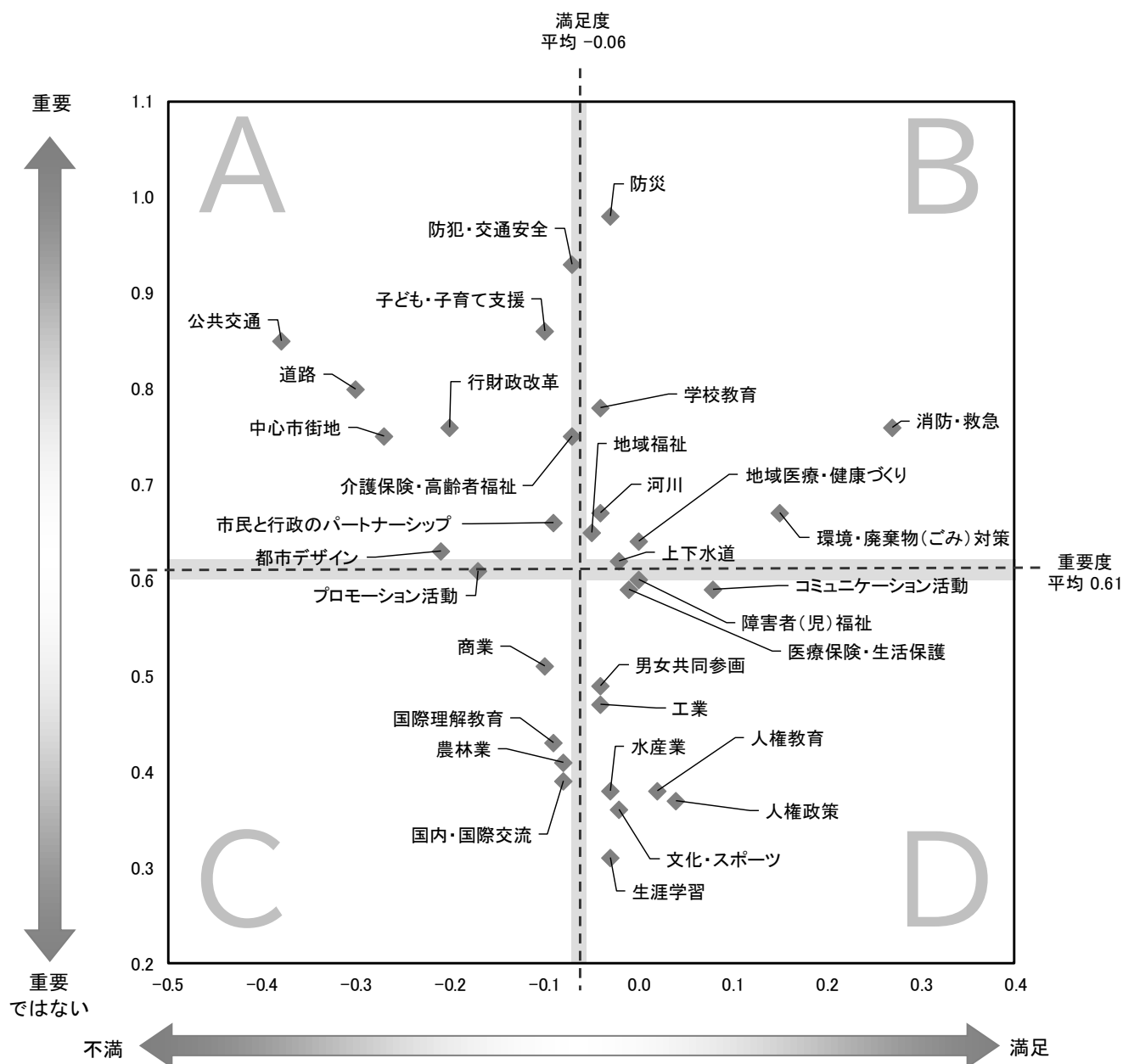
●施策のポートフォリオ分析【65 歳以上】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「行財政改革」などが該当しています。



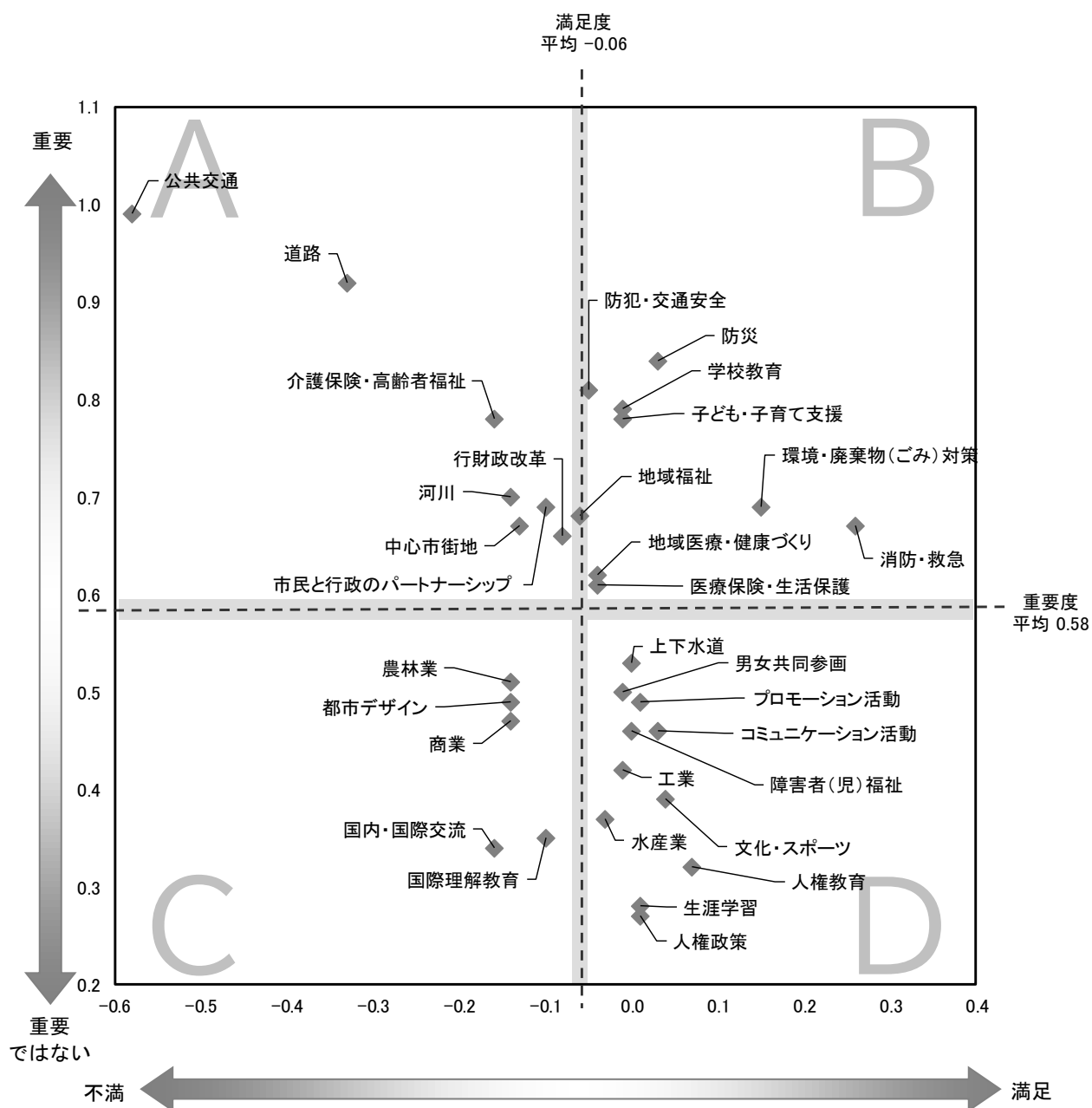
●施策のポートフォリオ分析【桑名地域】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「中心市街地」などが該当しています。



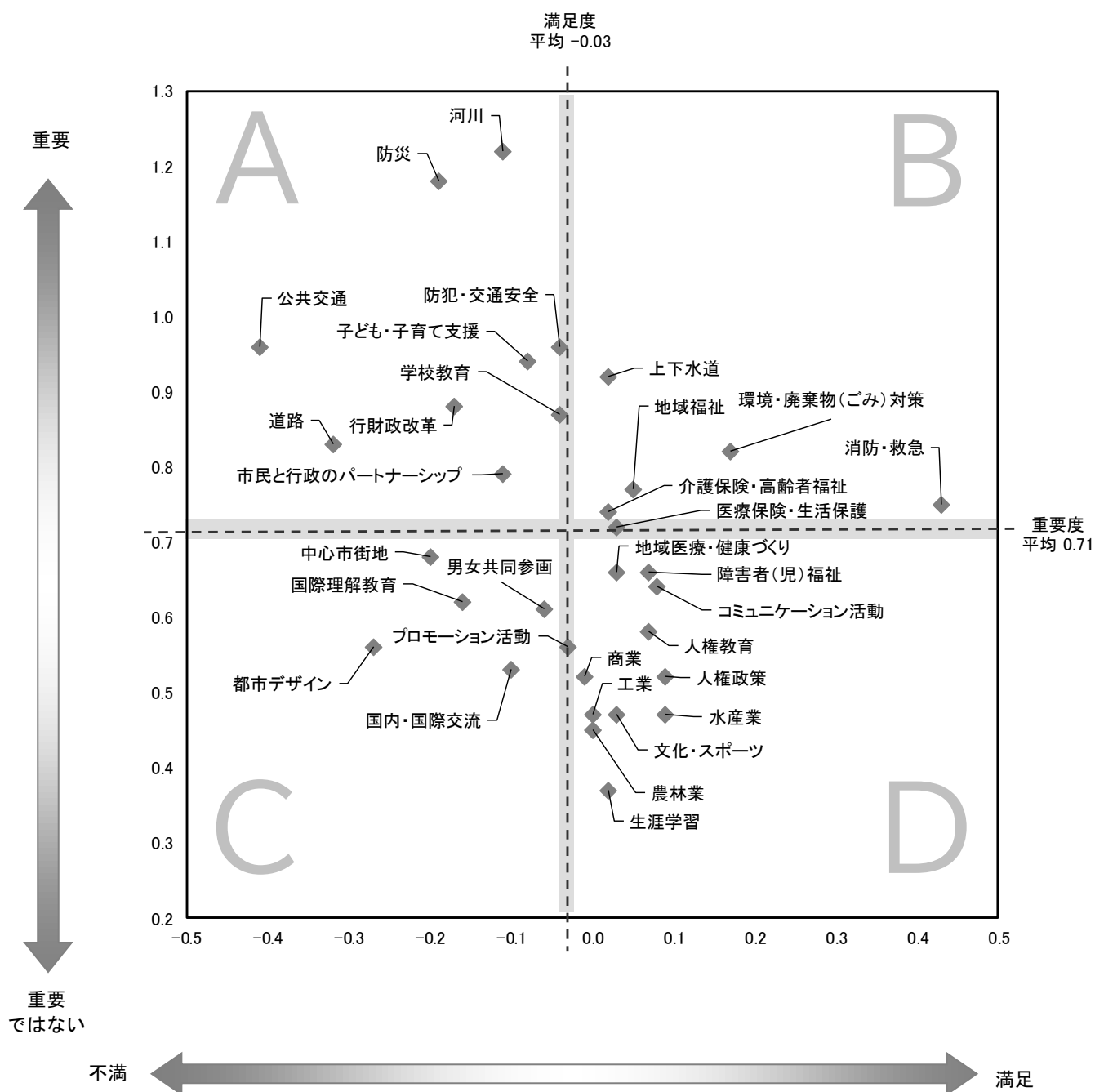
●施策のポートフォリオ分析【多度地域】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「道路」「介護保険・高齢者福祉」などが該当しています。



●施策のポートフォリオ分析【長島地域】

満足度・重要度の分布図を全体でみると、今後重点的に取り組むことが期待される施策分野として、「公共交通」「防災」「河川」などが該当しています。



まちづくり施策のニーズ得点

市の施策についてのニーズ得点は「公共交通（電車、バス）」が 13.109 ポイントで最も高くなっています。

ニーズ得点は、満足度が低く重要度が高いほど得点となる指標となっており、ニーズ得点が高い施策ほど、今後優先的に取り組む必要があることを示しています。

今回の調査では、ニーズ得点は「公共交通（電車、バス）」が 13.109 ポイントで最も高く、次いで「道路（整備）」が 12.535 ポイント、「中心市街地（整備）」が 12.093 ポイントとなっています。

ニーズ得点の求め方

ニーズ得点は、下式により算出されるサンプル毎の得点の全体平均であり、市民のニーズが高いほど、かつ満足度が低いほど得点が高くなる指標となっています。

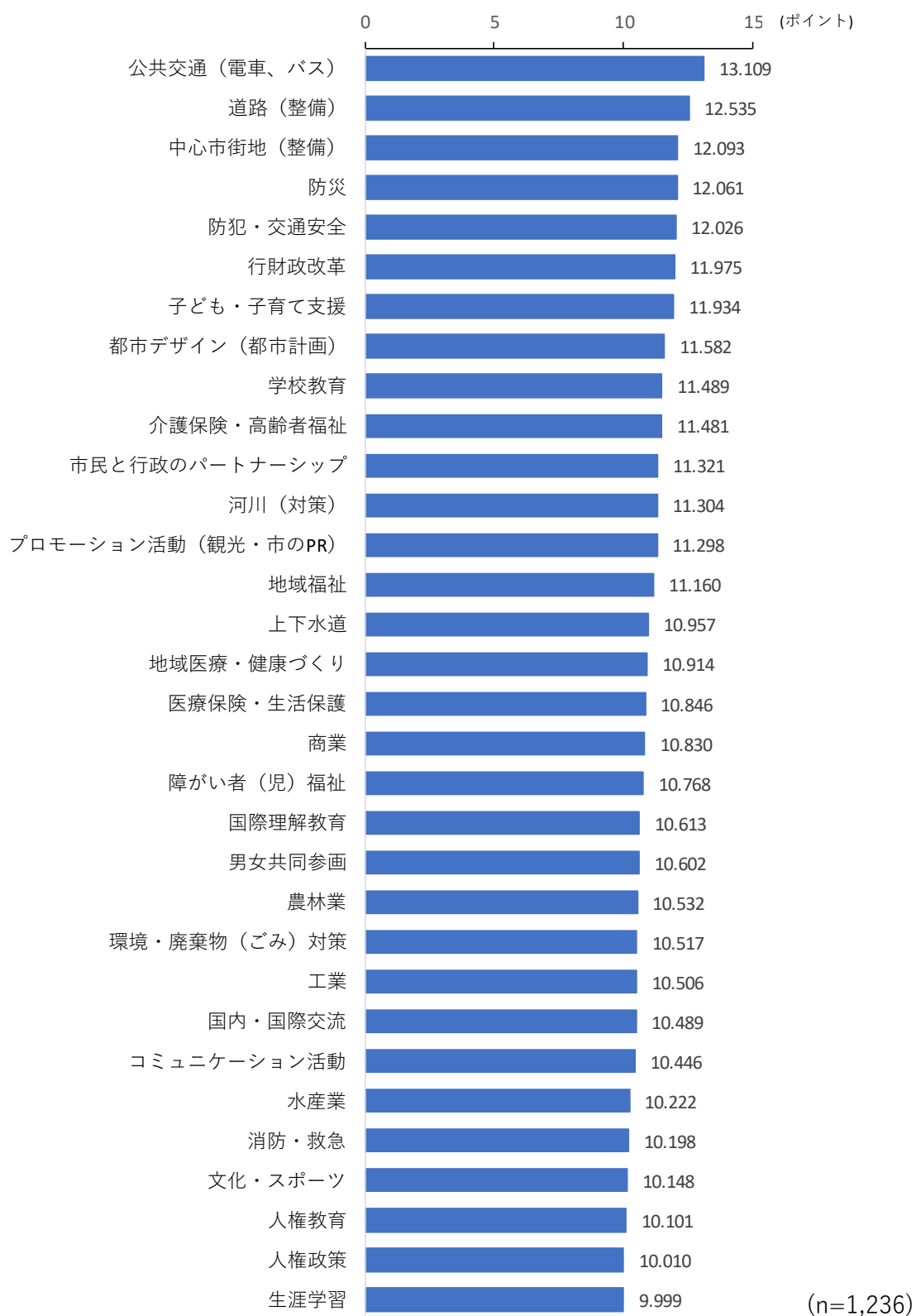
下表のように得点設定をし、25 点（5 点×5 点）を満点として、算出している。

満足度得点		重要度得点	
不満	(5 点)	力を入れて取り組むべき	(5 点)
どちらかといえば不満	(4 点)	できれば力を入れて取り組むべき	(4 点)
ふつう	(3 点)	今のままでよい	(3 点)
どちらかといえば満足	(2 点)	あまり力を入れなくてもよい	(2 点)
満足	(1 点)	力を入れなくもよい	(1 点)

[計算式]

$$\text{ニーズ得点} = \text{満足度得点} \times \text{重要度得点}$$

●ニーズ得点



◎ニーズ得点は、「公共交通（電車、バス）」が全てのカテゴリで最も高く、長島地域を除く全てのカテゴリで、「道路（整備）」が2番目に高くなっています。

- ・男女別でみると、男性では上位2項目に続き「中心市街地（整備）」、「防災」、「防犯・交通安全」となっています。女性では上位2項目に続き「防災」、「防犯・交通安全」、「子ども・子育て支援」となっています。
- ・年代別でみると、15～64歳では上位2項目に続き「子ども・子育て支援」、「防災」、「防犯・交通安全」となっています。65歳以上では上位2項目に続き「行財政改革」、「中心市街地（整備）」、「介護保険・高齢者福祉」となっています。
- ・地域別でみると、桑名地域では上位2項目に続き「中心市街地（整備）」、多度地域では「介護保険・高齢者福祉」となっています。長島地域では「防災」が2番目に高く、「河川（対策）」、「道路（整備）」と続いています。

		上位5項目				
全体		公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	中心市街地 (整備)	防災	防犯・交通安全
		13.109	12.535	12.093	12.061	12.026
性別	男性	公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	中心市街地 (整備)	行財政改革	防災
		12.721	12.639	12.249	12.181	11.902
	女性	公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	防災	防犯・交通安全	子ども・ 子育て支援
		13.388	12.440	12.303	12.289	12.267
年代別	15～64歳	公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	子ども・ 子育て支援	防災	防犯・交通安全
		13.001	12.428	12.356	12.328	12.314
	65歳以上	公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	行財政改革	中心市街地 (整備)	介護保険・ 高齢者福祉
		13.329	12.753	12.421	12.200	11.807
地域別	桑名地域	公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	中心市街地(整備)	防犯・交通安全	行財政改革
		13.026	12.533	12.259	12.074	12.058
	多度地域	公共交通 (電車、バス)	道路(整備)	介護保険・ 高齢者福祉	防犯・交通安全	河川(対策)
		14.281	13.047	11.943	11.631	11.600
	長島地域	公共交通 (電車、バス)	防災	河川(対策)	道路(整備)	行財政改革
		13.485	13.349	13.096	12.686	12.302

IV 調査結果

1 中央集権型から全員参加型の市政について

<市民と行政のパートナーシップ>

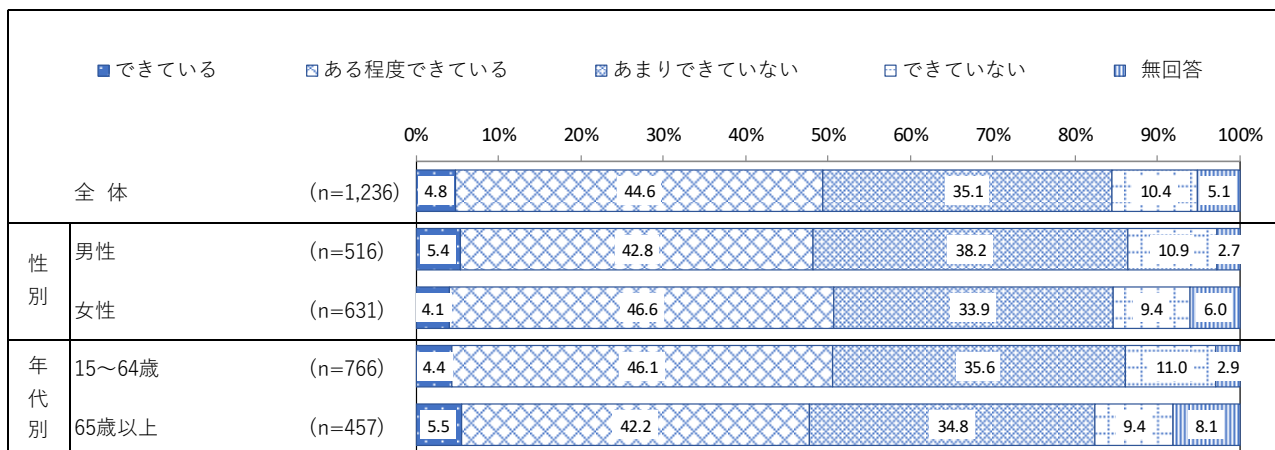
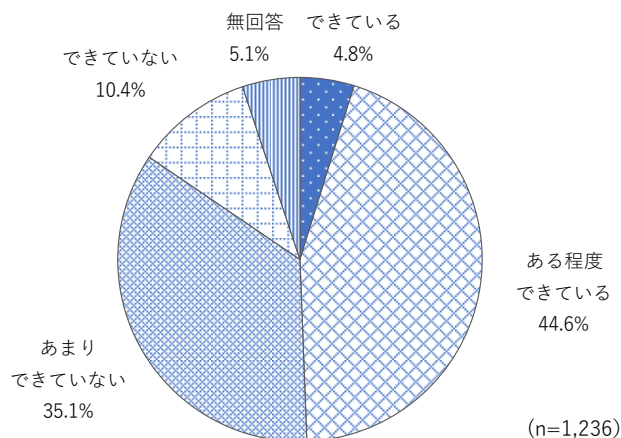
問7 桑名市は、市民、企業、行政などが共に考え、共に力を合わせた地域づくり（協働）ができていると思いますか。（〇はひとつ）

(上段:件数、下段:%)					
全 体	できている	ある程度できている	あまりできていない	できていない	無回答
1,236	59	551	434	129	63
100.0	4.8	44.6	35.1	10.4	5.1

「できている」と「ある程度できている」を合わせた『できている』は、49.4%となっています。

「ある程度できている」が44.6%と最も高く、次いで「あまりできていない」が35.1%、「できていない」が10.4%となっています。

性別、年代別ともに「ある程度できている」が最も高くなっています。



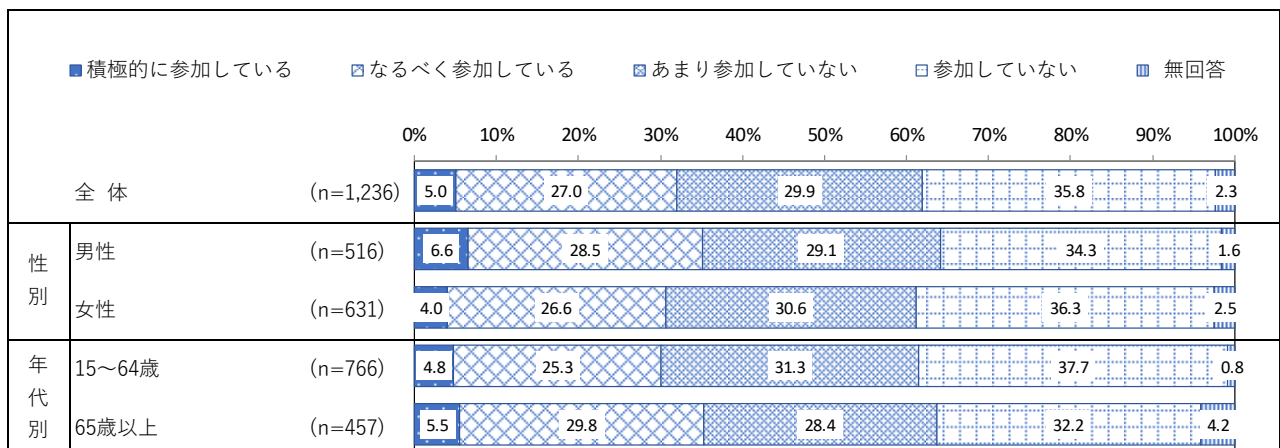
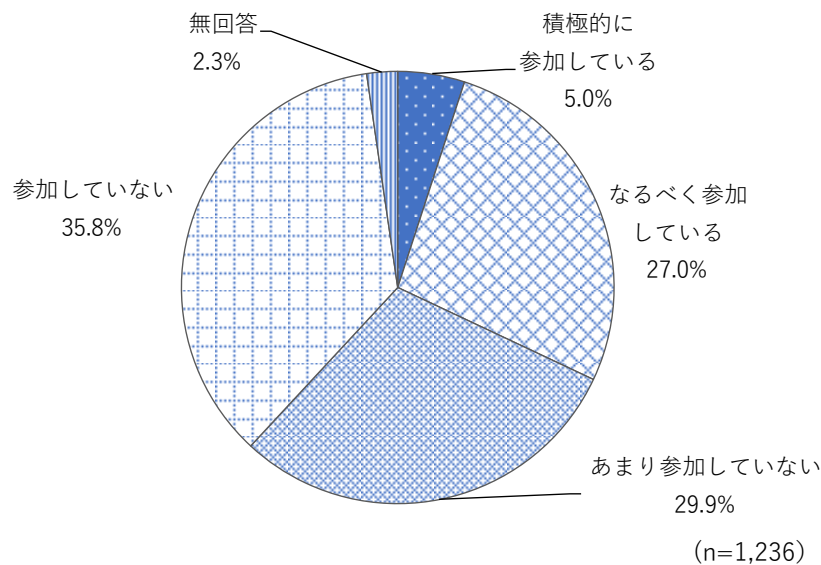
問8 あなたは、地域活動（自治会、子ども会、老人クラブなど）にどの程度参加していますか。
（○はひとつ）

(上段:件数、下段:%)					
全 体	積極的に参加している	なるべく参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答
1,236	62	334	370	442	28
100.0	5.0	27.0	29.9	35.8	2.3

「積極的に参加している」と「なるべく参加している」を合わせた『参加している』は32.0%となっています。

「参加していない」が35.8%と最も高く、次いで「あまり参加していない」が29.9%、「なるべく参加している」が27.0%となっています。

性別、年代別ともに「参加していない」が最も高くなっています。



問8-1 「1. 積極的に参加している」「2. なるべく参加している」とお答えの方にお聞きします。
具体的にこの1年間で参加した活動に○をつけてください。(○はいくつでも)

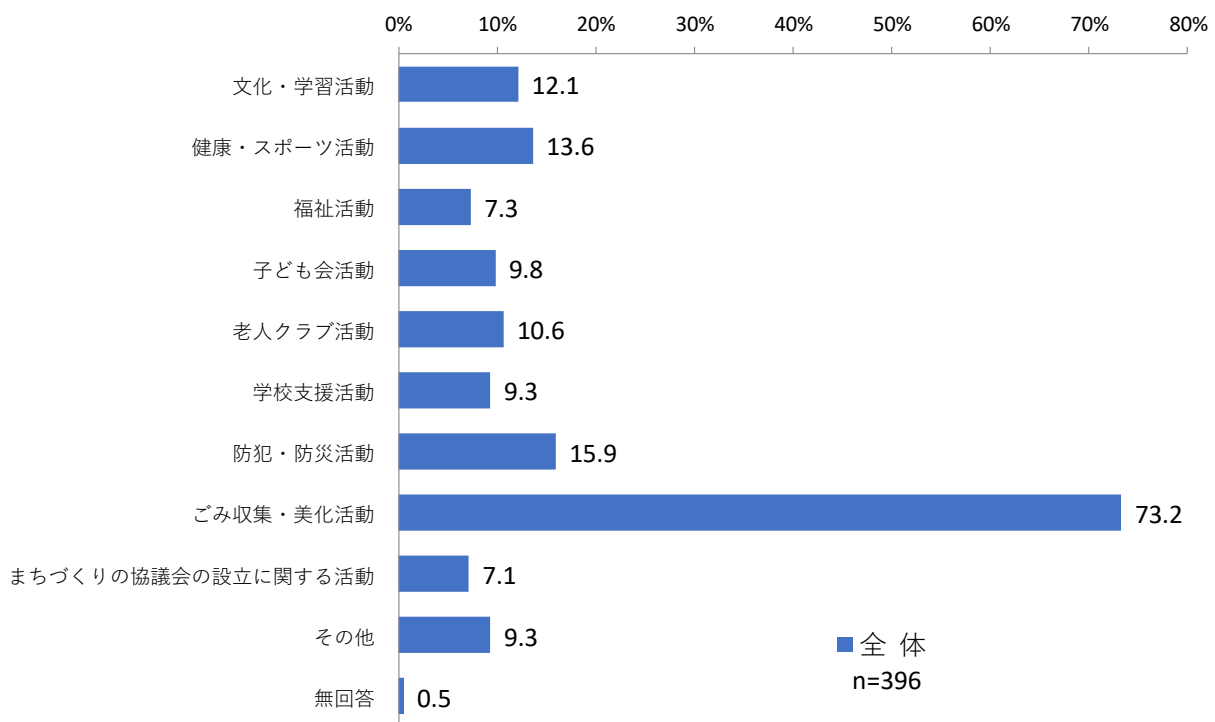
(上段:件数、下段:%)											
全 体	文化・ 学習活動	健康・ スポーツ活動	福祉活動	子ども会活動	老人クラブ 活動	学校支援活動	防犯・ 防災活動	ごみ収集・ 美化活動	まちづくりの 協議会の設立 に関する活動	その他	無回答
396	48	54	29	39	42	37	63	290	28	37	2
-	12.1	13.6	7.3	9.8	10.6	9.3	15.9	73.2	7.1	9.3	0.5

「ごみ収集・美化活動」が73.2%と最も高く、次いで「防犯・防災活動」が15.9%、「健康・スポーツ活動」が13.6%となっています。

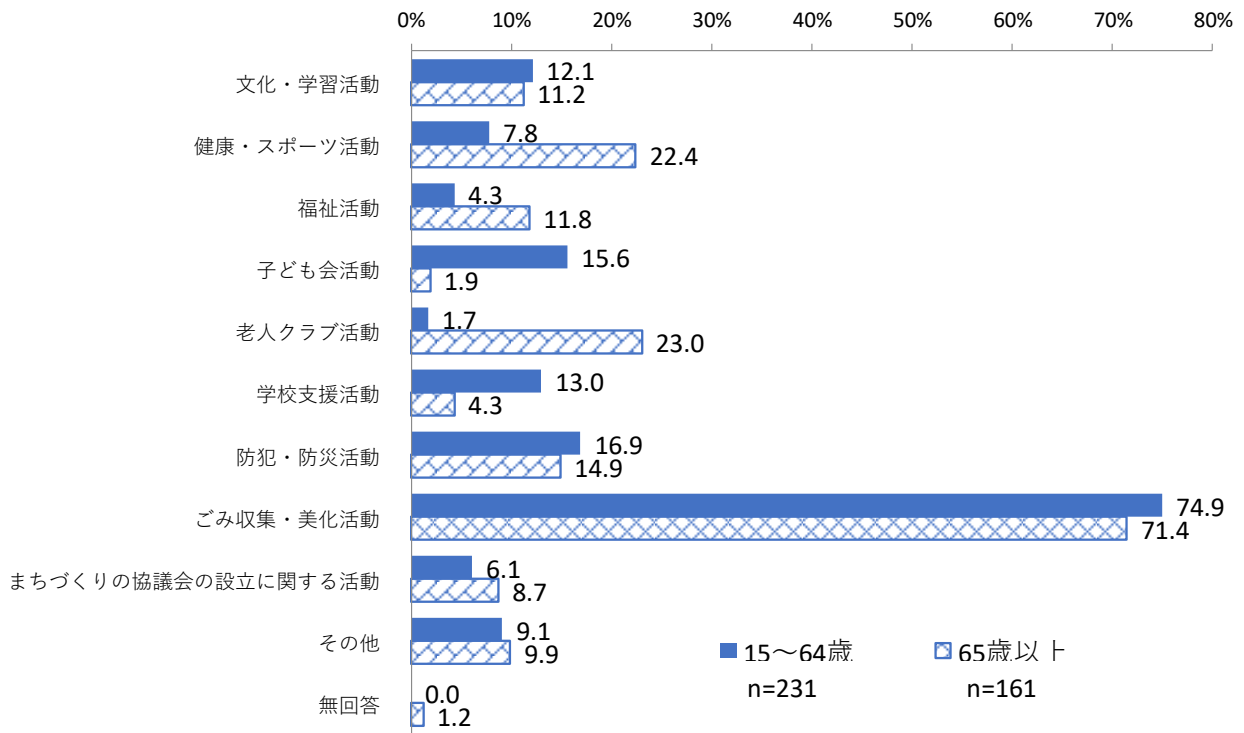
男女ともに、「ごみ収集・美化活動」が最も高くなっています。

年代別にみると、「子ども会活動」では15～64歳が65歳以上より10ポイント以上高くなっています。一方、「健康・スポーツ活動」、「老人クラブ活動」では65歳以上が15～64歳より10ポイント以上高くなっています。

【全体】



【年代別】



<男女共同参画>

問9 あなたは、桑名市では男女共同参画社会が実現していると思いますか。(○はひとつ)

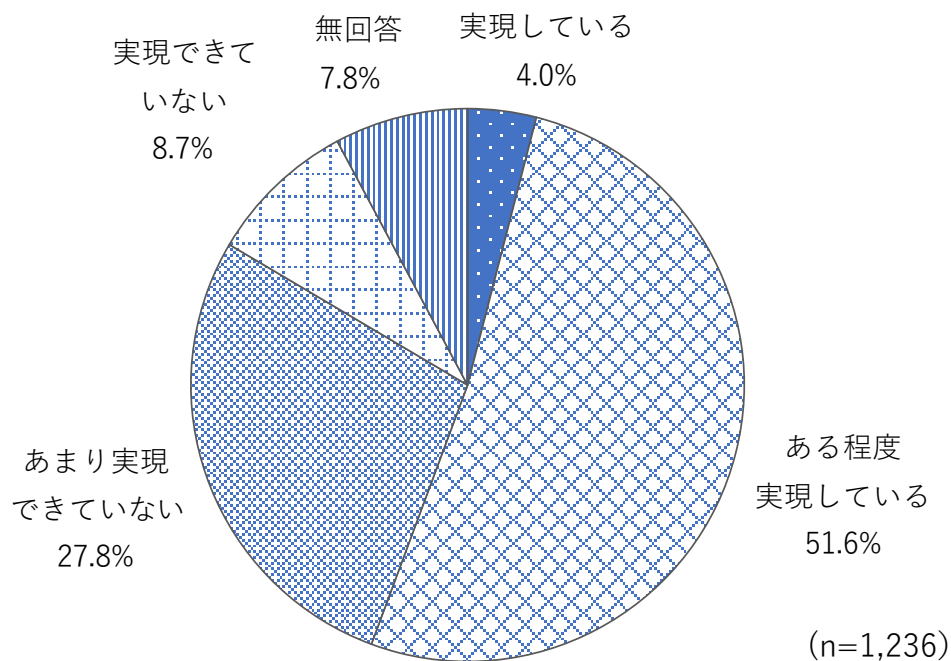
(上段:件数、下段:%)					
全 体	実現している	ある程度 実現している	あまり実現 できていない	実現できて いない	無回答
1,236 100.0	49 4.0	638 51.6	344 27.8	108 8.7	97 7.8

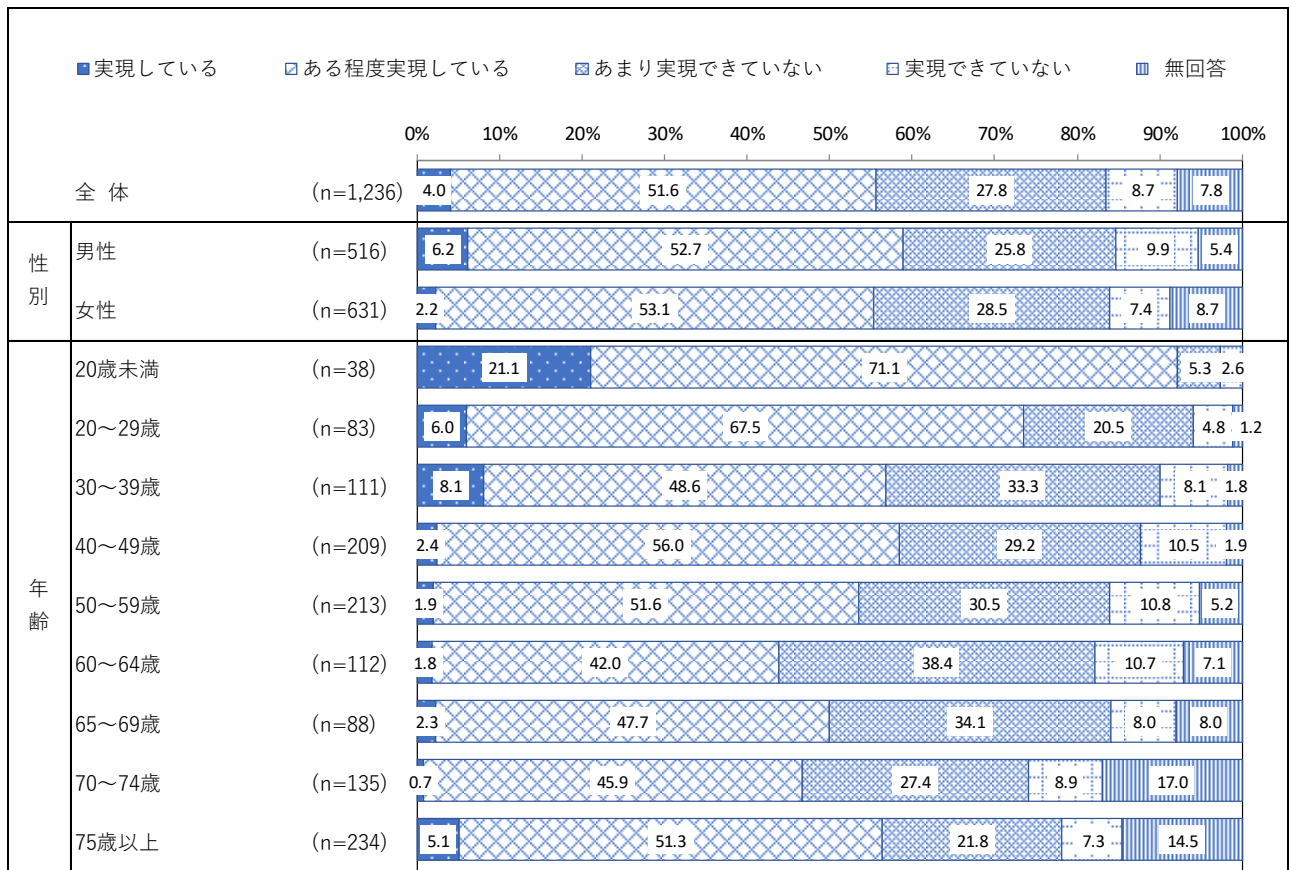
「実現している」と「ある程度実現している」を合わせた『実現している』は55.6%となっています。

「ある程度実現している」が51.6%と最も高く、次いで「あまり実現できていない」が27.8%、「実現できていない」が8.7%となっています。

男女ともに、「ある程度実現している」が半数を超えています。

年代別にみると、20歳未満で「実現している」、「ある程度実現している」合わせた『実現している』は9割を超えている一方、60～64歳、65～69歳、70～74歳では半数以下となっています。





問9-1 「3. あまり実現できていない」「4. 実現できていない」とお答えの方にお聞きます。
どのような場面でそう感じますか。(〇はいくつでも)

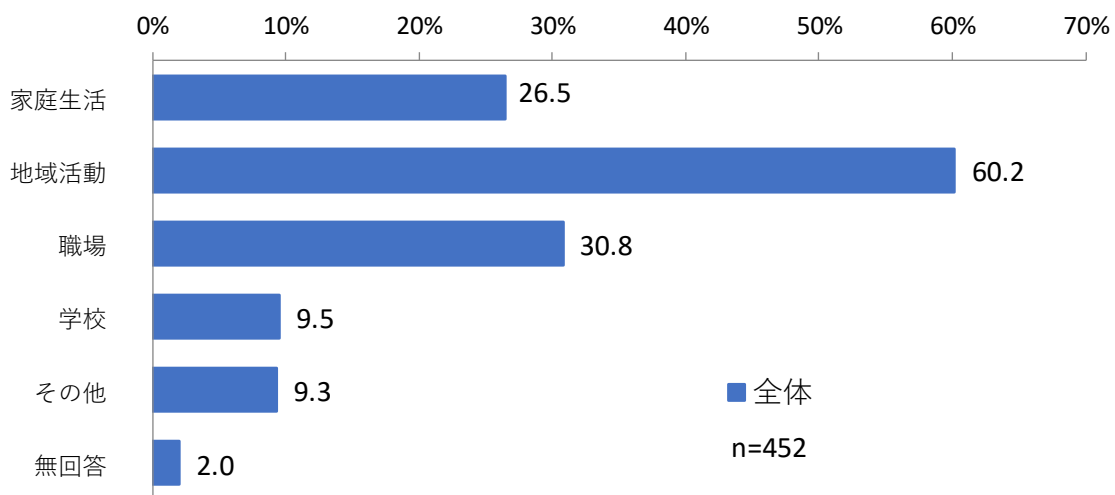
(上段:件数、下段:%)

全 体	家庭生活	地域活動	職場	学校	その他	無回答
452	120	272	139	43	42	9
-	26.5	60.2	30.8	9.5	9.3	2.0

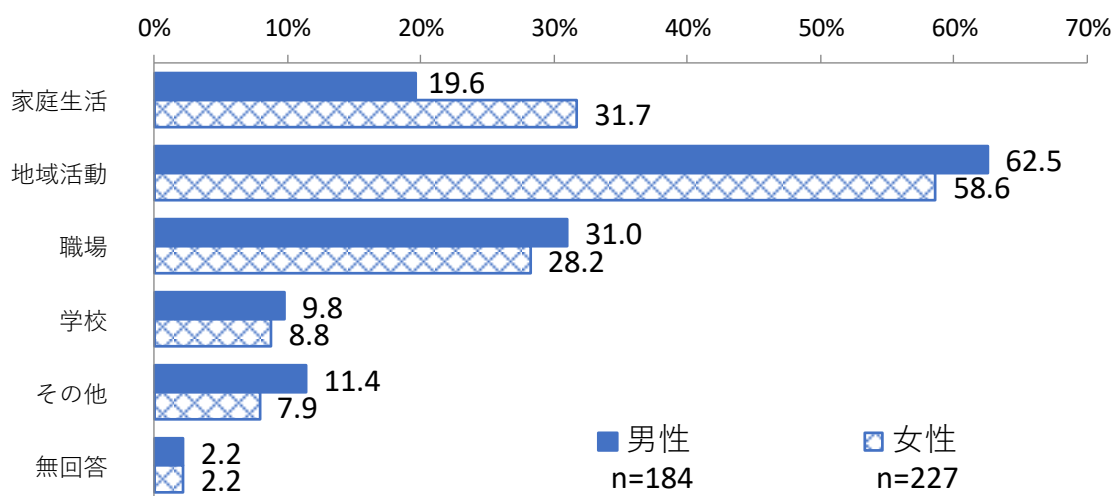
最も実現できていないと感じる場面は、「地域活動」となっています。

「地域活動」が60.2%と最も高く、次いで「職場」が30.8%、「家庭生活」が26.5%となっています。
性別・年代別ともに、「地域活動」が最も高くなっています。

【全体】



【性別】



<コミュニケーション活動>

問 10 以下の項目について、あなたの満足の度合いをお聞かせください。(項目ごとに○はひとつ)

(ア)市からの情報提供(広報紙や市ホームページ)について

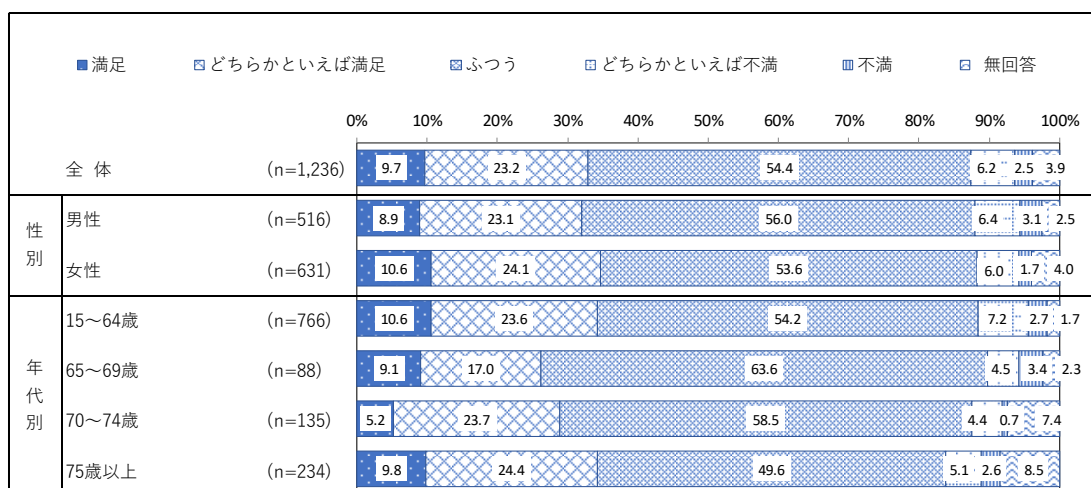
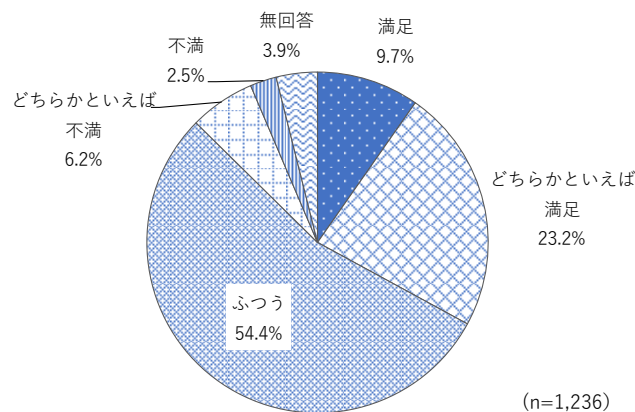
(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	120	287	673	77	31	48
100.0	9.7	23.2	54.4	6.2	2.5	3.9

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は32.9%となっています。
「ふつう」が54.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が23.2%、「満足」が9.7%となっ
ています。

男女別ともに、「ふつう」が半数を超えています。

年代別にみると、75歳以上で「ふつう」が半数を下回っています。



(イ)市政に対する市民の意見・声を伝える場や機会について

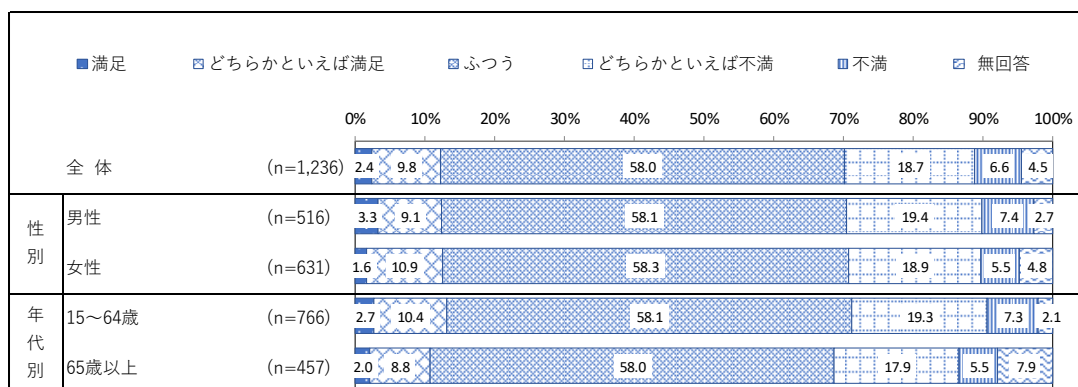
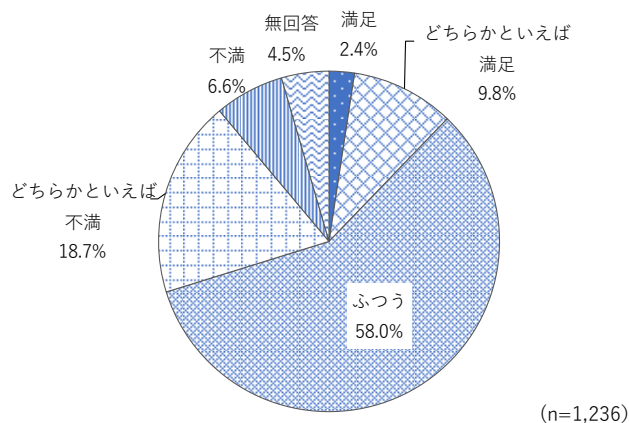
(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	30	121	717	231	81	56
100.0	2.4	9.8	58.0	18.7	6.6	4.5

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は12.2%となっています。

「ふつう」が58.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が18.7%、「どちらかといえば満足」が9.8%となっています。

性別、年代別ともに「ふつう」が半数を超えています。



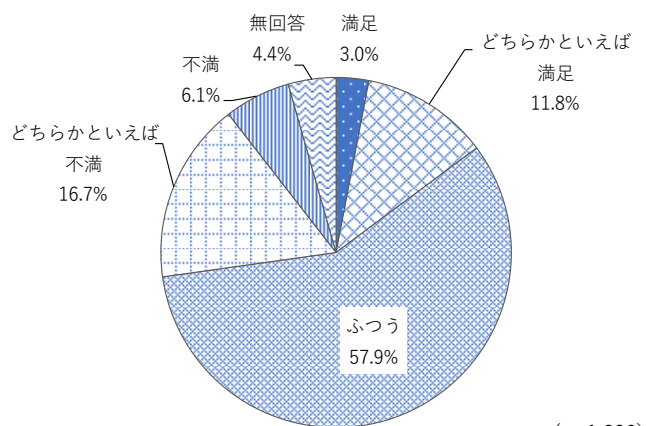
(ウ)市の情報提供全般、行政情報の公開による市政の透明性について

(上段:件数、下段:%)

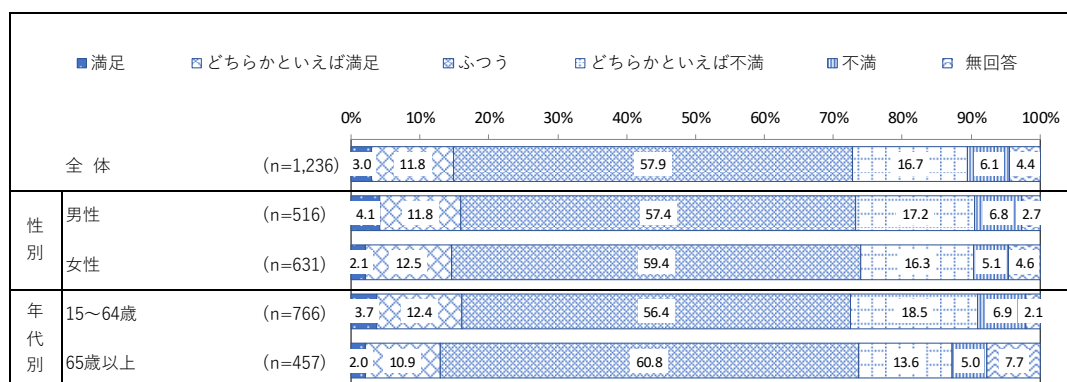
全 体	満足	どちらかといえ ば満足	ふつう	どちらかといえ ば不満	不満	無回答
1,236	37	146	716	206	76	55
100.0	3.0	11.8	57.9	16.7	6.1	4.4

「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた『満足している』は14.8%となっています。
「ふつう」が57.9%と最も高く、次いで「どちらかといえ不満」が16.7%、「どちらかといえ満足」が11.8%となっています。

性別、年代別ともに「ふつう」が半数を超えています。



(n=1,236)



問 11 あなたは、市の情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

(上段:件数、下段:%)

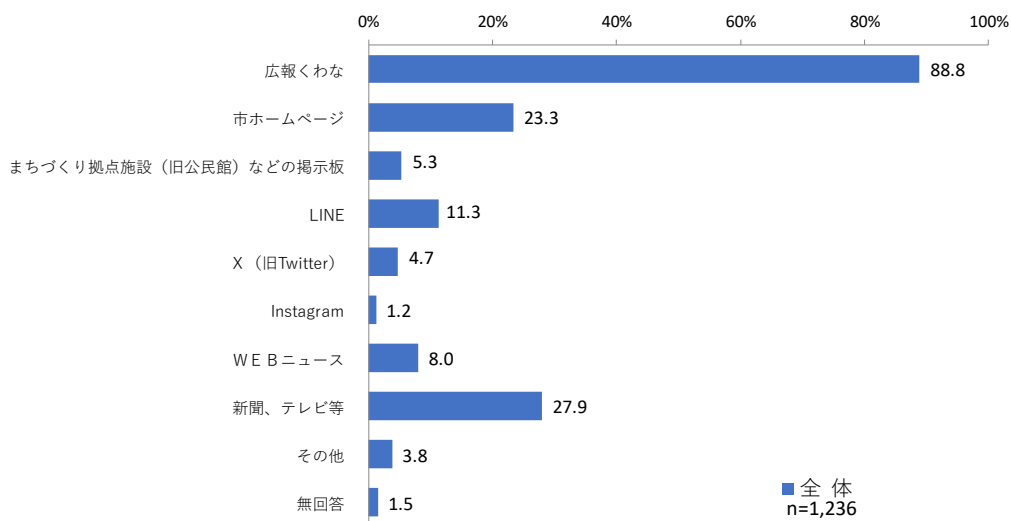
全 体	広報くわな	市ホームページ	まちづくり拠点施設(旧公民館)などの掲示板	LINE	X(旧Twitter)	Instagram	WEBニュース	新聞、テレビ等	その他	無回答
1,236	1,097	288	66	140	58	15	99	345	47	19
-	88.8	23.3	5.3	11.3	4.7	1.2	8.0	27.9	3.8	1.5

「広報くわな」が88.8%と最も高く、次いで「新聞、テレビ等」が27.9%、「市ホームページ」が23.3%となっています。

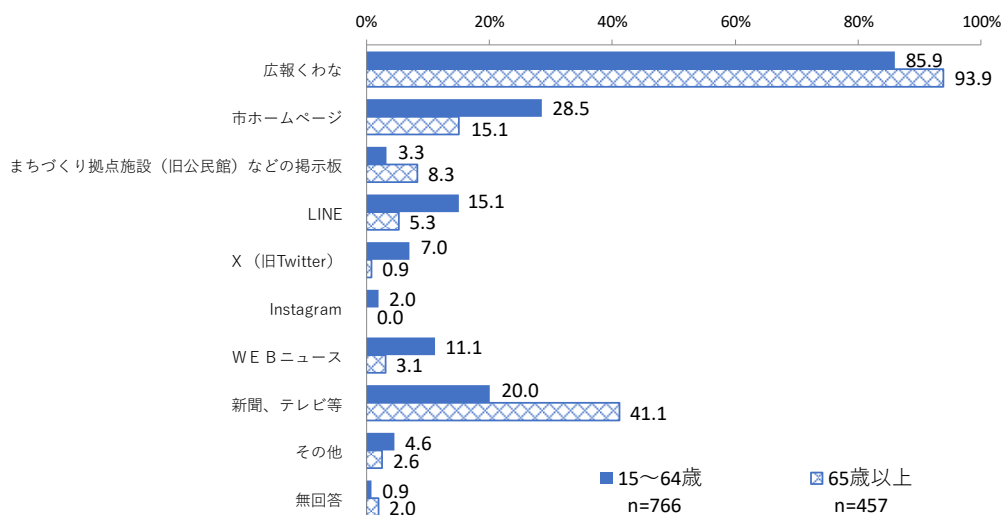
男女別にみると、「広報くわな」が男性で8割、女性で9割を超えています。

年代別にみると、65歳以上で「広報くわな」が9割を超えている他、「新聞、テレビ等」が4割を超え、全体を大幅に上回っています。

【全体】



【年代別】



<地域福祉>

問 12 以下の地域の支えあいに関する活動について、あなたの考えをお聞かせください。
(項目ごとに○はひとつ)

(ア)地域で、福祉等のボランティア・担い手等の「人づくり」ができていますか

(上段:件数、下段:%)

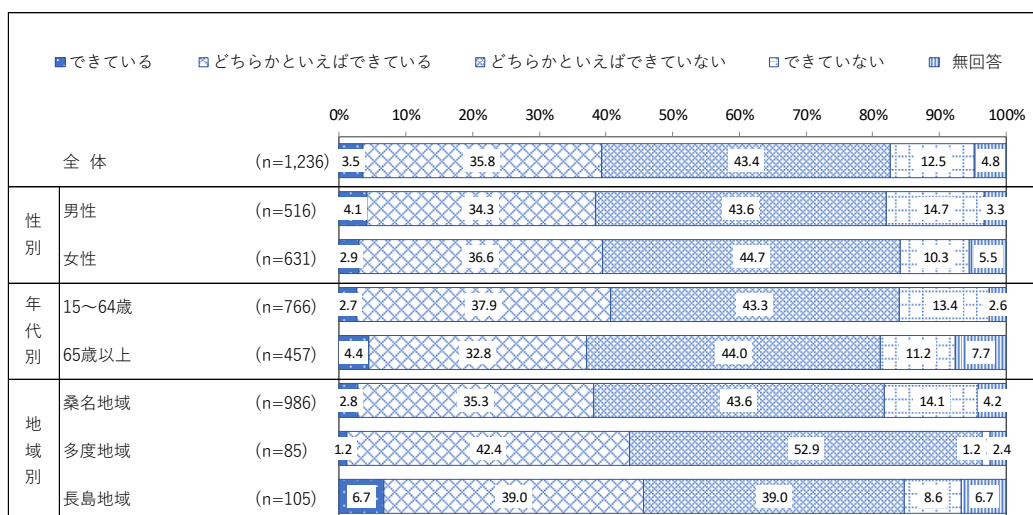
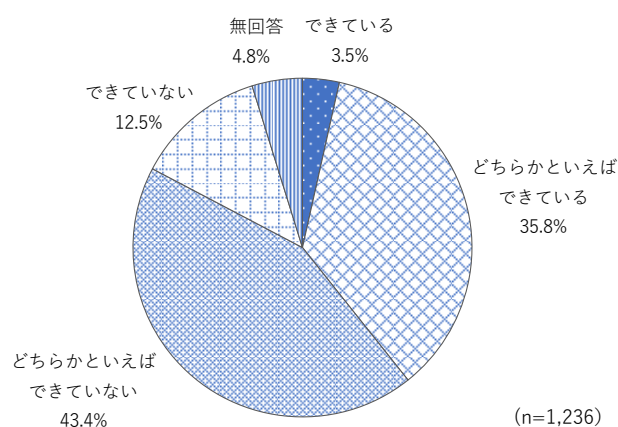
全 体	できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない	無回答
1,236	43	443	537	154	59
100.0	3.5	35.8	43.4	12.5	4.8

「できている」と「どちらかといえばできている」を合わせた『できている』は39.3%となっています。

「どちらかといえばできていない」が43.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばできている」が35.8%、「できていない」が12.5%となっています。

男女ともに、「どちらかといえばできていない」が4割を超えています。

年代別にみると、15～64歳で「どちらかといえばできている」が65歳以上を5.1ポイント上回っています。



(イ)地域で、高齢者や子ども等を見守る「仕組みづくり」ができていますか

(上段:件数、下段:%)

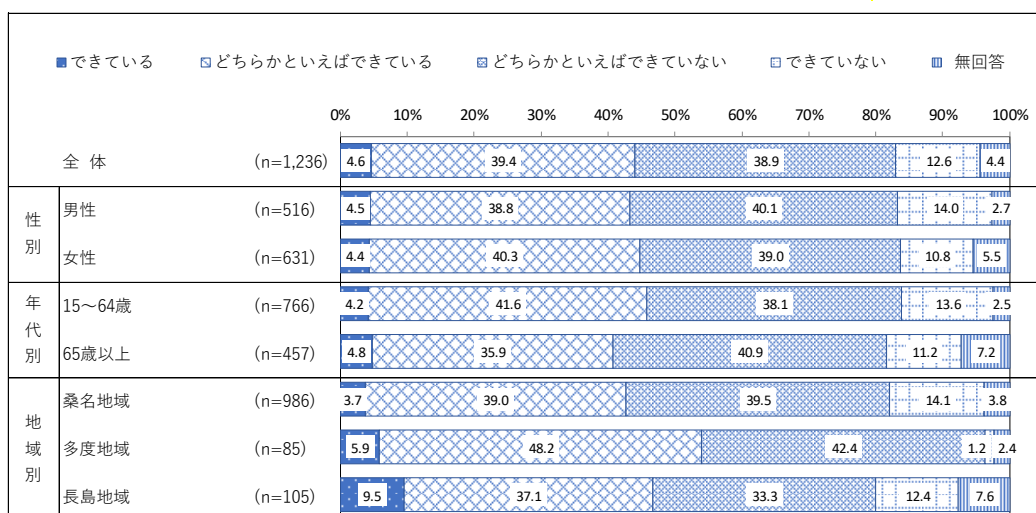
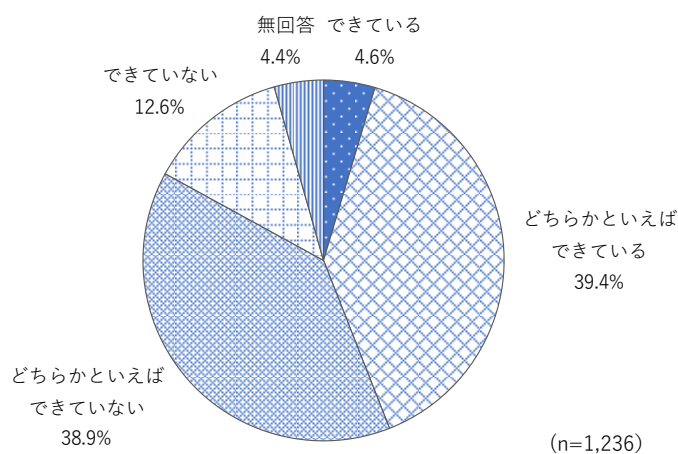
全 体	できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない	無回答
1,236	57	487	481	156	55
100.0	4.6	39.4	38.9	12.6	4.4

「できている」と「どちらかといえばできている」を合わせた『できている』は44.0%となっています。

「どちらかといえばできている」が39.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばできていない」が38.9%、「できていない」が12.6%となっています。

男女別にみると、男性では「どちらかといえばできていない」が40.1%で最も高い一方、女性では「どちらかといえばできている」が40.3%で最も高くなっています。

年代別にみると、15～64歳では「どちらかといえばできている」が41.6%で最も高い一方、65歳以上では「どちらかといえばできていない」が40.9%で最も高くなっています。



(ウ)地域で、地域住民同士が交流する「場づくり」ができていますか

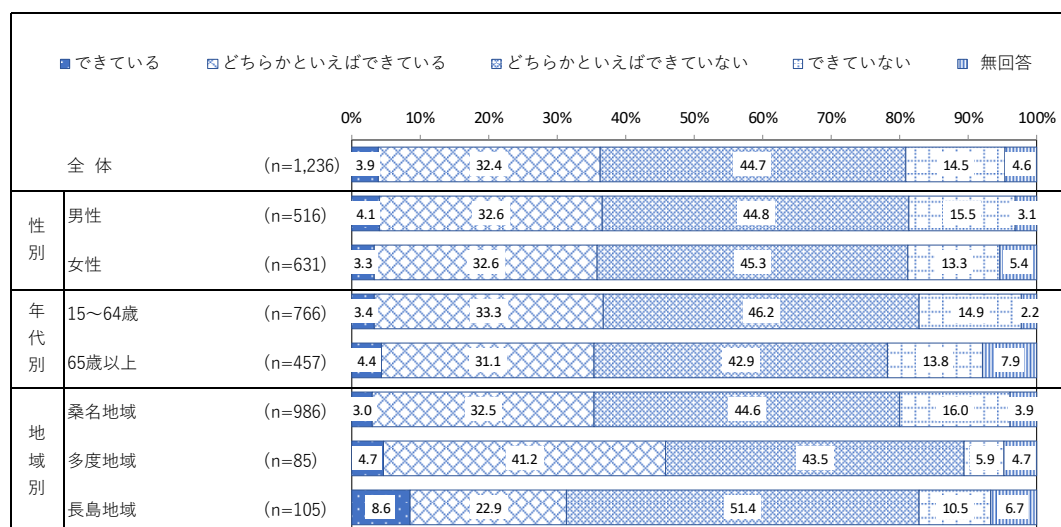
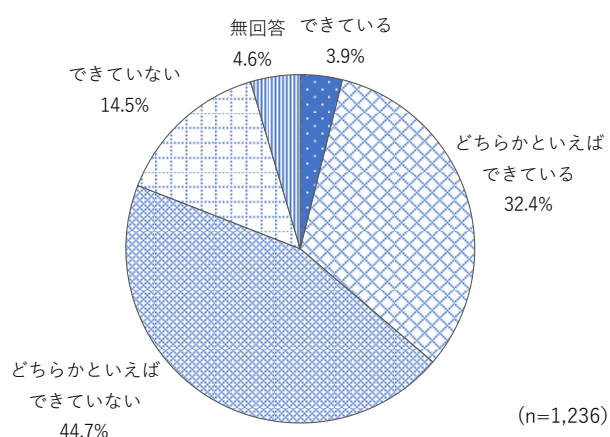
(上段:件数、下段:%)

全 体	できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない	無回答
1,236	48	400	552	179	57
100.0	3.9	32.4	44.7	14.5	4.6

「できている」と「どちらかといえばできている」を合わせた『できている』は36.3%となっています。

「どちらかといえばできていない」が44.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばできている」が32.4%、「できていない」が14.5%となっています。

地域別にみると、多度地域で『できている』が45.9%と他の地域に比べ高くなっています。



<人権政策>

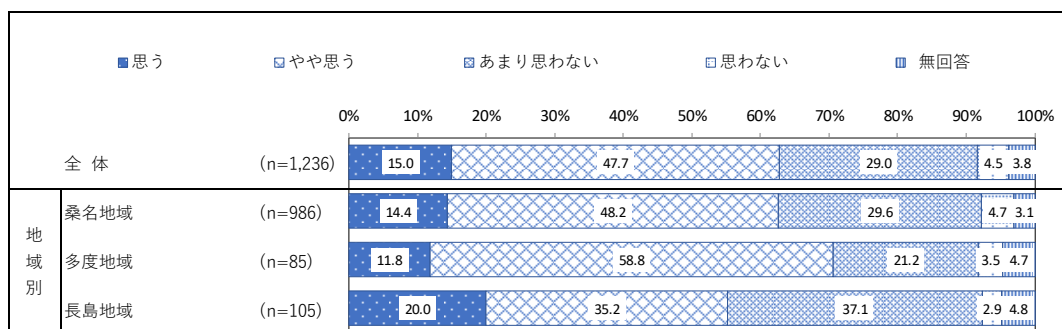
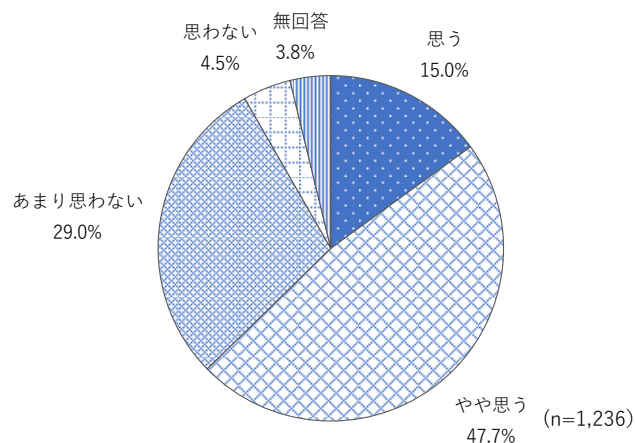
問 13 あなたは、桑名市は人権が尊重されているまちだと思いますか。(〇はひとつ)

(上段:件数、下段:%)

全 体	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	無回答
1,236	185	589	359	56	47
100.0	15.0	47.7	29.0	4.5	3.8

「思う」と「やや思う」を合わせた『思う』は62.7%となっています。

地域別にみると、多度地域で『思う』が70.6%と他の地域に比べ高くなっています。



2 命を守ることが最優先について

<防災>

問 14 あなたがお住まいの地域は、災害に対して安心に暮らせる地域だと思いますか。(〇はひとつ)

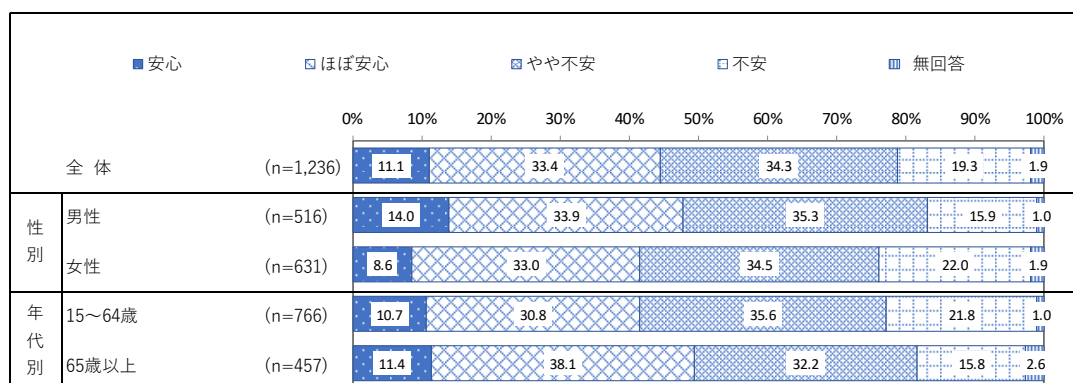
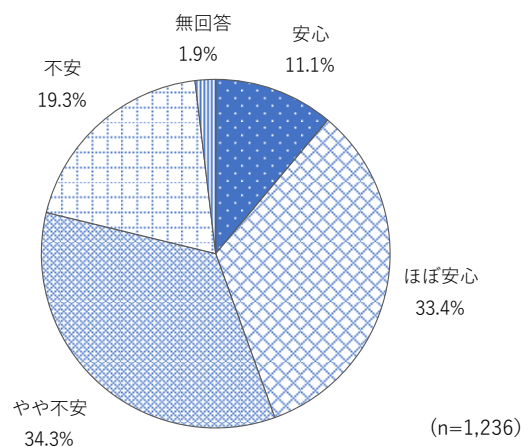
(上段:件数、下段:%)					
全 体	安心	ほぼ安心	やや不安	不安	無回答
1,236	137	413	424	239	23
100.0	11.1	33.4	34.3	19.3	1.9

「安心」と「ほぼ安心」を合わせた『安心』は 44.5%となっています。

「やや不安」が 34.3%と最も高く、次いで「ほぼ安心」が 33.4%、「不安」が 19.3%となっています。

男女別にみると、男性で「安心」が 14.0%となっており、女性を 5.4 ポイント上回っています。

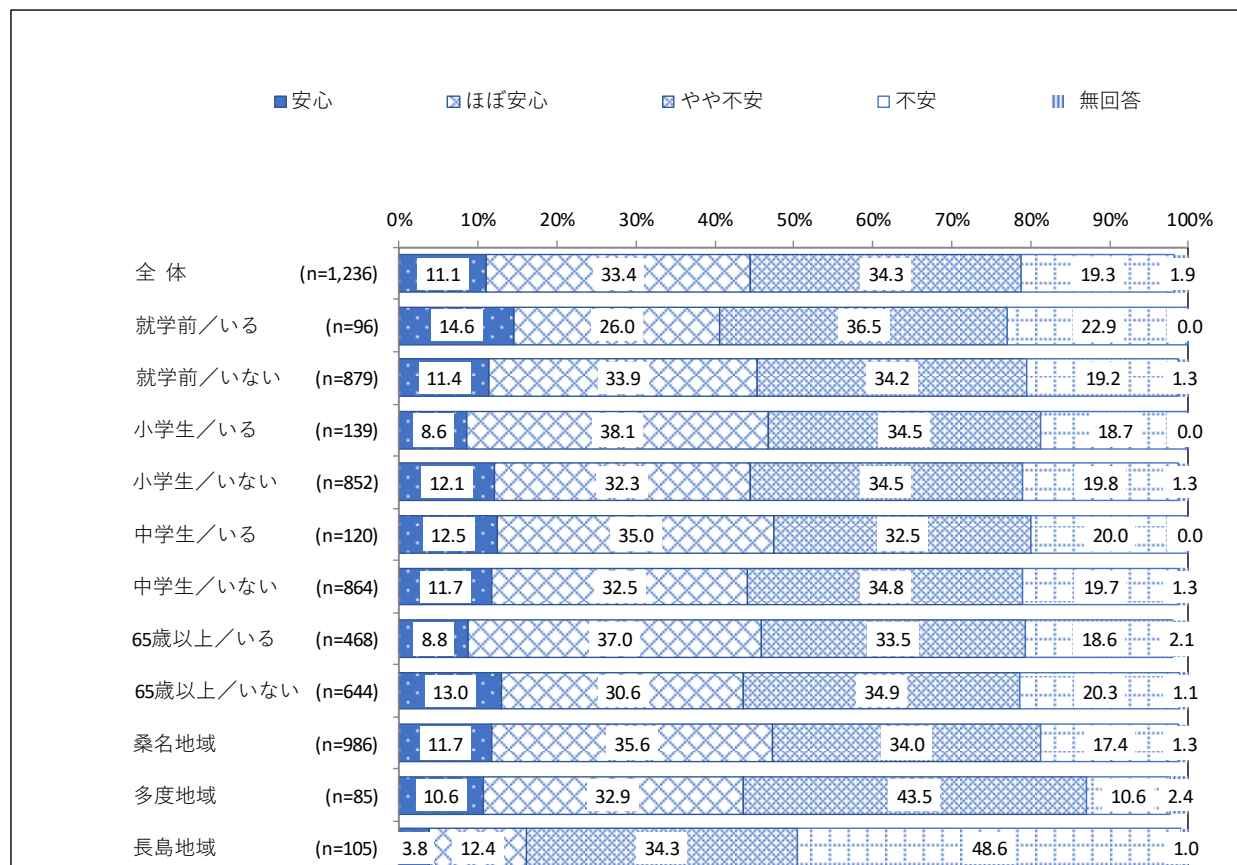
年代別にみると、65 歳以上で「ほぼ安心」が 38.1%と最も高く、15～64 歳を 7.3 ポイント上回っている一方、15～64 歳では、「不安」が 21.8%となっており、65 歳以上を 6.0 ポイント上回っています。



●同居家族・地域別

全ての同居家族別で、『安心』が半数未満であり、[小学生／いる] 及び [65 歳以上／いる] では「安心」が 10%未満となっています。

地域別にみると、全ての地域で『安心』が半数未満であり、桑名地域では「ほぼ安心」が 35.6%と最も高くなっている一方、多度地域では「やや不安」が 43.5%、長島地域では「不安」が 48.6%と最も高くなっています。



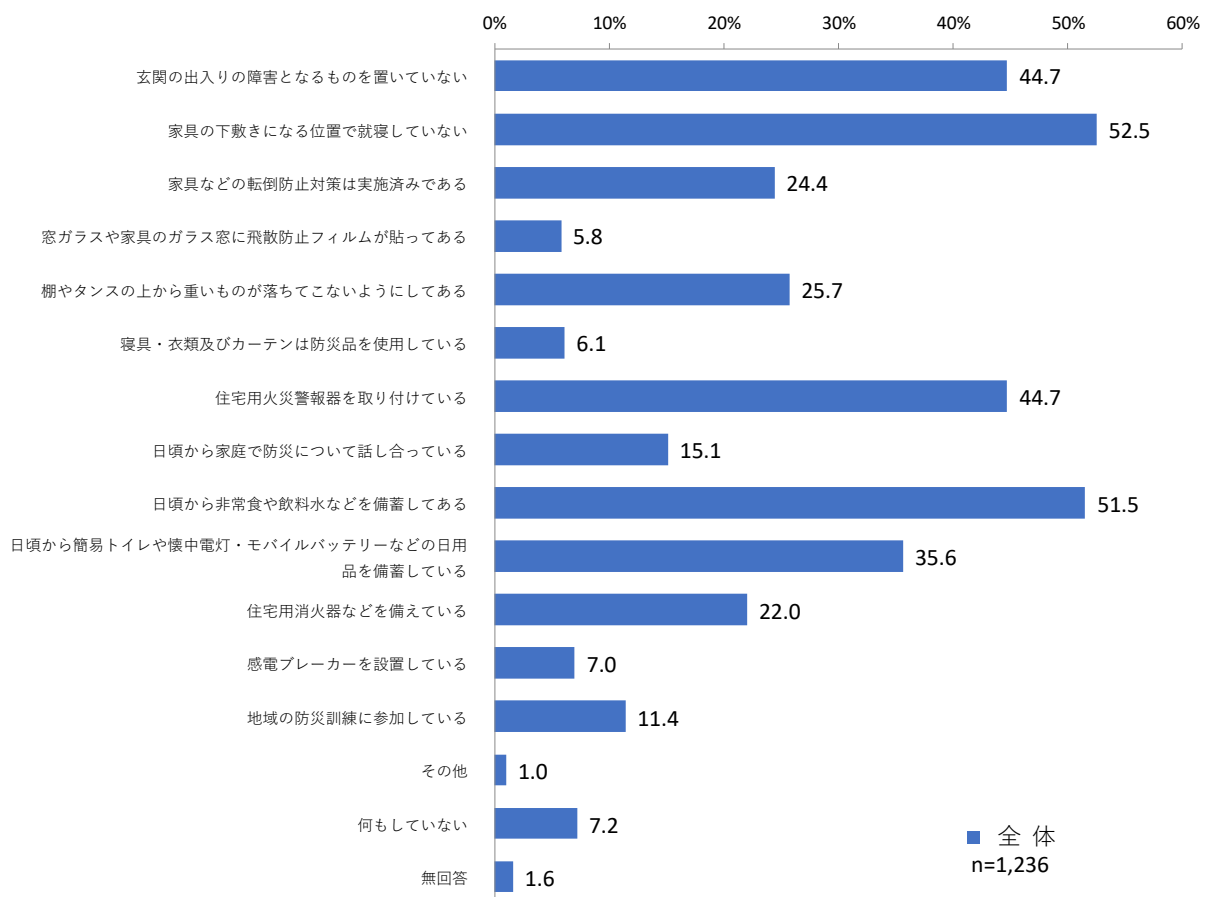
問 15 あなたの家庭では、災害から身を守るため、どのような準備をしていますか。
(〇はいくつでも)

(上段:件数、下段:%)

全 体	玄関の出入りの障害となるものを置いていない	家具の下敷きになる位置で就寝していない	家具などの転倒防止対策は実施済みである	窓ガラスや家具のガラス窓に飛散防止フィルムが貼ってある	棚やタンスの上から重いものが落ちてこないようにしてある	寝具・衣類及びカーテンは防災品を使用している	住宅用火災警報器を取り付けている	日頃から家族で防災について話し合っている
1,236	552	649	302	72	318	76	552	187
-	44.7	52.5	24.4	5.8	25.7	6.1	44.7	15.1
	日頃から非常食や飲料水などを備蓄してある	日頃から簡易トイレや懐中電灯・モバイルバッテリーなどの日用品を備蓄している	住宅用消火器などを備えている	感電ブレーカーを設置している	地域の防災訓練に参加している	その他	何もしていない	無回答
	637	440	272	86	141	12	89	20
	51.5	35.6	22.0	7.0	11.4	1.0	7.2	1.6

災害対策を実施している家庭（全体から「何もしていない」と「無回答」を除いた割合）は91.2%と9割を超えています。

「家具の下敷きになる位置で就寝していない」が52.5%と最も高く、次いで「日頃から非常食や飲料水などを備蓄してある」が51.5%、「玄関の出入りの障害となるものを置いていない」及び「住宅用火災警報器を取り付けている」が44.7%となっています。



●同居家族別

(単位: %)

		全 体	を 置 い て い な い	玄 関 の 出 入 り の 障 害 と な る も の	家 具 の 下 敷 き に な る 位 置 で 就 寝 し て い な い	家 具 な ど の 転 倒 防 止 対 策 は 実 施 済 み で あ る	窓 ガ ラ ス や 家 具 の ガ ラ ス 窓 に 飛 散 防 止 フ ィ ル ム が 貼 っ て あ る	棚 や タ ン ス の 上 か ら 重 い も の が 落 ち て こ な い よ う に し て あ る	寝 具 ・ 衣 類 及 び カ ー テ ン は 防 災 品 を 使 用 し て い る	住 宅 用 火 災 警 報 器 を 取 り 付 け て い る	日 頃 か ら 家 族 で 防 災 に つ い て 話 し 合 っ て い る	日 頃 か ら 非 常 食 や 飲 料 水 な ど を 備 蓄 し て あ る	日 頃 か ら 簡 易 ト イ レ や 懐 中 電 灯 ・ モ バ イ ル バ ッ テ リ ー な ど の 日 用 品 を 備 蓄 し て い る	住 宅 用 消 火 器 な ど を 備 え て い る	感 電 ブ レ ー カ ー を 設 置 し て い る	地 域 の 防 災 訓 練 に 参 加 し て い る	そ の 他	何 も し て い な い	無 回 答
全 体		1,236	44.7	52.5	24.4	5.8	25.7	6.1	44.7	15.1	51.5	35.6	22.0	7.0	11.4	1.0	7.2	1.6	
就学前 (0～5歳)	いる	96	47.9	63.5	28.1	6.3	20.8	9.4	55.2	20.8	60.4	44.8	15.6	5.2	6.3	1.0	1.0	0.0	
	いない	879	44.5	50.9	24.9	6.0	25.1	6.3	45.4	14.7	53.0	36.4	22.5	6.9	11.9	0.9	7.5	1.0	
小学生	いる	139	44.6	61.2	30.9	6.5	30.2	7.2	60.4	25.9	59.7	44.6	18.0	8.6	11.5	1.4	3.6	0.0	
	いない	852	44.6	51.2	24.3	6.1	24.1	6.3	44.4	13.6	52.7	35.9	22.3	6.7	11.4	0.9	7.3	1.1	
中学生	いる	120	44.2	54.2	29.2	10.0	25.0	5.8	62.5	17.5	60.0	37.5	20.8	5.0	11.7	0.8	2.5	0.8	
	いない	864	44.4	52.0	24.5	5.7	24.7	6.7	44.4	14.9	52.7	36.9	21.9	7.2	11.6	1.0	7.3	1.0	
65歳以上	いる	468	45.5	52.1	25.6	6.2	27.6	4.7	42.7	15.6	50.6	31.4	26.1	8.8	16.5	0.6	8.8	2.1	
	いない	644	44.1	53.0	24.7	5.9	24.8	7.5	47.2	15.1	54.0	39.1	20.0	5.9	8.9	1.1	5.7	0.9	

小学生までの子ども及び65歳以上の同居がある家庭では、「家具の下敷きになる位置で就寝していない」「日頃から非常食や飲料水などを備蓄している」が最も高く、中学生の子どものいる家庭では、「住宅用火災報知器を取り付けている」が62.5%と最も高くなっています。

<消防・救急>

問 16 以下の項目について、あなたの満足の度合いをお聞かせください。(項目ごとに○はひとつ)

(ア)市の消防・救急体制について

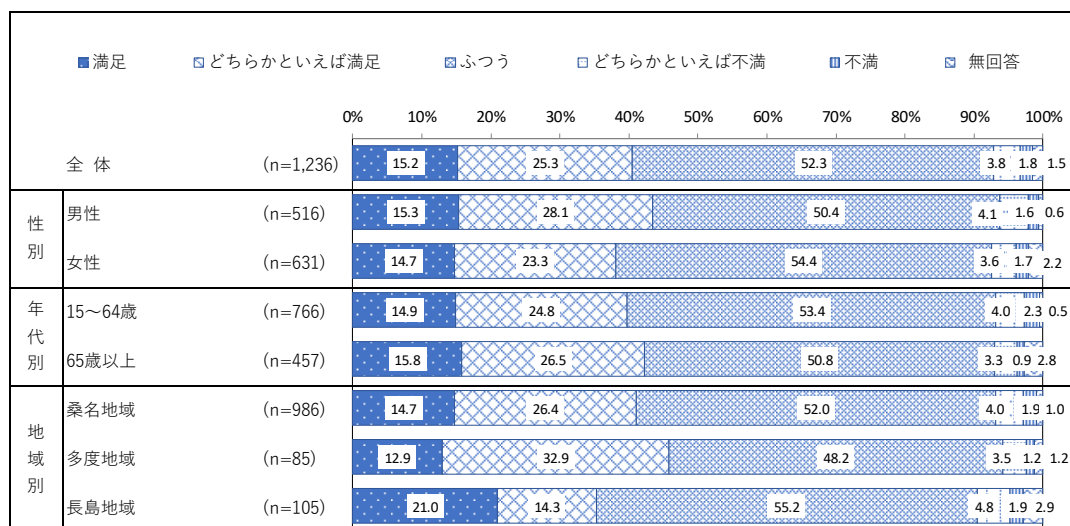
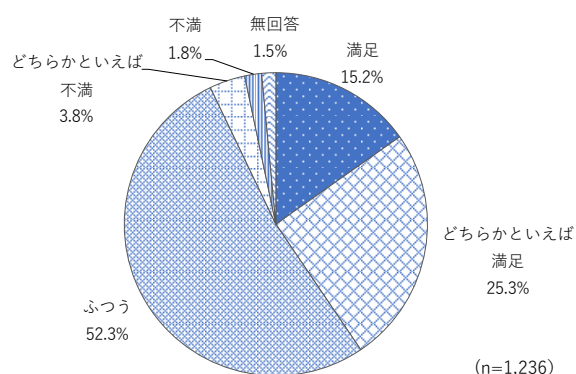
(上段:件数、下段:%)						
全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	188	313	647	47	22	19
100.0	15.2	25.3	52.3	3.8	1.8	1.5

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は40.5%となっています。
「ふつう」が52.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が25.3%、「満足」が15.2%となっています。

男女別にみると、男性で『満足している』が43.4%となっており、女性を5.4ポイント上回っています。

年代別にみると、65歳以上で『満足している』が42.3%となっており、15～64歳を2.6ポイント上回っています。

地域別にみると、長島地域で『満足している』が35.3%となっており、他の地域を下回っています。



<上下水道>

(イ)水道水の安全・安定供給について

(上段:件数、下段:%)						
全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	214	322	573	72	35	20
100.0	17.3	26.1	46.4	5.8	2.8	1.6

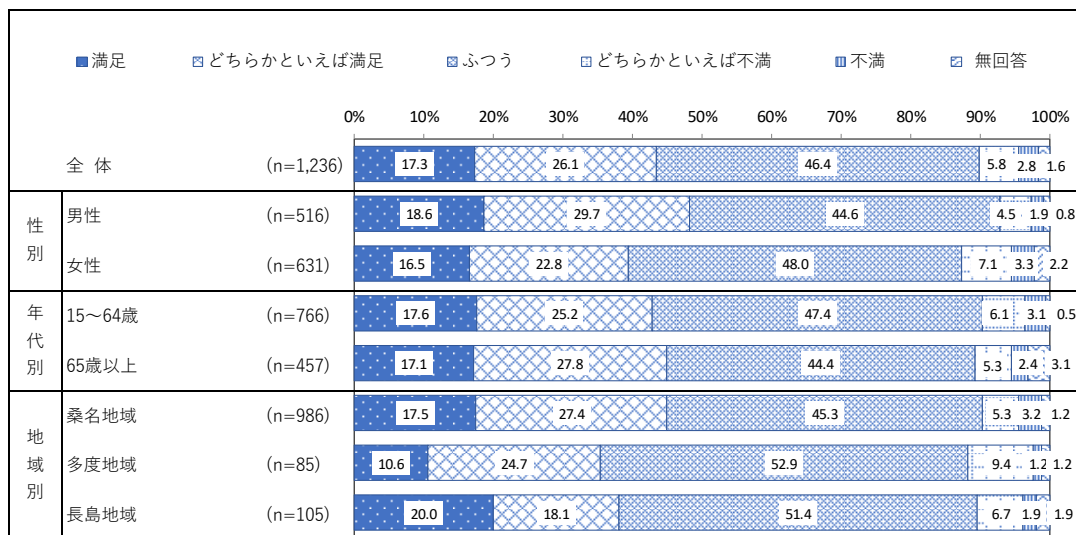
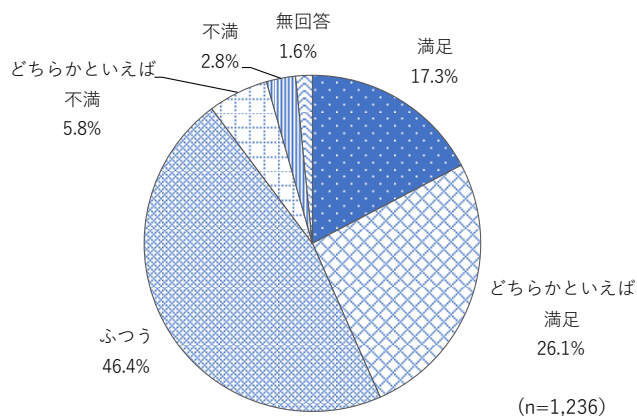
「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は43.4%となっています。

「ふつう」が46.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が26.1%、「満足」が17.3%となっています。

男女別にみると、男性で『満足している』が48.3%となっており、女性を9.0ポイント上回っています。

年代別では、特に大きな差はみられませんでした。

地域別にみると、桑名地域で『満足している』が44.9%となっており、他の地域を上回っています。



<地域医療・健康づくり>

(ウ)医療機関などの救急医療体制について

(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかといえ ば満足	ふつう	どちらかといえ ば不満	不満	無回答
1,236	143	277	578	137	80	21
100.0	11.6	22.4	46.8	11.1	6.5	1.7

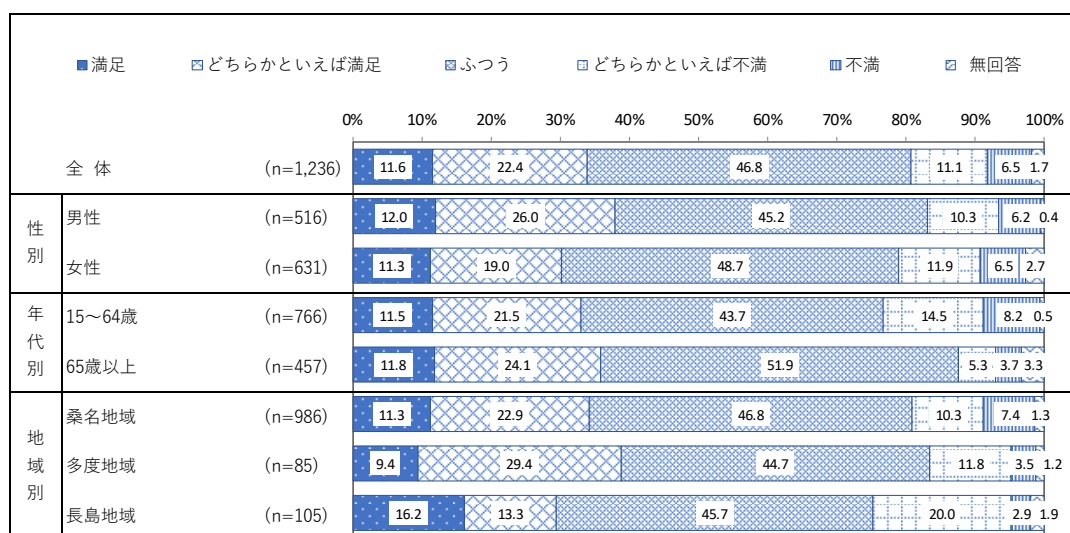
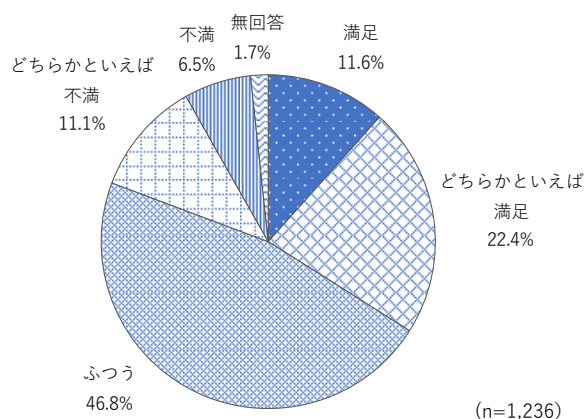
「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた『満足している』は34.0%となっています。

「ふつう」が46.8%と最も高く、次いで「どちらかといえ満足」が22.4%、「満足」が11.6%となっています。

男女別にみると、男性で『満足している』が38.0%となっており、女性を7.7ポイント上回っています。

年代別にみると、15～64歳で「どちらかといえ不満」と「不満」を合わせた『不満』が65歳以上を大きく上回っています。

地域別にみると、長島地域では「満足」は他の地域を上回っている一方、『満足している』は他の地域を下回っている他、『不満』は他の地域を上回っています。



<環境・廃棄物対策>

問 17 あなたは、中古品、リサイクル品、再生品等の環境にやさしい商品を利用・購入していますか。
(○はひとつ)

(上段:件数、下段:%)

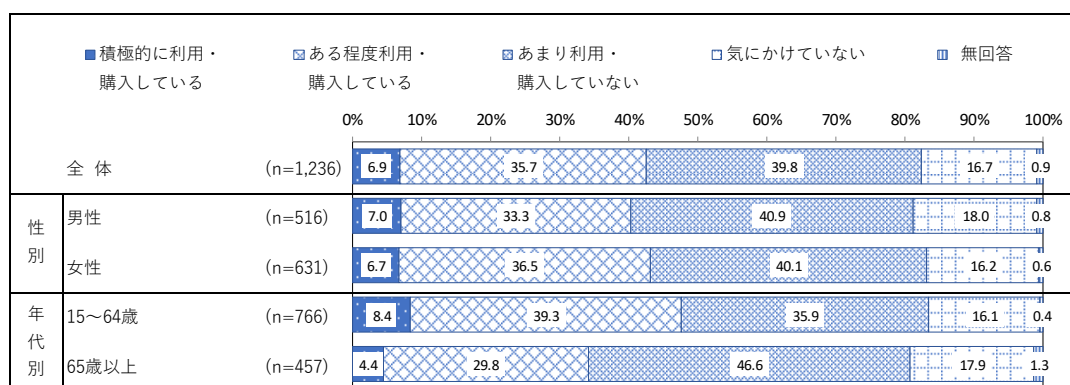
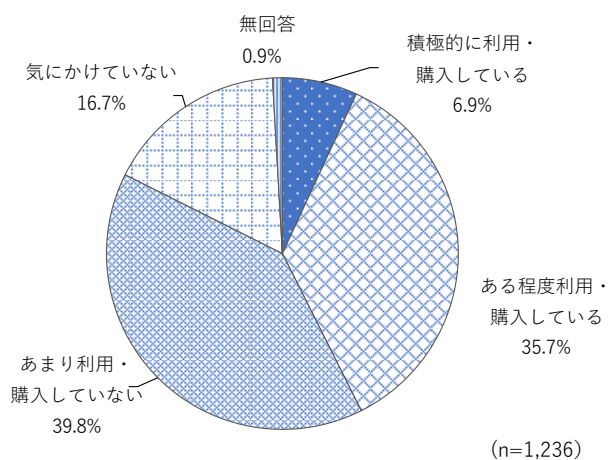
全 体	積極的に利用・ 購入している	ある程度利用・ 購入している	あまり利用・ 購入していない	気にかけていない	無回答
1,236	85	441	492	207	11
100.0	6.9	35.7	39.8	16.7	0.9

「積極的に利用・購入している」と「ある程度利用・購入している」を合わせた『利用・購入している』は42.6%となっています。

「あまり利用・購入していない」が39.8%と最も高く、次いで「ある程度利用・購入している」が35.7%、「気にかけていない」が16.7%となっています。

男女別では、大きな差はみられませんでした。

年代別にみると、15～64歳では『利用・購入している』が47.7%となっており、65歳以上を13.5ポイント上回っています。



<介護保険・高齢者福祉>

問 18 あなたは、日々の暮らしの中で、生きがいを感じることがありますか。（○はひとつ）

※65 歳以上の方

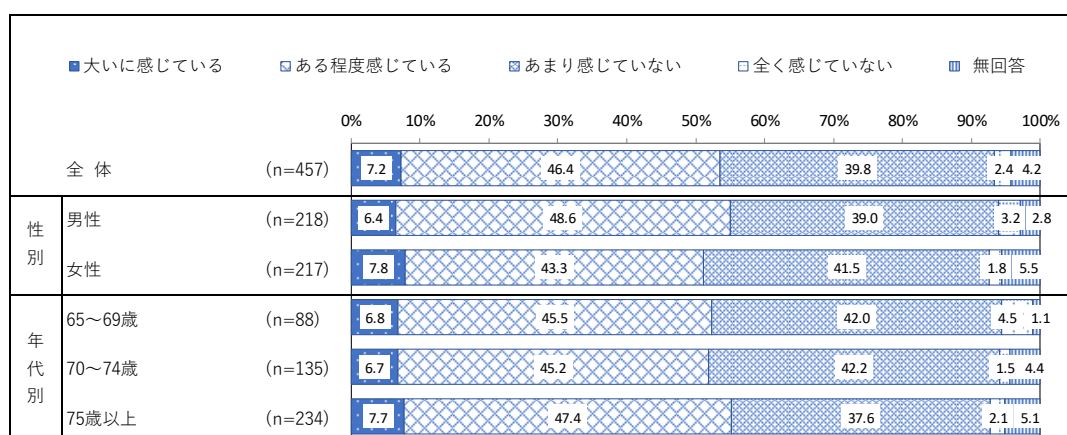
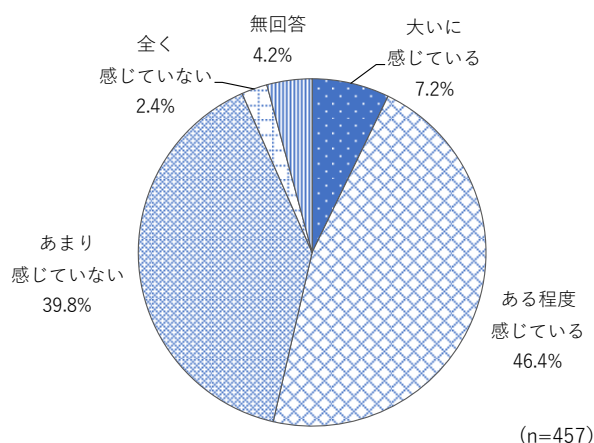
（上段：件数、下段：％）

全 体	大いに 感じている	ある程度 感じている	あまり 感じていない	全く 感じていない	無回答
457	33	212	182	11	19
100.0	7.2	46.4	39.8	2.4	4.2

「大いに感じている」と「ある程度感じている」を合わせた『感じている』は 53.6%となっています。

「ある程度感じている」が 46.4%と最も高く、次いで「あまり感じていない」が 39.8%、「大いに感じている」が 7.2%となっています。

男女別、年代別では、大きな差はみられませんでした。



問 18－1 「1. 大いに感じている」「2. ある程度感じている」とお答えの方にお聞きます。
具体的にどのようなことで、生きがいを感じますか。（〇はいくつでも）

※65 歳以上の方

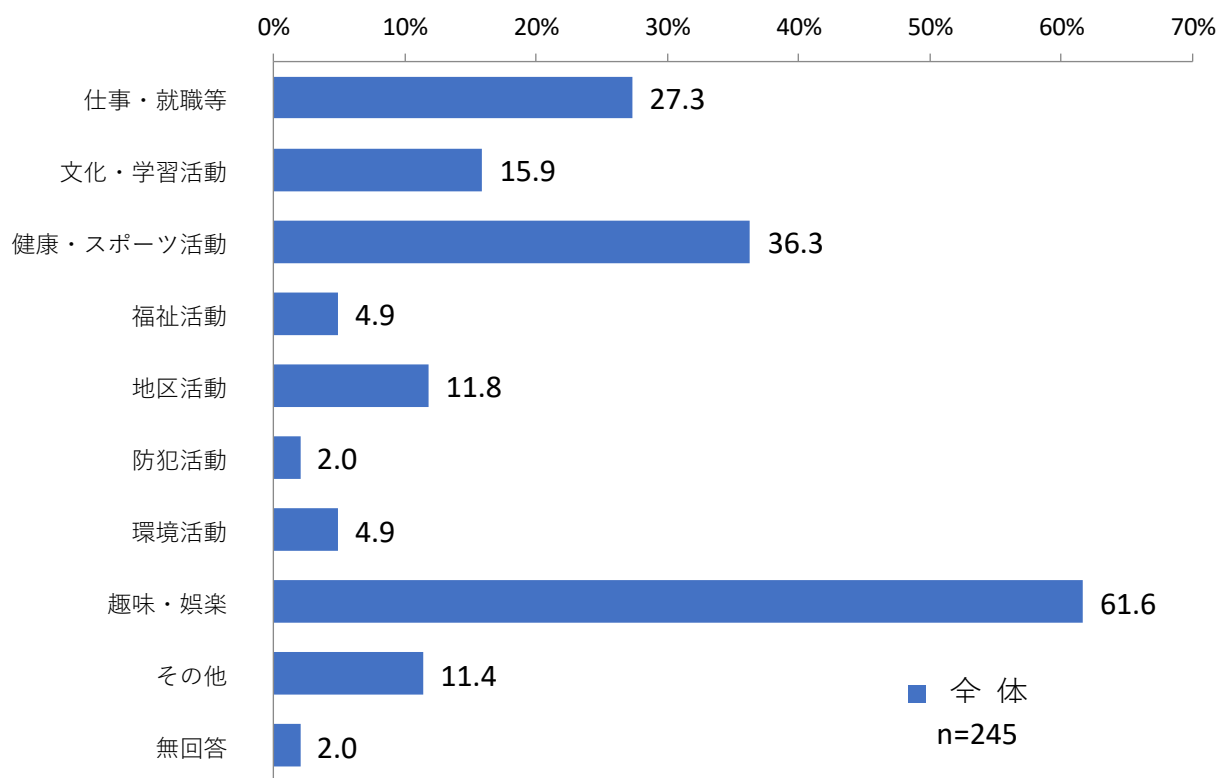
(上段:件数、下段:%)

全 体	仕事・就職等	文化・学習活動	健康・スポーツ活動	福祉活動	地区活動	防犯活動	環境活動	趣味・娯楽	その他	無回答
245	67	39	89	12	29	5	12	151	28	5
-	27.3	15.9	36.3	4.9	11.8	2.0	4.9	61.6	11.4	2.0

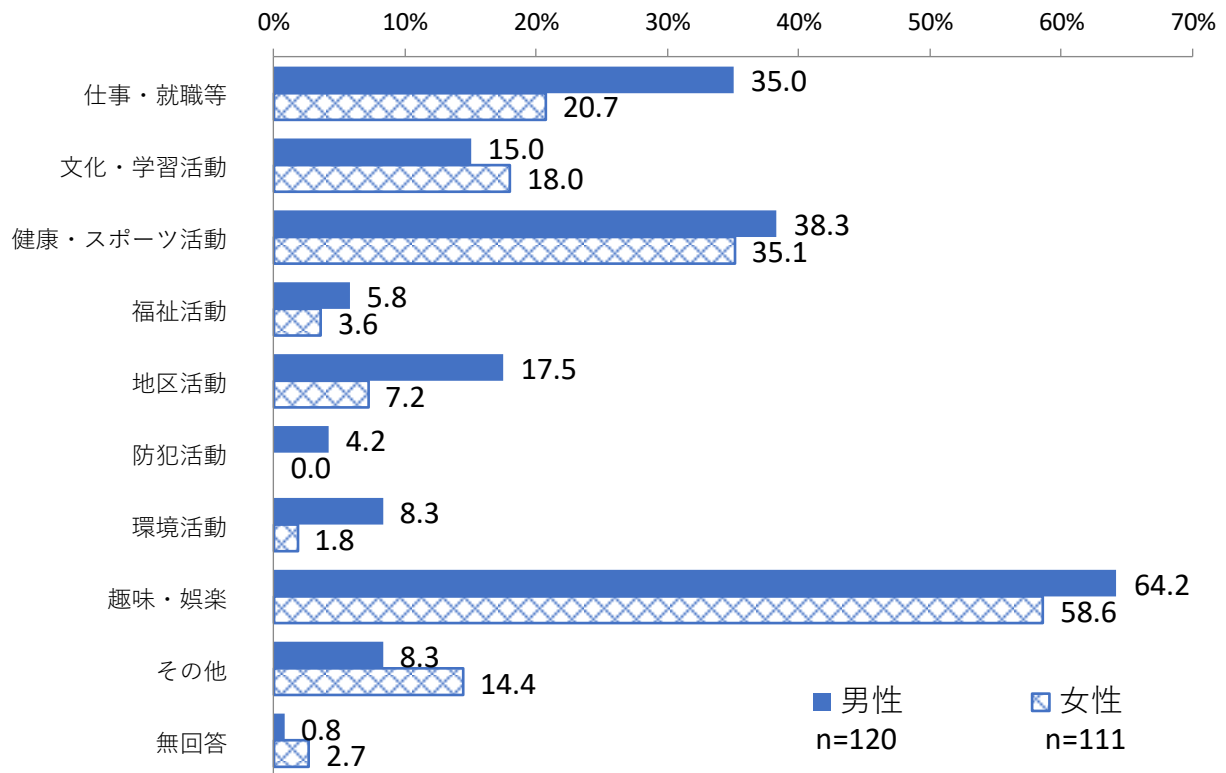
「趣味・娯楽」が 61.6%と最も高く、次いで「健康・スポーツ活動」が 36.3%、「仕事・就職等」が 27.3%となっています。

男女別にみると、「趣味・娯楽」、「仕事・就職等」、「地区活動」、「環境活動」で男性が女性を大きく上回っています。

【全体】



【性別】



問 19 あなたは、介護保険サービスに満足していますか。(○はひとつ)

※65 歳以上の方

(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかといえ ば満足	ふつう	どちらかといえ ば不満	不満	利用していない のでわからない	無回答
457	12	34	120	32	9	240	10
100.0	2.6	7.4	26.3	7.0	2.0	52.5	2.2

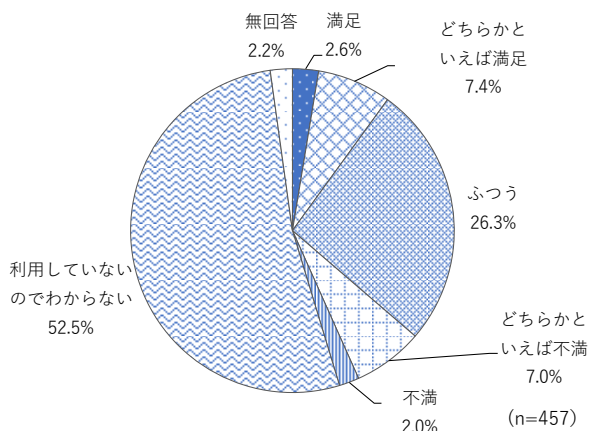
「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた『満足している』は10.0%となっています。

「ふつう」が26.3%と最も高く、次いで「どちらかといえ満足」が7.4%、「どちらかといえ不満」が7.0%となっています。また、「利用していないのでわからない」は52.5%となっています。

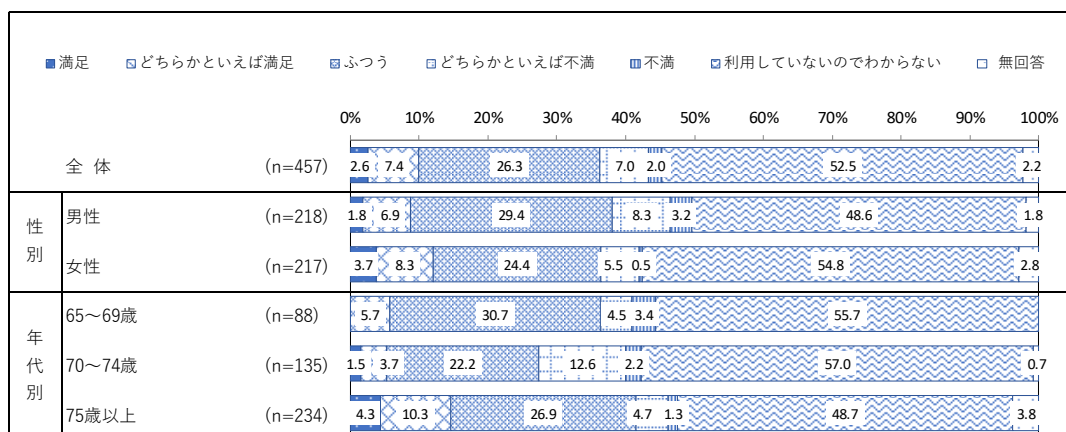
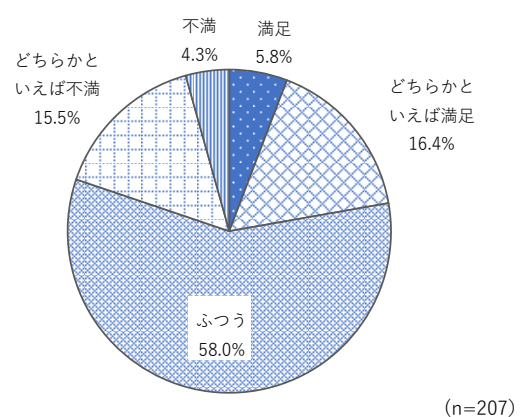
男女別にみると、女性で『満足している』が12.0%となっており、男性を3.3ポイント上回っています。

年代別にみると、75歳以上で『満足している』が14.6%となっており、他の年代を大きく上回っています。

【全体（高齢者）】



【介護保険利用者】



<地域医療・健康づくり>

問 20 あなたには、お住まいの地域にかかりつけ医がいますか。(○はひとつ)

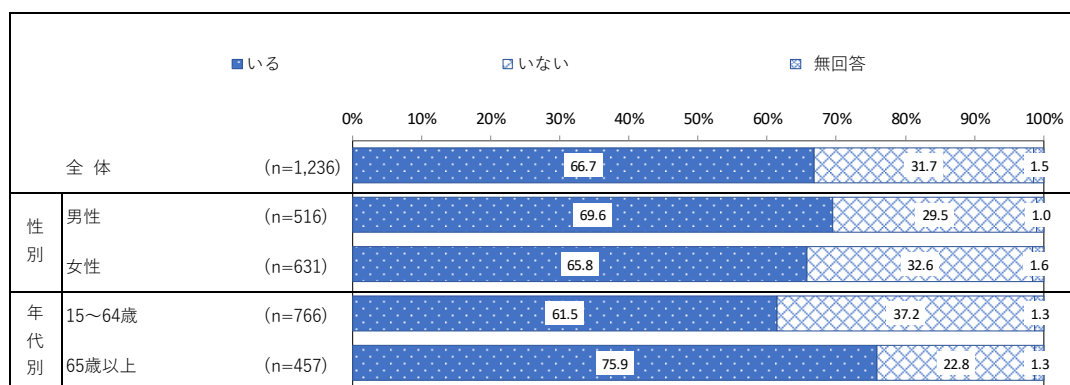
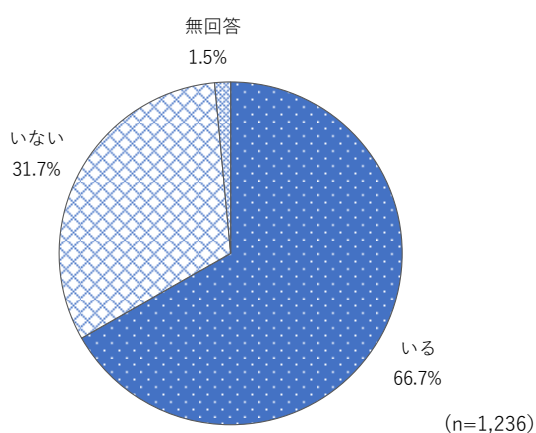
(上段:件数、下段:%)

全 体	い る	い ない	無 回 答
1,236	825	392	19
100.0	66.7	31.7	1.5

「いる」は66.7%、「いない」は31.7%となっています。

男女別にみると、男性で「いる」が69.6%となっており、女性を3.8ポイント上回っています。

年代別にみると、65歳以上で「いる」が75.9%となっており、15～64歳を14.4ポイント上回っています。



問 21 あなたは、日ごろ健康づくりでどんなことをしていますか。(〇はいくつでも)

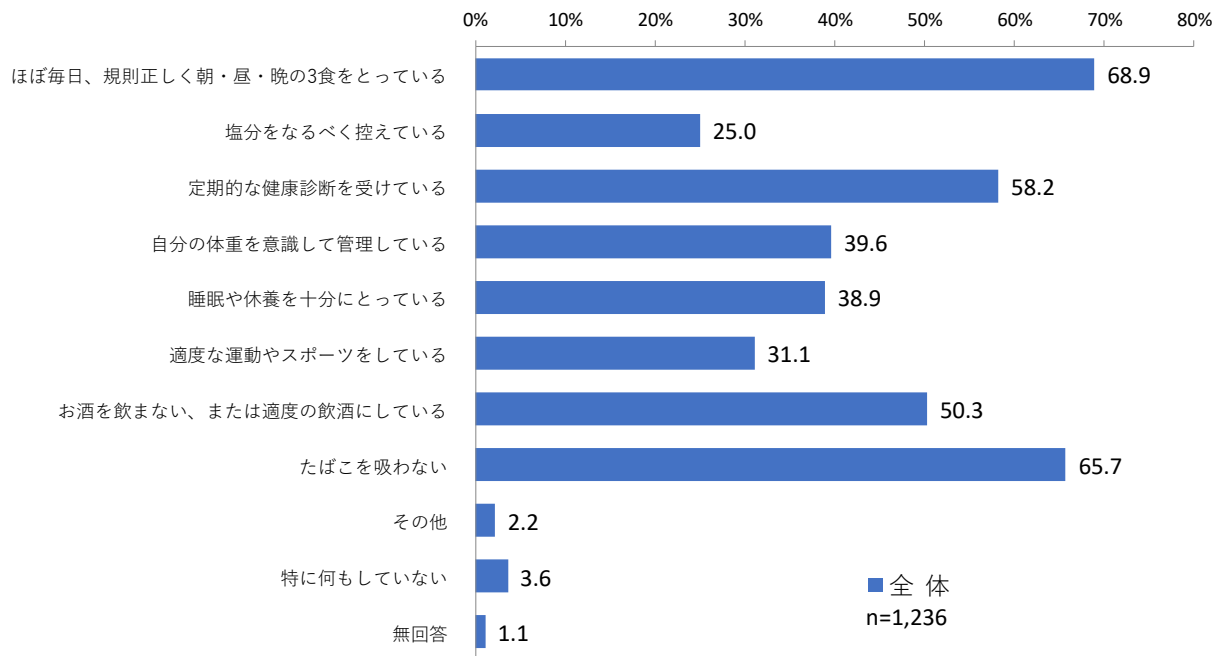
(上段:件数、下段:%)											
全 体	ほ ぼ 毎 日 、 規 則 正 し く 朝 ・ 昼 ・ 晩 の 3 食 を と っ て い る	塩 分 を な る べ く 控 え て い る	定 期 的 な 健 康 診 断 を 受 け て い る	自 分 の 体 重 を 意 識 し て 管 理 し て い る	睡 眠 や 休 養 を 十 分 に と っ て い る	適 度 な 運 動 や ス ポ ー ツ を し て い る	お 酒 を 飲 ま な い 、 ま た は 適 度 の 飲 酒 に し て い る	た ば こ を 吸 わ な い	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	無 回 答
1,236	852	309	719	489	481	385	622	812	27	44	13
-	68.9	25.0	58.2	39.6	38.9	31.1	50.3	65.7	2.2	3.6	1.1

日ごろ健康づくりを実践している人（全体から「特に何もしていない」と「無回答」を除いた割合）は全体の約9割を超えています。

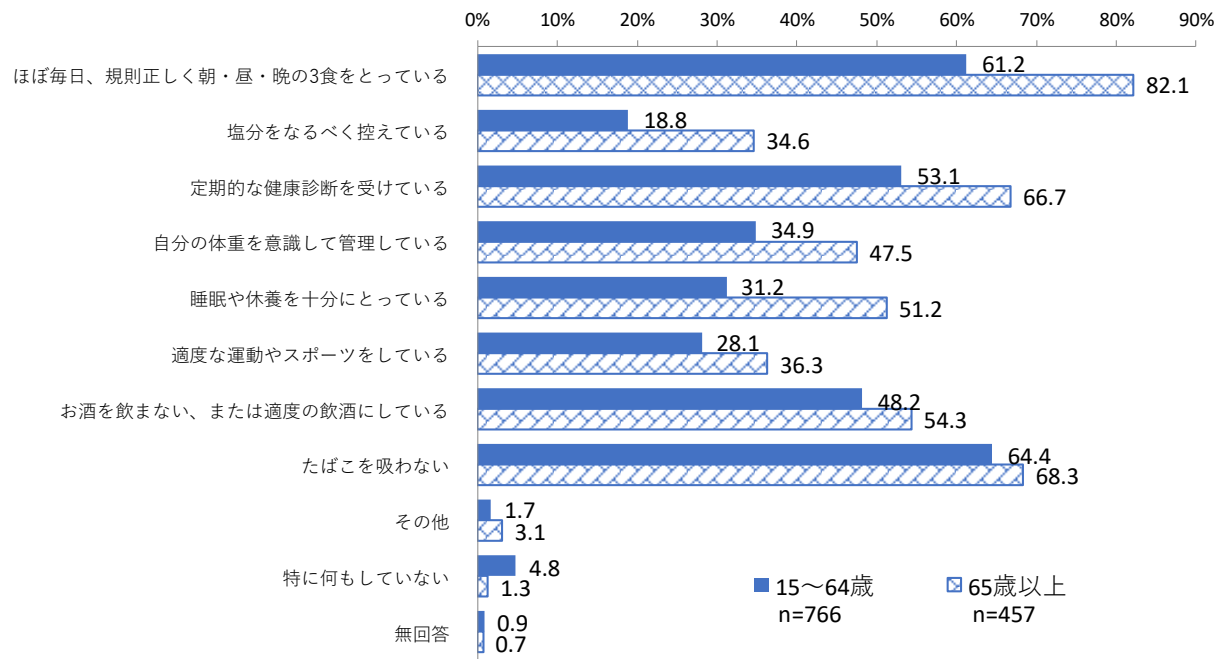
「ほぼ毎日、規則正しく朝・昼・晩の3食をとっている」が68.9%と最も高く、次いで「たばこを吸わない」が65.7%、「定期的な健康診断を受けている」が58.2%となっています。

年代別にみると、65歳以上で「ほぼ毎日、規則正しく朝・昼・晩の3食をとっている」が15～64歳を20ポイント以上上回っているなど、全ての項目において15～64歳を上回っています。

【全体】



【年代別】



<防犯・交通安全>

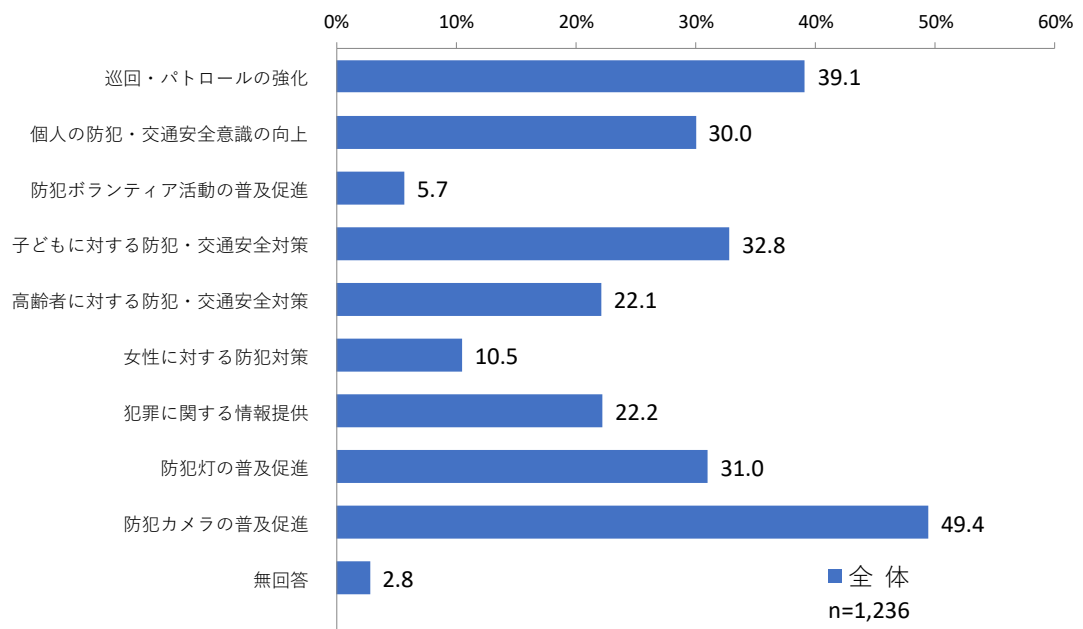
問 22 あなたは、日々の生活を安心して暮らすためには、どの取り組みが重要だと思いますか。
(〇は3つまで)

(上段:件数、下段:%)										
全 体	巡回・パトロールの強化	個人の防犯・交通安全意識の向上	防犯ボランティア活動の普及促進	子どもに対する防犯・交通安全対策	高齢者に対する防犯・交通安全対策	女性に対する防犯対策	犯罪に関する情報提供	防犯灯の普及促進	防犯カメラの普及促進	無回答
1,236	483	371	71	406	273	130	275	383	611	35
-	39.1	30.0	5.7	32.8	22.1	10.5	22.2	31.0	49.4	2.8

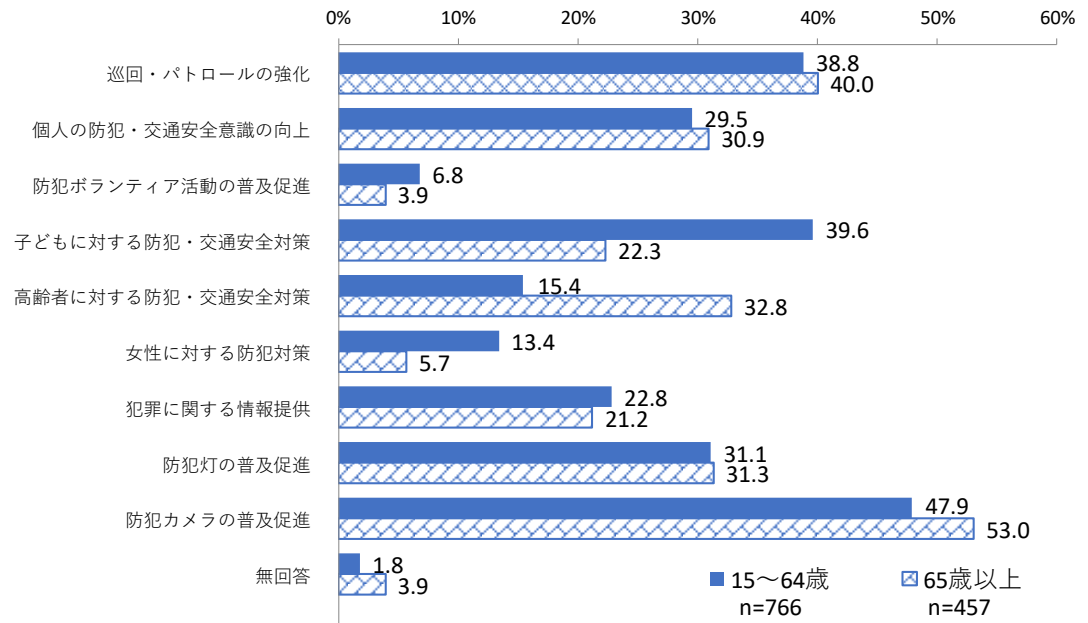
「防犯カメラの普及促進」が49.4%と最も高く、次いで「巡回・パトロールの強化」が39.1%、「子どもに対する防犯・交通安全対策」が32.8%となっています。

年代別にみると、15～64歳で「子どもに対する防犯・交通安全対策」が65歳以上を大きく上回っている一方、65歳以上では「高齢者に対する防犯・交通安全対策」が15～64歳を大きく上回っています。

【全体】



【年代別】



3 子どもを3人育てられるまちについて

<子ども・子育て支援>

問 23 あなたは、桑名市が子育てしやすいまちだと思いますか。(○はひとつ)

※中学生以下のお子さんのいる方(小学生以下含む)

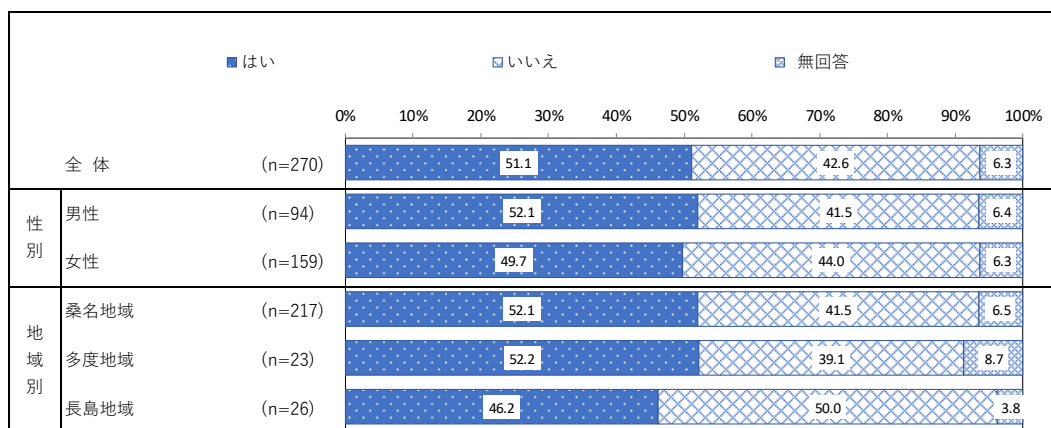
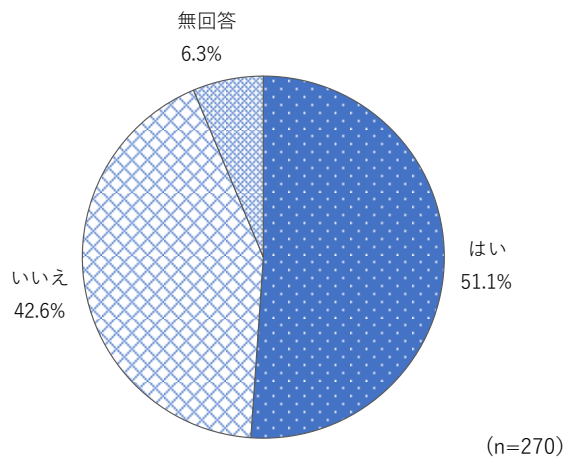
(上段:件数、下段:%)

全 体	はい	いいえ	無回答
270	138	115	17
100.0	51.1	42.6	6.3

「はい」は51.1%、「いいえ」は42.6%となっています。

男女別にみると、男性で「はい」が52.1%、女性が49.7%となっています。

地域別にみると、長島地域で「いいえ」が50.0%となっており、他の地域を大きく上回っています。



問 23-1「2. いいえ」とお答えの方にお聞きます。その理由はなんですか。(〇はいくつでも)

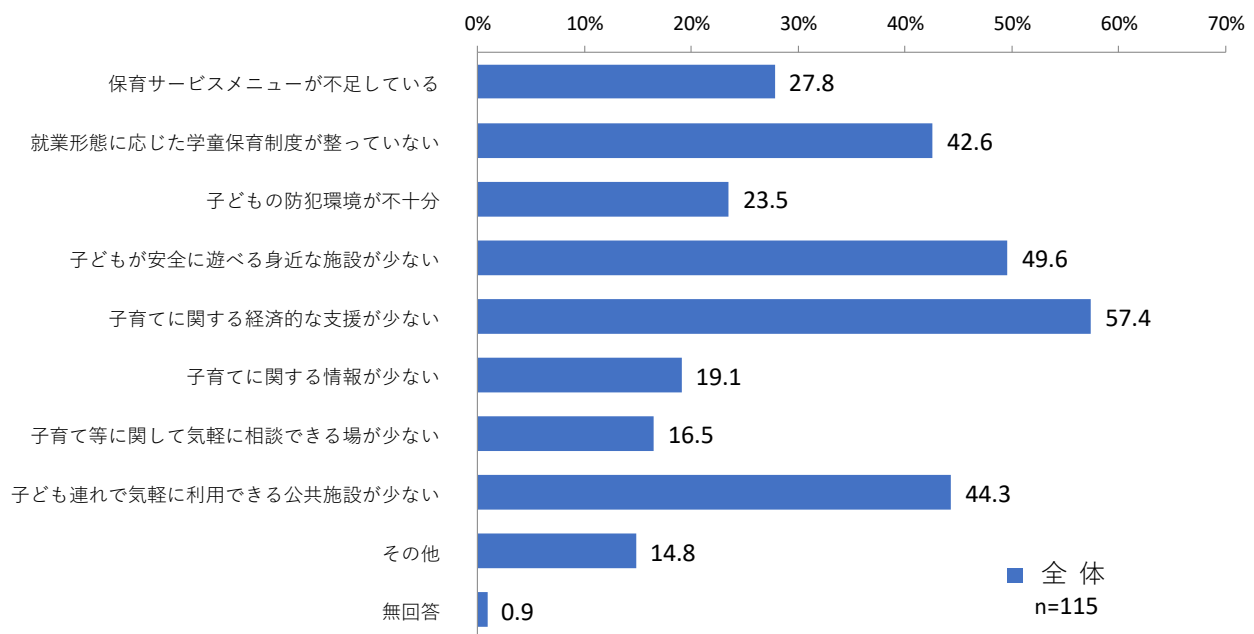
※中学生以下のお子さんのいる方(小学生以下含む)

(上段:件数、下段:%)										
全 体	保 育 サ ー ビ ス メ ニ ュ ー が 不 足 し て い る	就 業 形 態 に 応 じ た 学 童 保 育 制 度 が 整 っ て い な い	子 ど も の 防 犯 環 境 が 不 十 分	身 近 な 施 設 が 少 な い	支 援 が 少 な い	少 子 育 て に 関 す る 情 報 が 少 な い	相 談 で き る 場 が 少 な い	子 ど も 連 れ で 公 共 施 設 が 少 な い	そ の 他	無 回 答
115	32	49	27	57	66	22	19	51	17	1
-	27.8	42.6	23.5	49.6	57.4	19.1	16.5	44.3	14.8	0.9

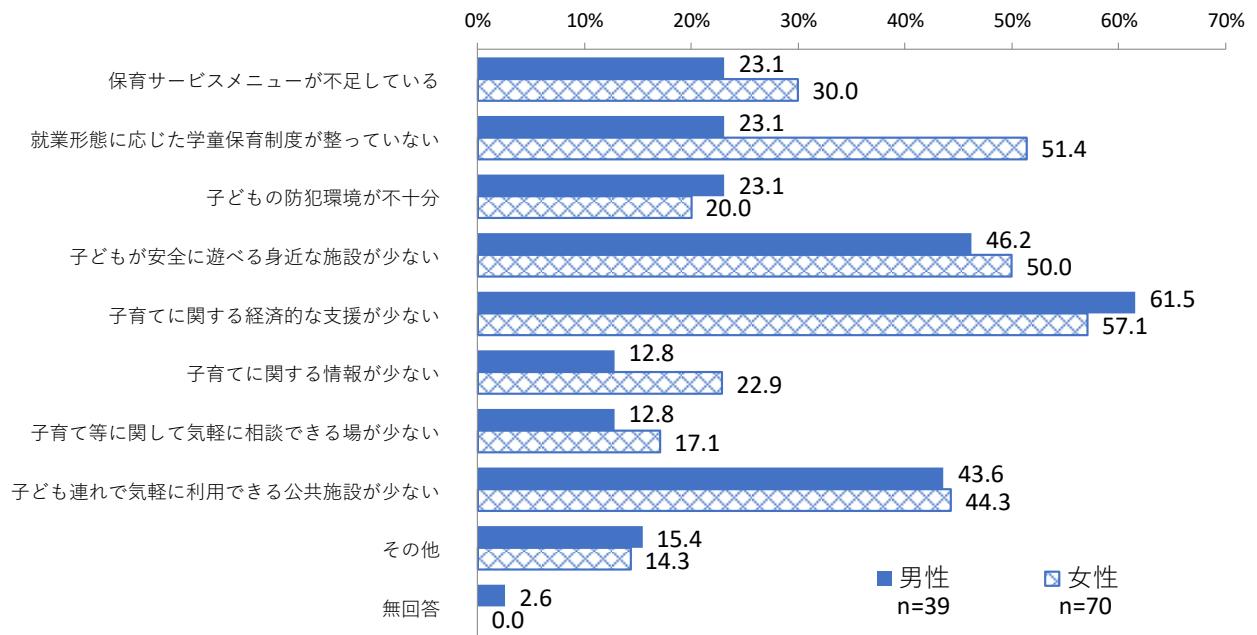
「子育てに関する経済的な支援が少ない」が57.4%と最も高く、次いで「子どもが安全に遊べる身近な施設が少ない」が49.6%、「子ども連れで気軽に利用できる公共施設が少ない」が44.3%となっています。

男女別にみると、「子育てに関する経済的な支援が少ない」、「子どもの防犯環境が不十分」で男性が女性を上回っています。また、「就業形態に応じた学童保育制度が整っていない」、「保育サービスメニューが不足している」、「子育てに関する情報が少ない」で女性が男性を大きく上回っています。

【全体】



【性別】



問 24 あなたは、桑名市の子育て支援サービスについて満足していますか。(〇はひとつ)

※中学生以下のお子さんのいる方(小学生以下含む)

(上段:件数、下段:%)

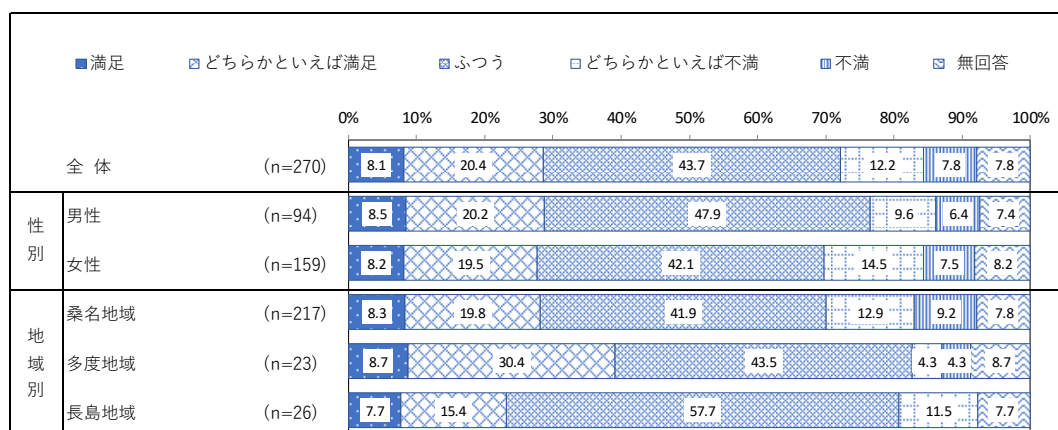
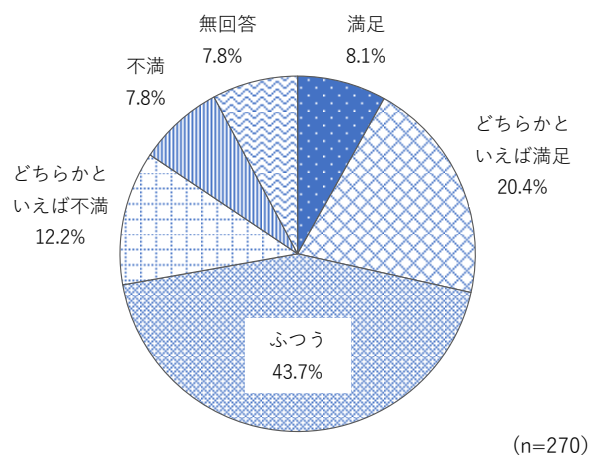
全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
270	22	55	118	33	21	21
100.0	8.1	20.4	43.7	12.2	7.8	7.8

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は28.5%となっています。

「ふつう」が43.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が20.4%、「どちらかといえば不満」が12.2%となっています。

男女別にみると、女性で「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた『不満』が22.0%となっており、男性を6.0ポイント上回っています。

地域別にみると、多度地域で『満足している』が39.1%となっており、他の地域を大きく上回っている一方、桑名地域では、『不満』が22.1%となっており、他の地域を大きく上回っています。



問 24-1 「4. どちらかといえば不満」「5. 不満」とお答えの方にお聞きします。その理由はなんですか。(〇はいくつでも)

※中学生以下のお子さんのいる方(小学生以下含む)

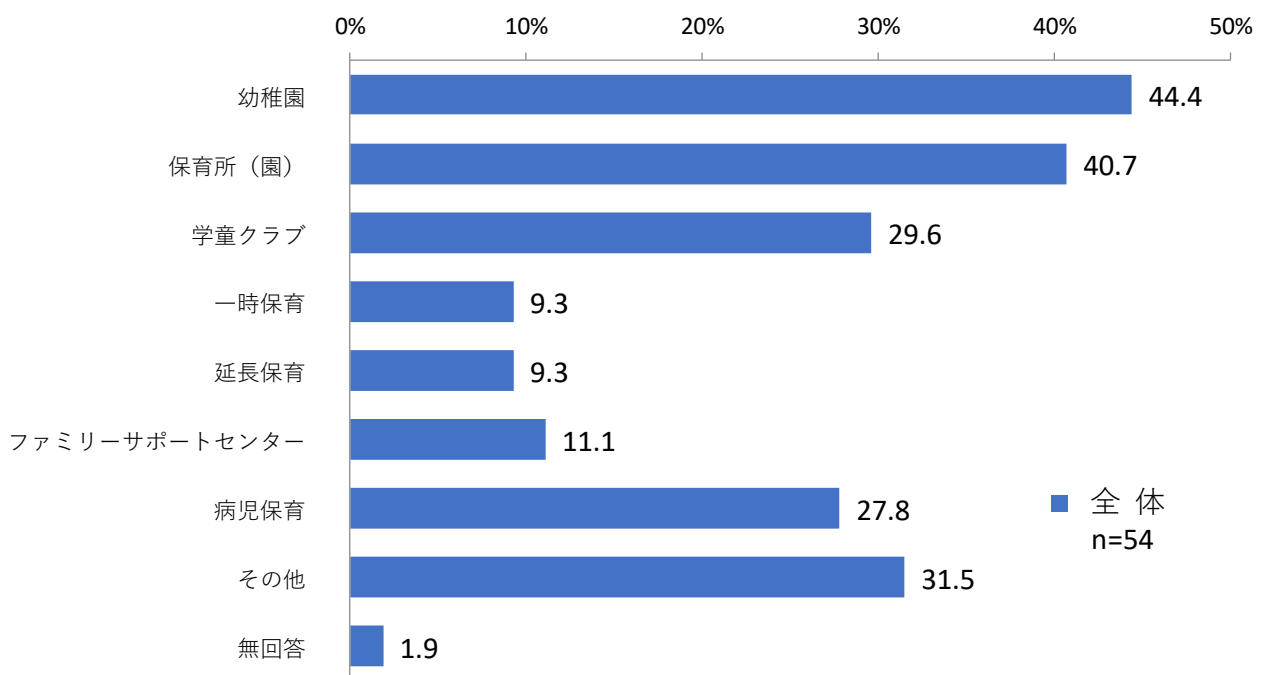
(上段:件数、下段:%)

全 体	幼稚園	保育所(園)	学童クラブ	一時保育	延長保育	ファミリーサポートセンター	病児保育	その他	無回答
54	24	22	16	5	5	6	15	17	1
-	44.4	40.7	29.6	9.3	9.3	11.1	27.8	31.5	1.9

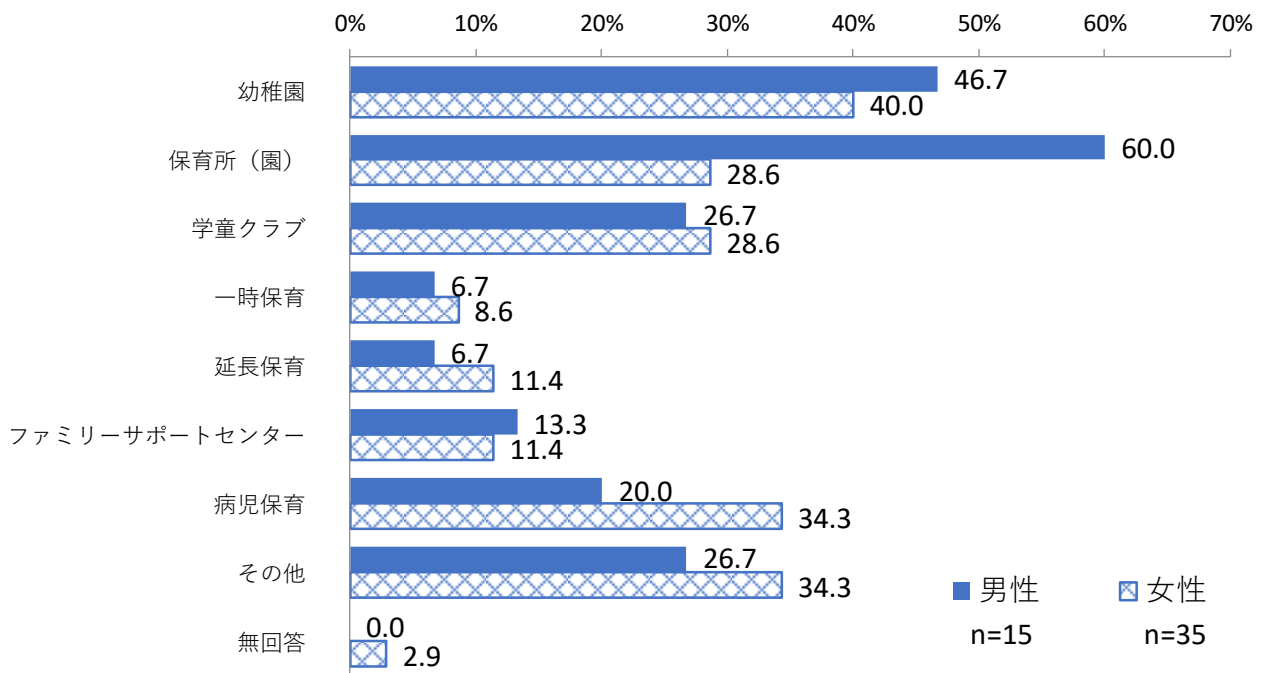
「幼稚園」が44.4%と最も高く、次いで「保育所(園)」が40.7%、「学童クラブ」が29.6%となっています。

男女別にみると、「幼稚園」、「保育所(園)」で男性が女性を大きく上回っている一方、「病児保育」では女性が男性を大きく上回っています。

【全体】



【性別】



問 25 あなたは、桑名市には、子どもたちが放課後に安心して遊べる場所があると思いますか。
(○はひとつ)

※小学生以下のお子さんのいる方（就学前含む）

(上段:件数、下段:%)

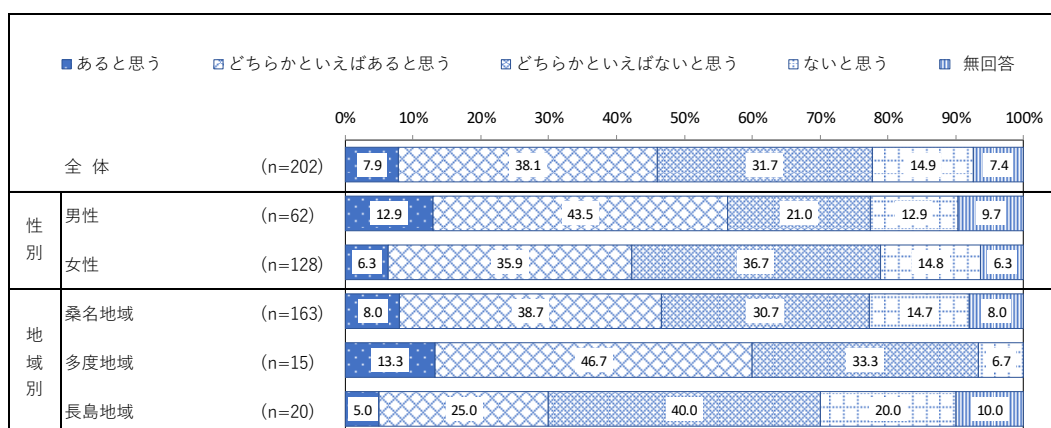
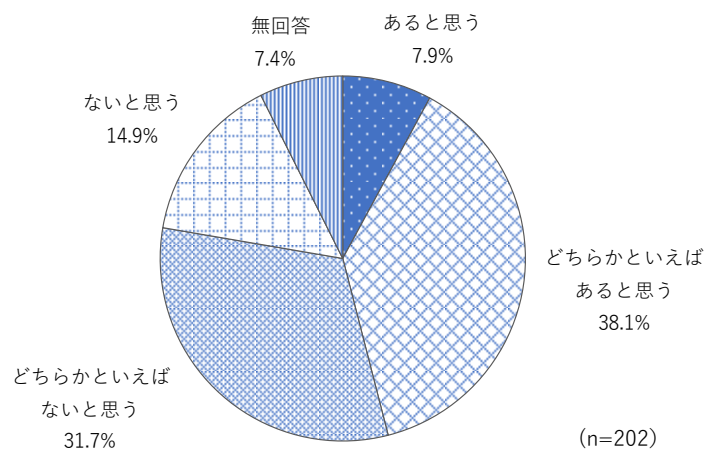
全 体	あると思う	どちらかといえば あると思う	どちらかといえば ないと思う	ないと思う	無回答
202	16	77	64	30	15
100.0	7.9	38.1	31.7	14.9	7.4

「あると思う」と「どちらかといえばあると思う」を合わせた『あると思う』は46.0%となっています。

「どちらかといえばあると思う」が38.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばないと思う」が31.7%、「ないと思う」が14.9%となっています。

男女別にみると、男性で『あると思う』が56.4%となっており、女性を大きく上回っています。

地域別にみると、多度地域で『あると思う』が60.0%となっており、他の地域を大きく上回っています。



問 26 あなたは、地域で子育てに関わる活動に参加していますか。(〇はひとつ)

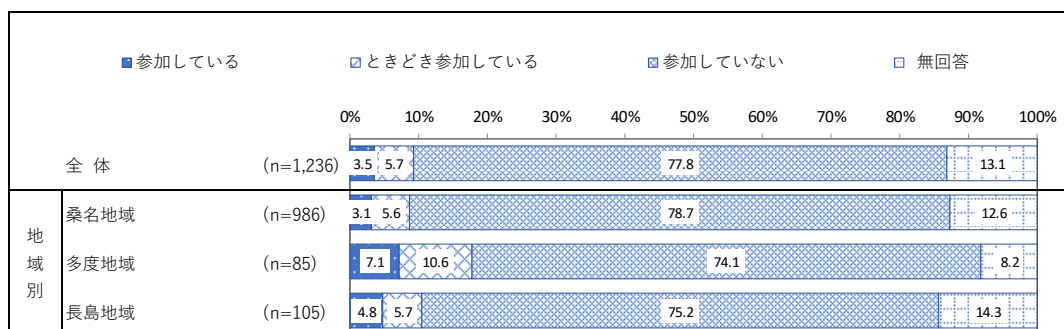
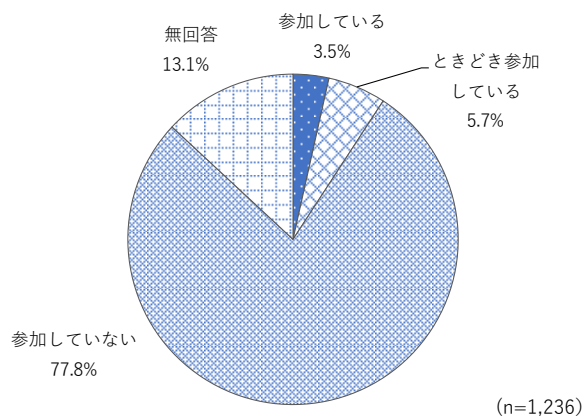
(上段:件数、下段:%)

全 体	参加している	ときどき参加 している	参加して いない	無回答
1,236	43	70	961	162
100.0	3.5	5.7	77.8	13.1

「参加している」と「ときどき参加している」を合わせた『参加している』は9.2%となっています。

「参加していない」が77.8%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が5.7%、「参加している」が3.5%となっています。

地域別にみると、多度地域で『参加している』が他の地域を大きく上回っています。



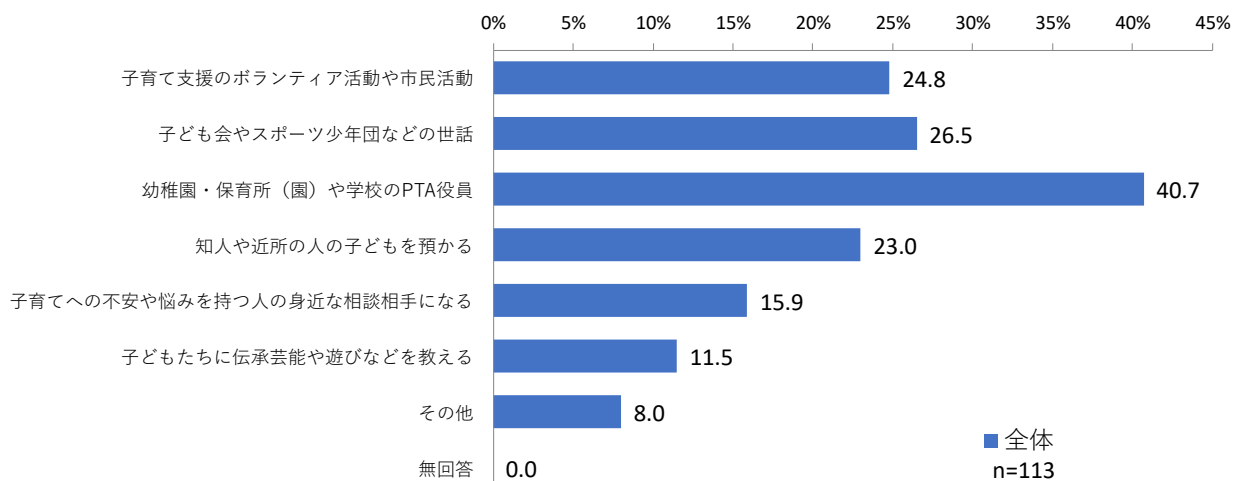
問 26-1 「1. 参加している」「2. ときどき参加している」とお答えの方にお聞きします。具体的にどのような活動をしていますか。(〇はいくつでも)

(上段:件数、下段:%)								
全 体	子育て支援のボランティア活動 や市民活動	子ども会やスポーツ少年団 などの世話	幼稚園・保育所(園)や 学校のPTA役員	知人や近所の人の子どもを 預かる	子育てへの不安や悩みを持つ人 の身近な相談相手になる	子どもたちに伝承芸能や 遊びを教える	その他	無 回 答
113	28	30	46	26	18	13	9	0
-	24.8	26.5	40.7	23.0	15.9	11.5	8.0	0.0

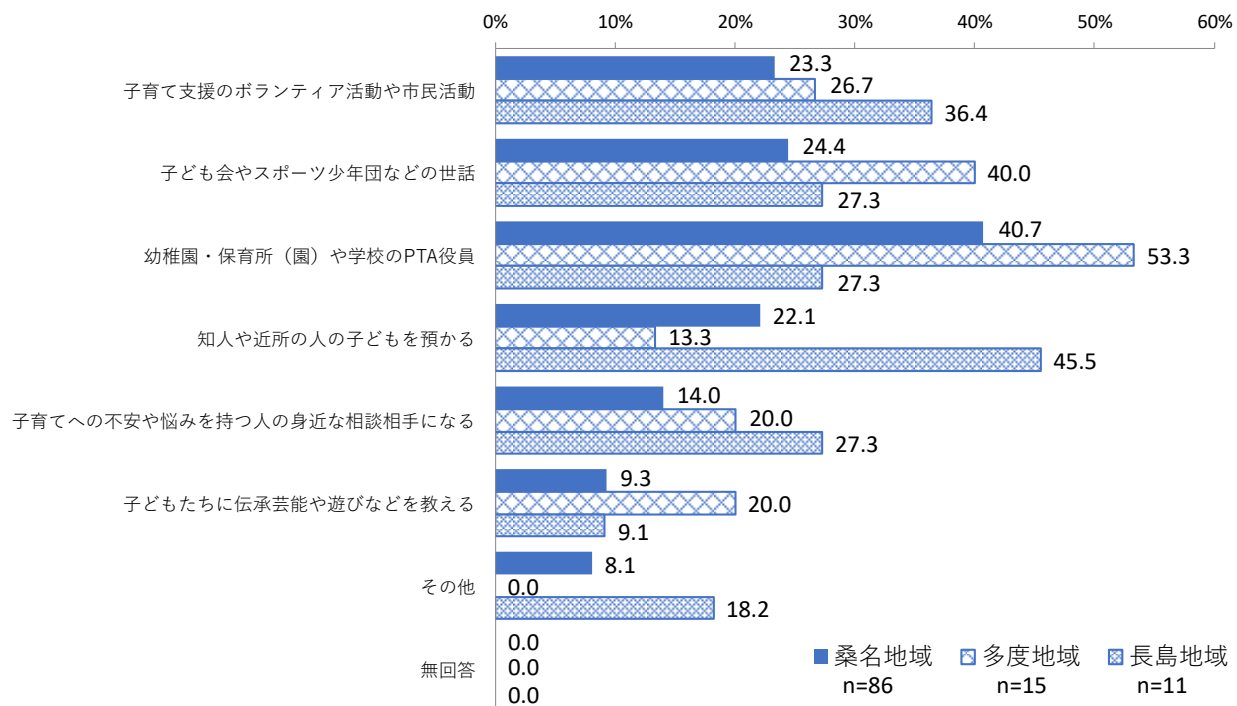
「幼稚園・保育所(園)や学校のPTA役員」が40.7%と最も高く、次いで「子ども会やスポーツ少年団などの世話」が26.5%、「子育て支援のボランティア活動や市民活動」が24.8%となっています。

地域別にみると、桑名地域、多度地域では「幼稚園・保育所(園)や学校のPTA役員」が最も高く、長島地域では「知人や近所の人の子どもを預かる」が最も高くなっています。

【全体】



【地域別】



<学校教育>

問 27 あなたがお住まいになっている地域（学区）では、学校・家庭・地域が連携協力することによって、子どもたちが育まれていると感じていますか。（○はひとつ）

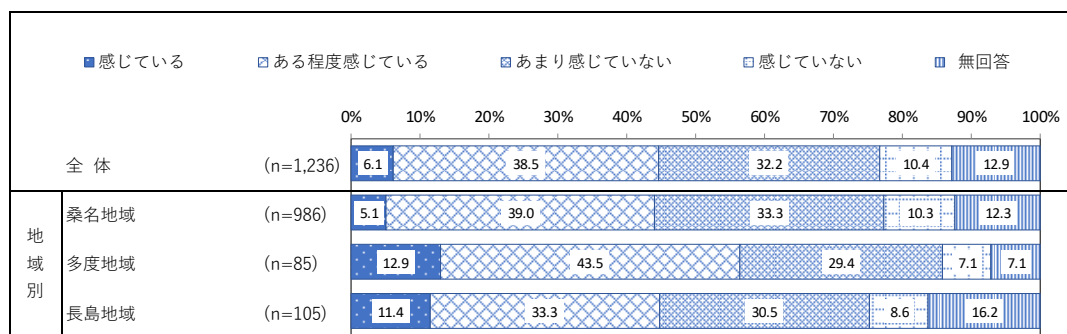
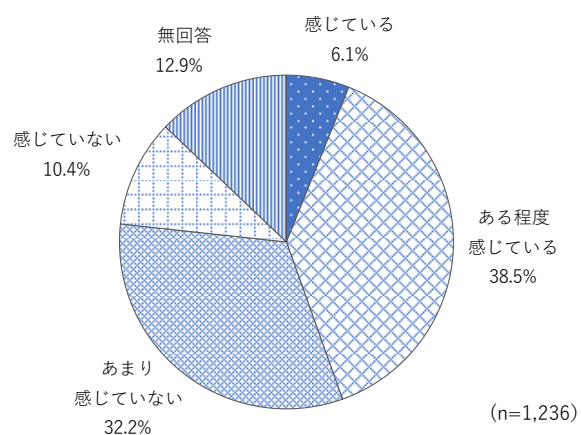
（上段：件数、下段：％）

全 体	感じている	ある程度 感じている	あまり 感じていない	感じていない	無回答
1,236	75	476	398	128	159
100.0	6.1	38.5	32.2	10.4	12.9

「感じている」と「ある程度感じている」を合わせた『感じている』は44.6%となっています。

「ある程度感じている」が38.5%と最も高く、次いで「あまり感じていない」が32.2%、「感じていない」が10.4%となっています。

地域別にみると多度地域で『感じている』が56.4%となっており、他の地域を大きく上回っています。



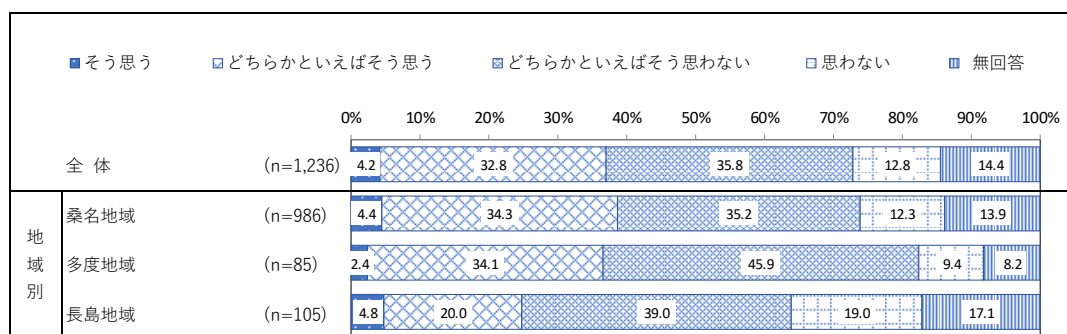
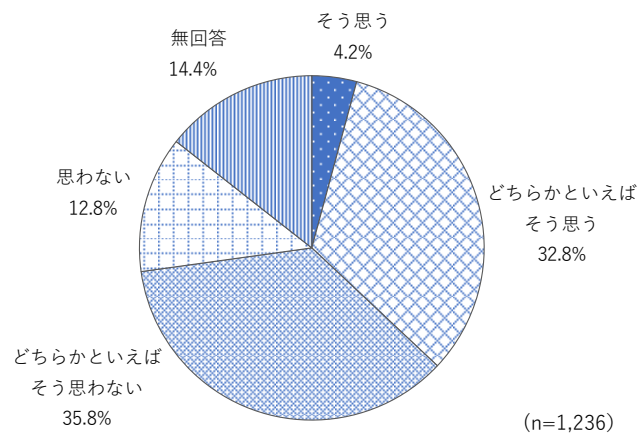
問 28 あなたは、桑名市で、子どもたちの学力・学習意欲や社会性が向上していると思いますか。(○はひとつ)

(上段:件数、下段:%)

全 体	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない	無回答
1,236	52	405	443	158	178
100.0	4.2	32.8	35.8	12.8	14.4

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は37.0%となっています。
「どちらかといえばそう思わない」が35.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が32.8%、
「思わない」が12.8%となっています。

地域別にみると、長島地域で『そう思う』が24.8%となっており、他の地域を大きく下回っています。



4 世界に向けて開かれたまちについて

<国内・国際交流>

問 29 あなたの外国人・外国文化との交流について、もっともあてはまるものに○をつけてください。(○はひとつ)

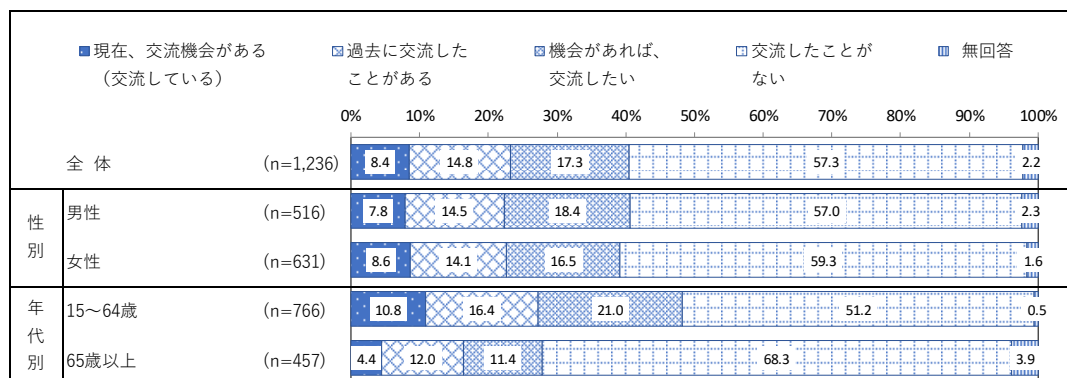
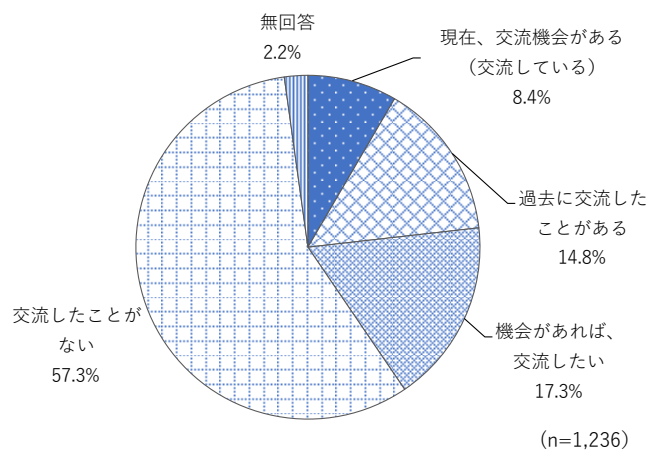
(上段:件数、下段:%)					
全 体	現在、 交流機会がある (交流している)	過去に交流した ことがある	機会があれば、 交流したい	交流したことが ない	無回答
1,236	104	183	214	708	27
100.0	8.4	14.8	17.3	57.3	2.2

「現在、交流機会がある（交流している）」と「過去に交流したことがある」を合わせた『交流したことがある』は 23.2%となっています。

「交流したことがない」が 57.3%と最も高く、次いで「機会があれば、交流したい」が 17.3%、「過去に交流したことがある」が 14.8%となっています。

男女別にみると、男性と女性で大きな差はみられませんでした。

年代別でみると、15～64 歳で『交流したことがある』は 27.2%となっており、65 歳以上を大きく上回っています。



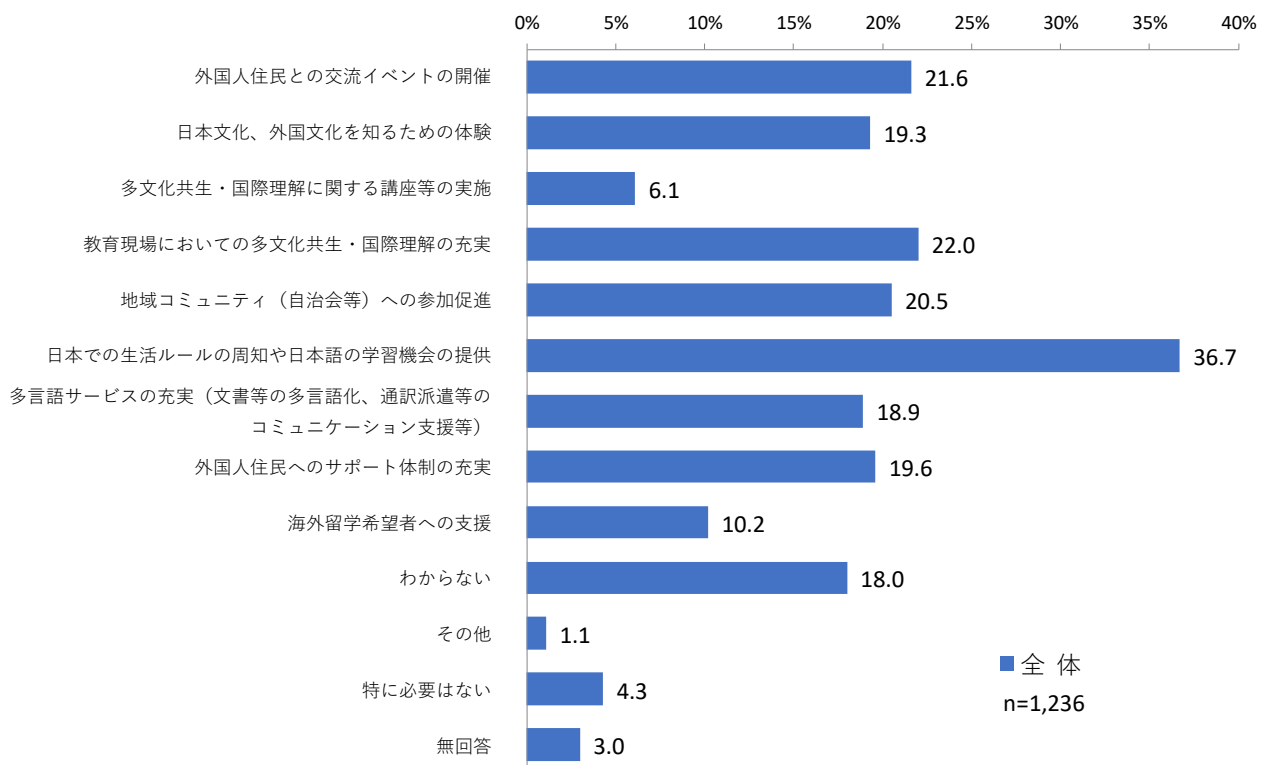
問 30 日本人と外国人が互いに認め合い、ともに暮らしやすい社会（多文化共生社会）を実現するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（○は3つまで）

(上段:件数、下段:%)													
全 体	外国人住民との交流イベントの開催	日本文化、外国文化を知るための体験	多文化共生・国際理解に関する講座等の実施	教育現場においての多文化共生・国際理解の充実	地域コミュニティ（自治会等）への参加促進	日本での生活ルールの周知や日本語の学習機会の提供	多言語サービスの充実（文書等の多言語化、通訳派遣等のコミュニケーション支援等）	外国人住民へのサポート体制の充実	海外留学希望者への支援	わからない	その他	特に必要はない	無回答
1,236	267	238	76	272	253	454	234	242	126	223	14	53	37
-	21.6	19.3	6.1	22.0	20.5	36.7	18.9	19.6	10.2	18.0	1.1	4.3	3.0

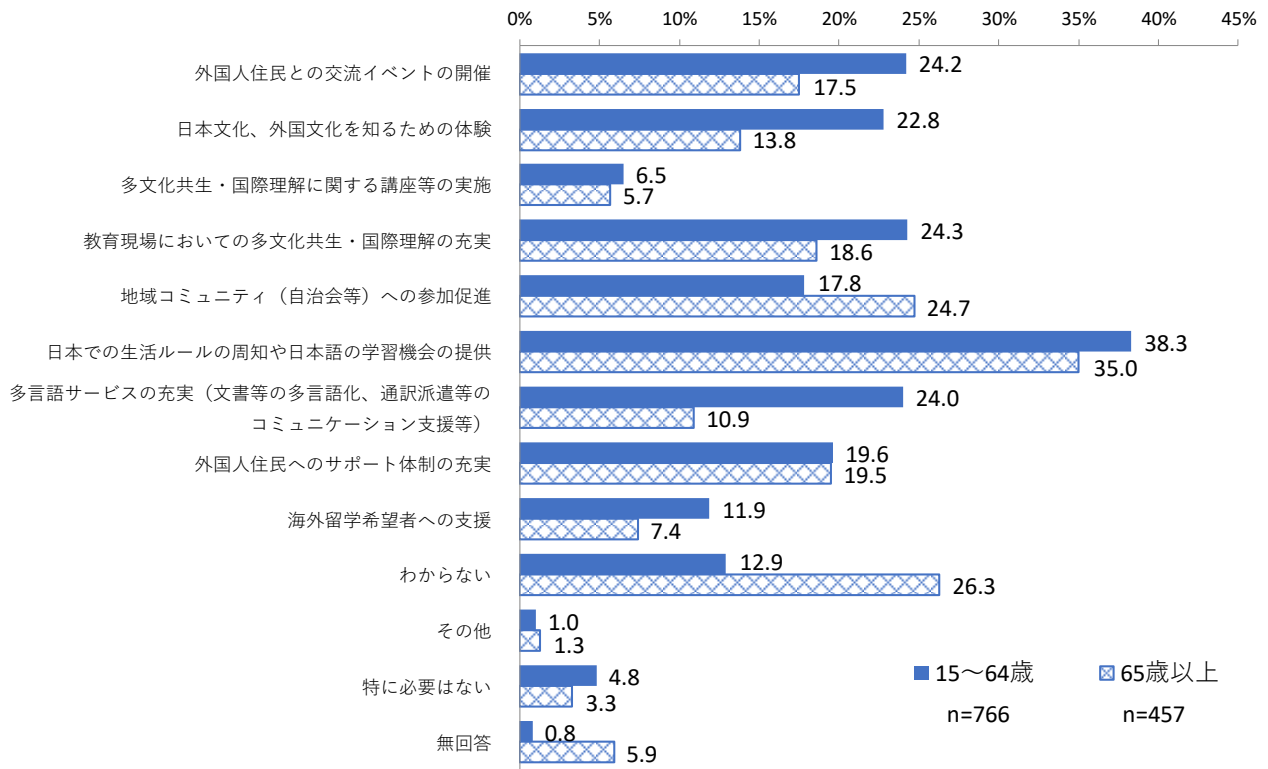
「日本での生活ルールの周知や日本語の学習機会の提供」が 36.7%と最も高く、次いで「教育現場においての多文化共生・国際理解の充実」が 22.0%、「外国人住民との交流イベントの開催」が 21.6%となっています。

年代別にみると、15～64 歳において「多言語サービスの充実（文書等の多言語化、通訳派遣等のコミュニケーション支援等）」で 13.1 ポイント、「日本文化、外国文化を知るための体験」で 9.0 ポイント、65 歳以上を上回っています。

【全体】



【年代別】



5 地理的優位性を活かした元気なまちについて

<中心市街地>

問 31 あなたは、中心市街地（桑名駅周辺）が、にぎわい等があり活性化していると思いますか。（○はひとつ）

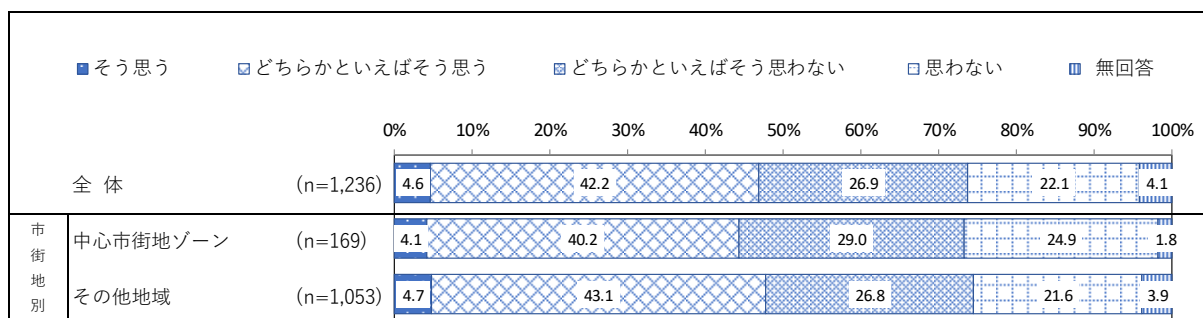
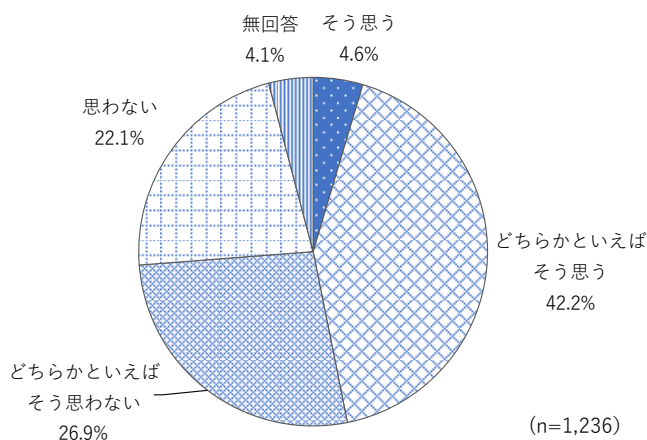
（上段：件数、下段：％）

全 体	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない	無回答
1,236	57	522	333	273	51
100.0	4.6	42.2	26.9	22.1	4.1

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は46.8%となっています。

「どちらかといえばそう思う」が42.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が26.9%、「思わない」が22.1%となっています。

市街地別にみると、その他の地域で『そう思う』が47.8%となっており、中心市街地ゾーンを3.5ポイント上回っています。



問 32 あなたは、桑名駅とその周辺が市の玄関口としてふさわしく整備されていると思いますか。(○はひとつ)

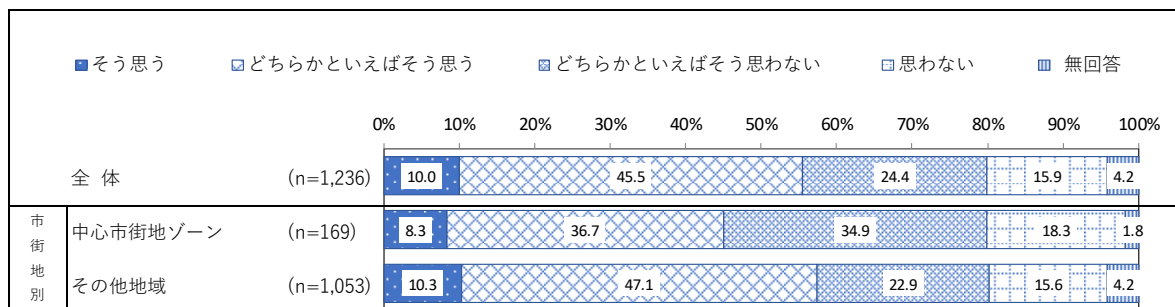
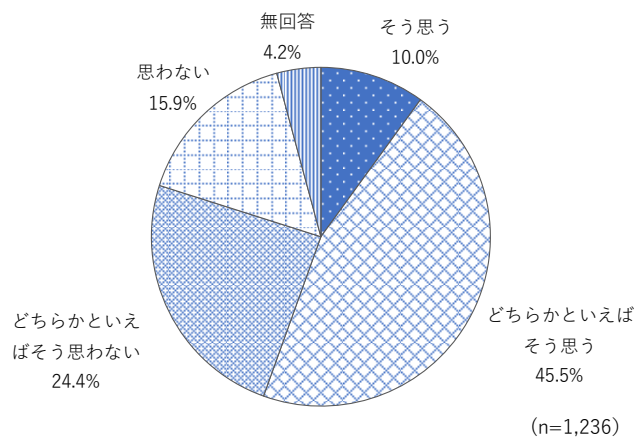
(上段:件数、下段:%)

全 体	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない	無回答
1,236	123	562	302	197	52
100.0	10.0	45.5	24.4	15.9	4.2

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は 55.5%となっています。

「どちらかといえばそう思う」が 45.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 24.4%、「思わない」が 15.9%となっています。

市街地別にみると、その他の地域で『そう思う』が 57.4%となっており、中心市街地ゾーンを 12.4ポイント上回っています。



問 33 あなたは、中心市街地（桑名駅周辺）が、徒歩や公共交通機関（バス・電車）の利用により、買い物・通学・通院等ができ生活に困らないまちになっていると思いますか。（○はひとつ）

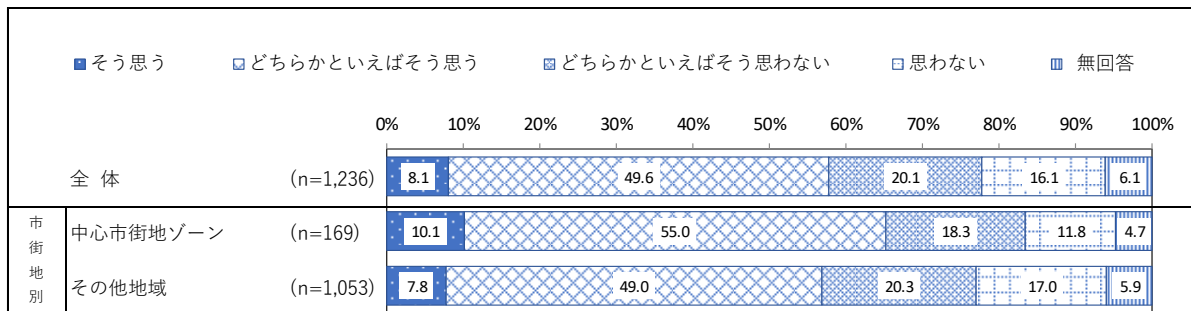
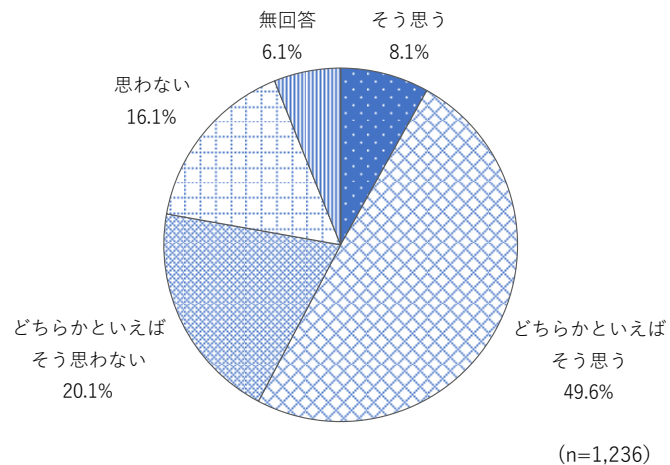
（上段：件数、下段：％）

全 体	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない	無回答
1,236	100	613	249	199	75
100.0	8.1	49.6	20.1	16.1	6.1

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は 57.7%となっています。

「どちらかといえばそう思う」が 49.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 20.1%、「思わない」が 16.1%となっています。

市街地別にみると、中心市街地ゾーンで『そう思う』が 65.1%となっており、その他の地域を 8.3 ポイント上回っています。



問 34 市内の道路整備状況について、あなたの満足の度合いをお聞かせください。
(項目ごとに○はひとつ)

(ア)主に市内を移動する道路（生活道路）の整備状況

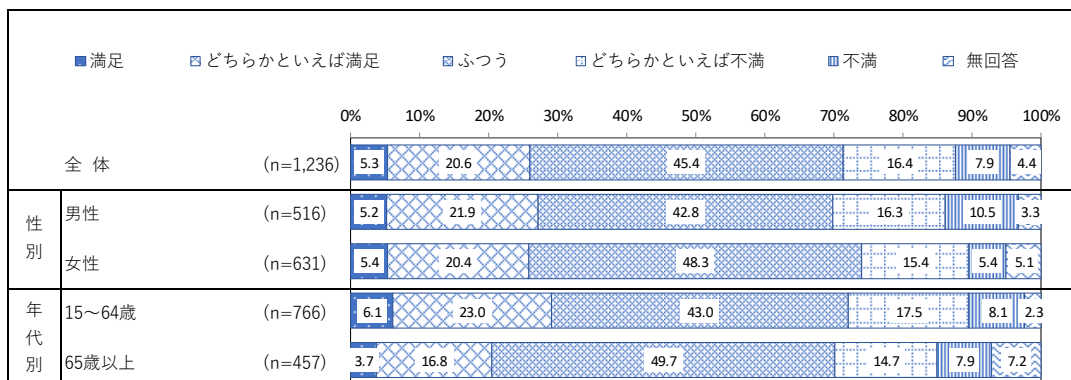
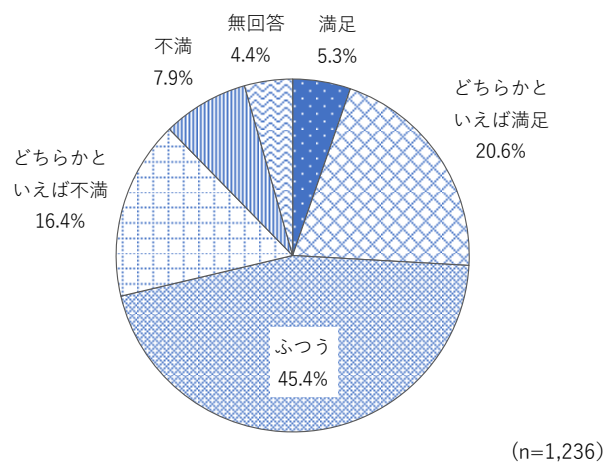
(上段:件数、下段:%)						
全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	65	254	561	203	98	55
100.0	5.3	20.6	45.4	16.4	7.9	4.4

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は 25.9%となっています。

「ふつう」が 45.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が 20.6%、「どちらかといえば不満」が 16.4%となっています。

男女別にみると、男性で「不満」が 10.5%となっており、女性を 5.1 ポイント上回っています。

世代別にみると、15～64 歳で『満足している』が 29.1%となっており、65 歳以上を 8.6 ポイント上回っています。



(イ)主に市外へ移動する道路（幹線道路）の整備状況

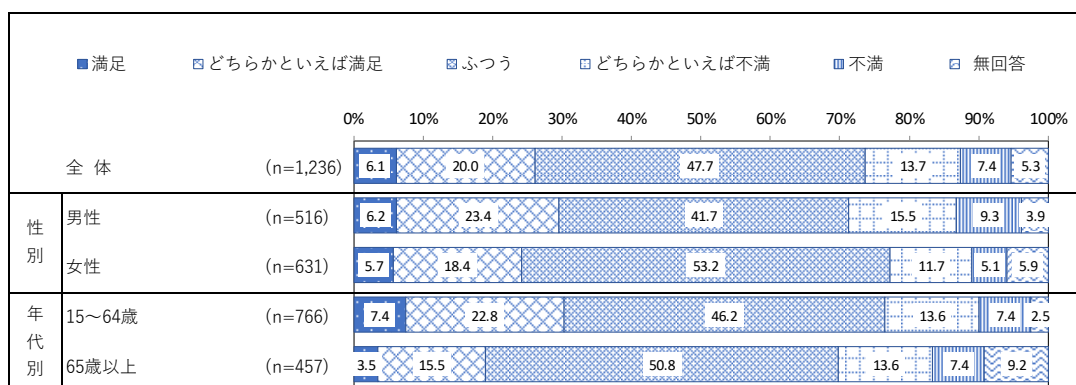
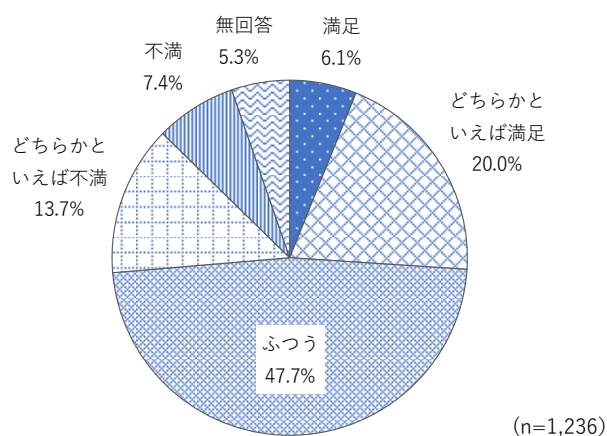
(上段:件数、下段:%)						
全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	75	247	589	169	91	65
100.0	6.1	20.0	47.7	13.7	7.4	5.3

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は26.1%となっています。

「ふつう」が47.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が20.0%、「どちらかといえば不満」が13.7%となっています。

男女別にみると、男性で『満足している』が29.6%となっており、女性を5.5ポイント上回っています。

年代別にみると、15～64歳で『満足している』が30.2%となっており、65歳以上を11.2ポイント上回っています。



<公共交通>

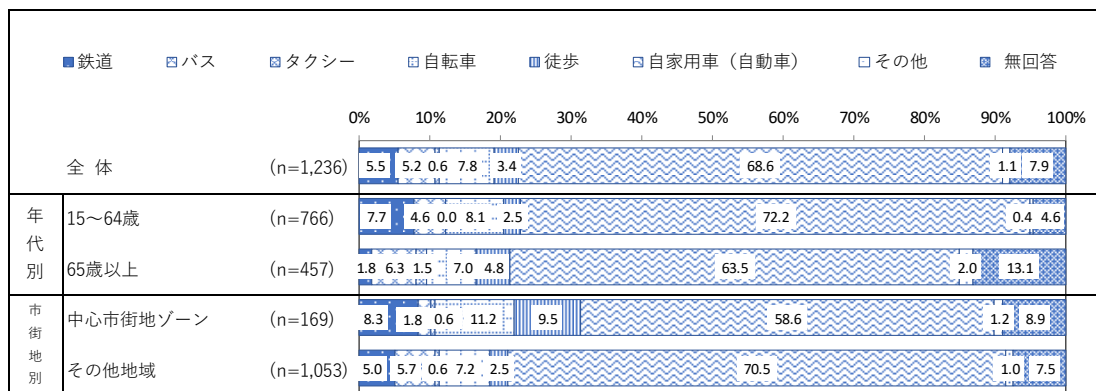
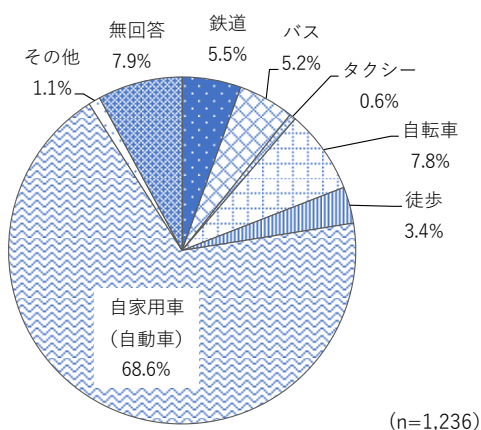
問 35 あなたが日常生活（通勤、通学、買い物、通院等）で主に利用する交通手段について教えてください。（○はひとつ）

(上段:件数、下段:%)								
全 体	鉄道	バス	タクシー	自転車	徒歩	自家用車 (自動車)	その他	無回答
1,236	68	64	7	96	42	848	13	98
100.0	5.5	5.2	0.6	7.8	3.4	68.6	1.1	7.9

「自家用車（自動車）」が 68.6%と最も高く、次いで「自転車」が 7.8%、「鉄道」が 5.5%となっています。

年代別にみると、15～64 歳で「自家用車（自動車）」が 72.2%と最も高く、65 歳以上を 8.7 ポイント上回っており、「鉄道」でも 15～64 歳以上が 65 歳以上を 5.9 ポイント上回っています。

市街地別にみると、その他の地域で「自家用車（自動車）」が 70.5%と最も高く、中心市街地ゾーンを 11.9 ポイント上回っている一方、「徒歩」では中心市街地ゾーンがその他の地域を 7.0 ポイント上回っています。



問 35-1 「5. 自家用車（自動車）」とお答えの方にお聞きます。公共交通機関を利用されない理由はなんですか。（○はいくつでも）

（上段：件数、下段：％）

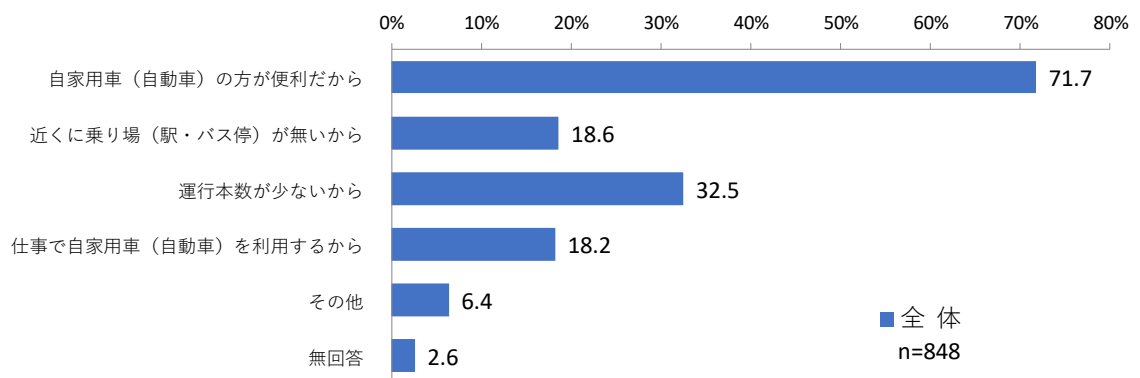
全 体	自家用車（自動車）の方が便利だから	近くに乗り場（駅・バス停）が無いから	運行本数が少ないから	仕事で自家用車（自動車）を利用するから	その他	無回答
848	608	158	276	154	54	22
-	71.7	18.6	32.5	18.2	6.4	2.6

「自家用車（自動車）の方が便利だから」が71.7%と最も高く、次いで「運行本数が少ないから」が32.5%、「近くに乗り場（駅・バス停）が無いから」が18.6%となっています。

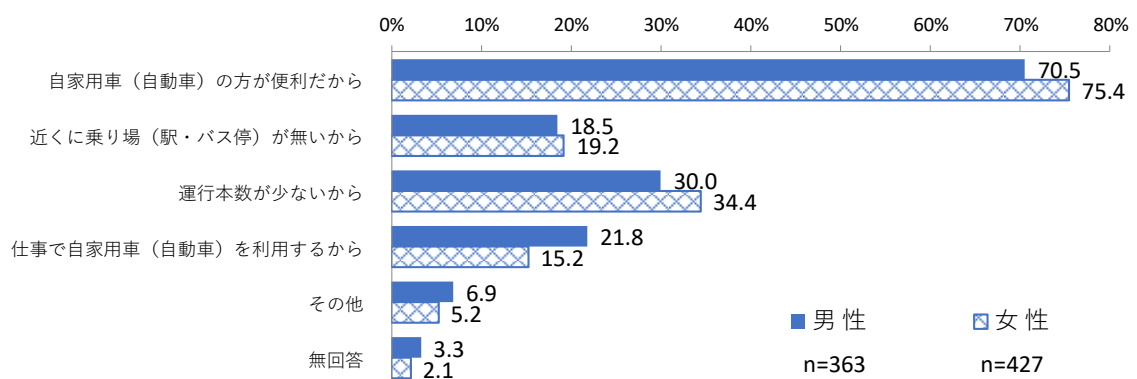
男女別にみると、男性で「仕事で自家用車（自動車）を利用するから」が女性を上回っている一方、女性では「仕事で自家用車（自動車）を利用するから」を除く全てで男性を上回っています。

地域別にみると「運行本数が少ないから」は多度地域で他の地域に比べ高い一方、「近くに乗り場（駅・バス停）が無いから」では多度・長島地域で桑名地域を大きく上回っています。

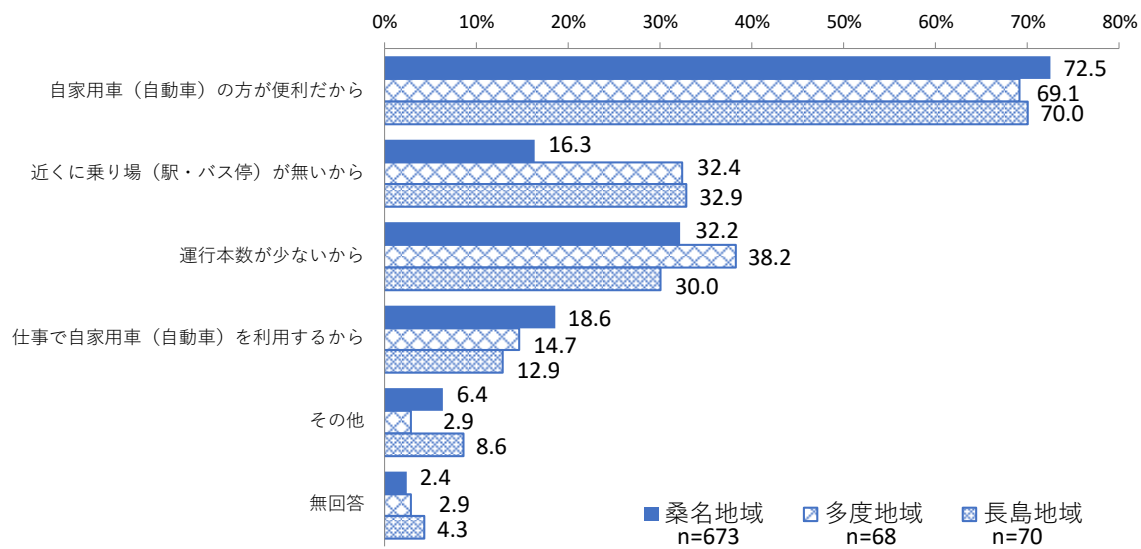
【全体】



【性別】



【地域別】



問 36 あなたの公共交通の利用に関する考え方について、教えてください。(〇はひとつ)

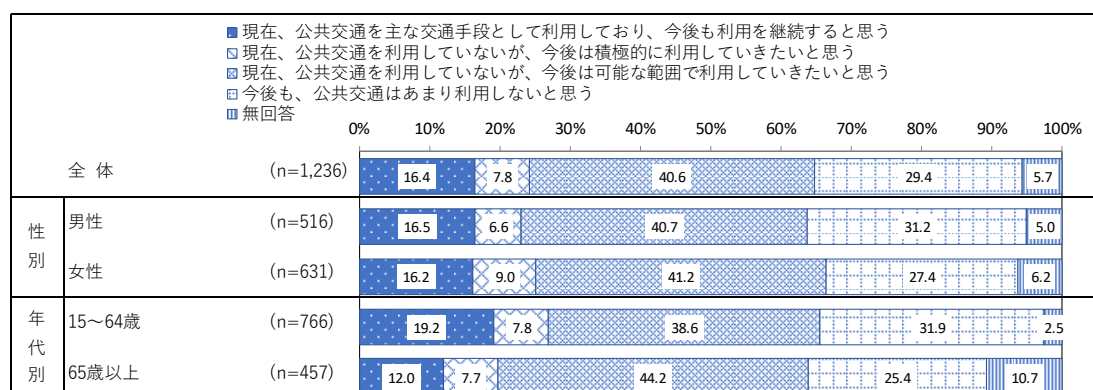
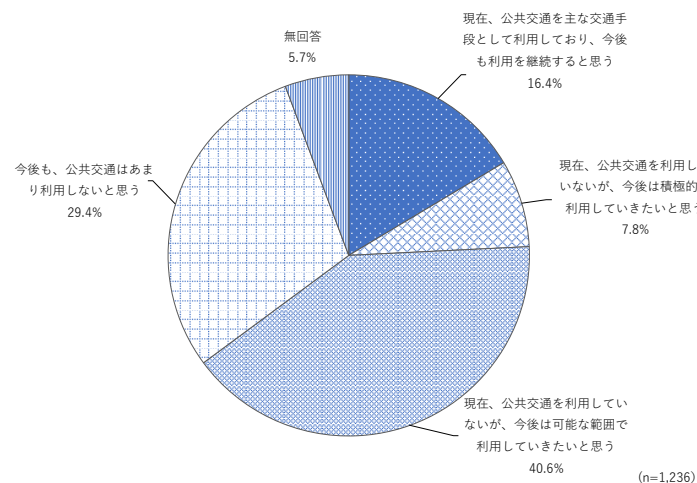
(上段:件数、下段:%)

全 体	現在、公共交通を 利用しており、今 後も公共交通を 利用し続ける と思う	現在、公共交通 を利用している が、今後の利 用は積極的で ないと思う	現在、公共交通 を利用している が、今後の利 用は可能な範 围で利用してい きたいと思う	現在、公共交通 を利用していない が、今後は可 能な範囲で利 用していきたい と思う	無 回 答
1,236	203	96	502	364	71
100.0	16.4	7.8	40.6	29.4	5.7

「現在、公共交通を現在利用していないが、今後は可能な範囲で利用していきたいと思う」が40.6%と最も高く、これに「現在、公共交通を主な交通手段として利用しており、今後も利用を継続すると思う」と「現在、公共交通を現在利用していないが、今後は積極的に利用していきたいと思う」を合わせた『利用意向がある』人は64.8%となっています。

男女別にみると、男性で「今後も、公共交通はあまり利用しないと思う」が31.2%となっており、女性を3.8ポイント上回っています。

世代別にみると、65歳以上で「現在、公共交通を利用していないが、今後は可能な範囲で利用していきたいと思う」が44.2%と15～64歳を5.6ポイント上回っています。



6 桑名をまちごと「ブランド」について

<文化・スポーツ>

問 37 あなたは、桑名市の歴史や文化を市外の人に紹介したいと思いますか。(○はひとつ)

(上段:件数、下段:%)

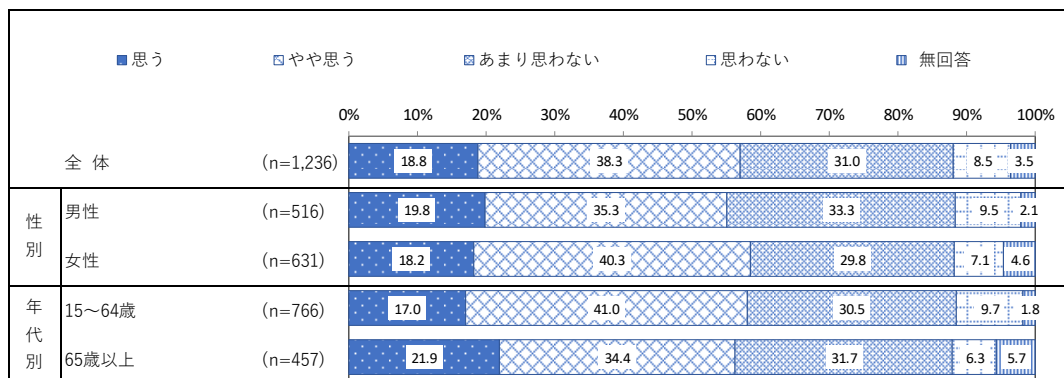
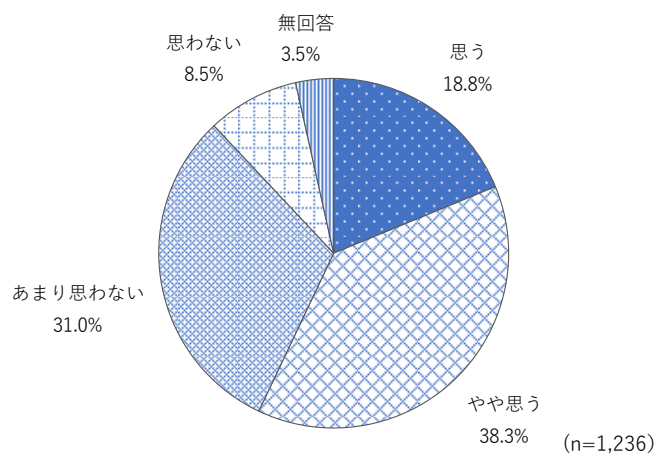
全 体	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	無回答
1,236	232	473	383	105	43
100.0	18.8	38.3	31.0	8.5	3.5

「思う」と「やや思う」を合わせた『思う』は 57.1%となっています。

「やや思う」が 38.3%と最も高く、次いで「あまり思わない」が 31.0%、「思う」が 18.8%となっています。

男女別にみると、女性で「やや思う」が 40.3%となっており、男性を 5.0 ポイント上回っています。

年代別にみると、15～64 歳で「やや思う」が 41.0%となっており、65 歳以上を 6.6 ポイント上回っています。



問 38 あなたはこの1年間、芸術・文化・歴史に親しむ機会がありましたか。あればその場所に○をつけてください。(項目ごとに○は1つ～2つ)

(上段：件数、下段：%)

(ア)芸術・文化イベントに来場者として参加した

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	160	233	798	87
-	12.9	18.9	64.6	7.0

(イ)演劇や音楽、美術などの芸術文化活動を行っている

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	57	110	980	100
-	4.6	8.9	79.3	8.1

(ウ)歴史や文化財に親しむことがあった

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	193	261	727	95
-	15.6	21.1	58.8	7.7

(エ)博物館や歴史資料館に行ったことがある

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	219	324	676	77
-	17.7	26.2	54.7	6.2

(オ)歴史や文化を楽しむ教室や講座に参加した

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	66	74	998	107
-	5.3	6.0	80.7	8.7

(カ)芸術・文化イベントに出展、出演、スタッフとして参加した

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	53	45	1,050	99
-	4.3	3.6	85.0	8.0

(キ)地域の伝統行事、祭りに参加した

全 体	市内で	市外で	ない	無回答
1,236	292	79	798	88
-	23.6	6.4	64.6	7.1

※機会があった人の割合＝全体－（「ない」＋「無回答」）の割合

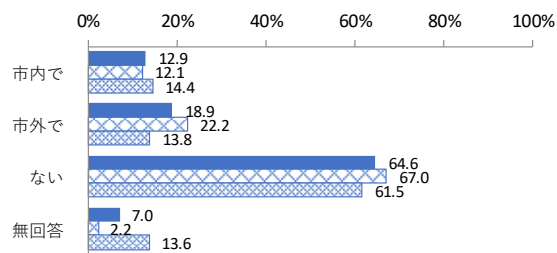
いずれかの機会があった人の割合＝全体－（（ア）～（キ）すべてにおいて「ない」もしくは「無回答」の割合）

この1年間における芸術・文化・歴史に親しむ機会については、(ア) “芸術鑑賞” で 28.4%、(イ) “芸術活動” で 12.6%、(ウ) “歴史や文化財に親しむ” で 33.5%、(エ) “歴史資料館等の鑑賞” で 39.1%、(オ) “文化講座等への参加” で 10.6%の人が、(カ) “文化・芸術に関する活動” で 7.0%の人が、(キ) “地域の伝統行事への参加” で 28.3%の人が、それぞれあったと答えています。また、いずれかの機会があった人は 60.3%となっています。

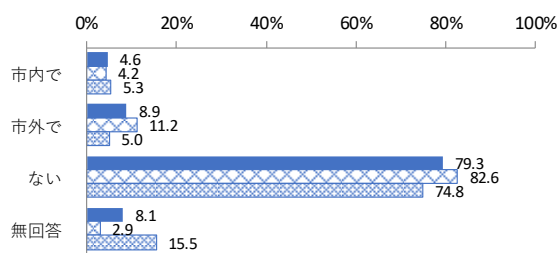
【全体・年代別】

■ 全体 n=1,236
 □ 15～64歳 n=766
 ▨ 65歳以上 n=457

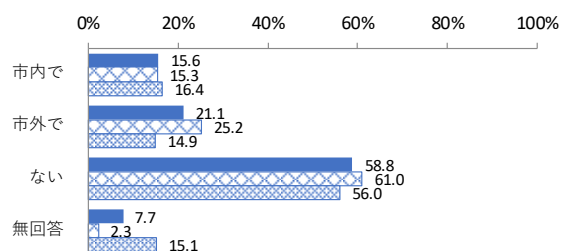
【(ア)芸術・文化イベントに来場者として参加した】



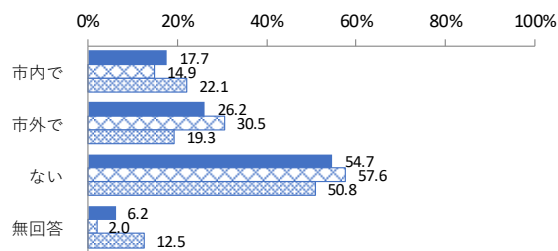
【(イ)演劇や音楽、美術などの芸術文化活動を行っている】



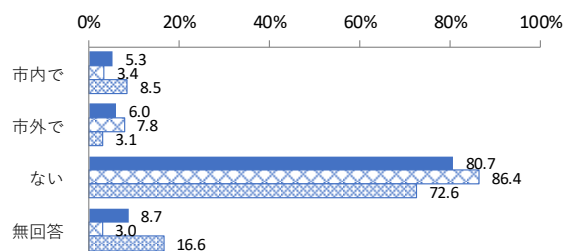
【(ウ)歴史や文化財に親しむことがあった】



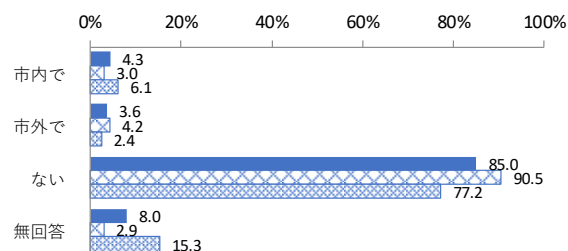
【(エ)博物館や歴史資料館に行ったことがある】



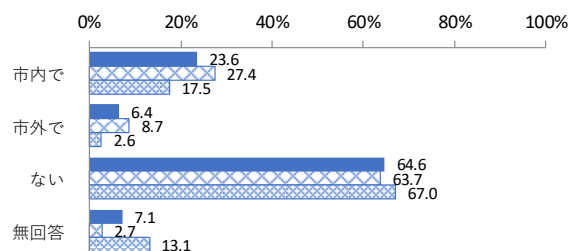
【(オ)歴史や文化を楽しむ教室や講座に参加した】



【(カ)芸術・文化イベントに出展、出演、スタッフとして参加した】



【(キ)地域の伝統行事、祭りに参加した】



【年代別】

年代別でみると、「(エ) 博物館や歴史資料館に行ったことがある」において、15～64 歳で [市外で] が 30.5%となっており、65 歳以上を 11.2 ポイント上回っています。

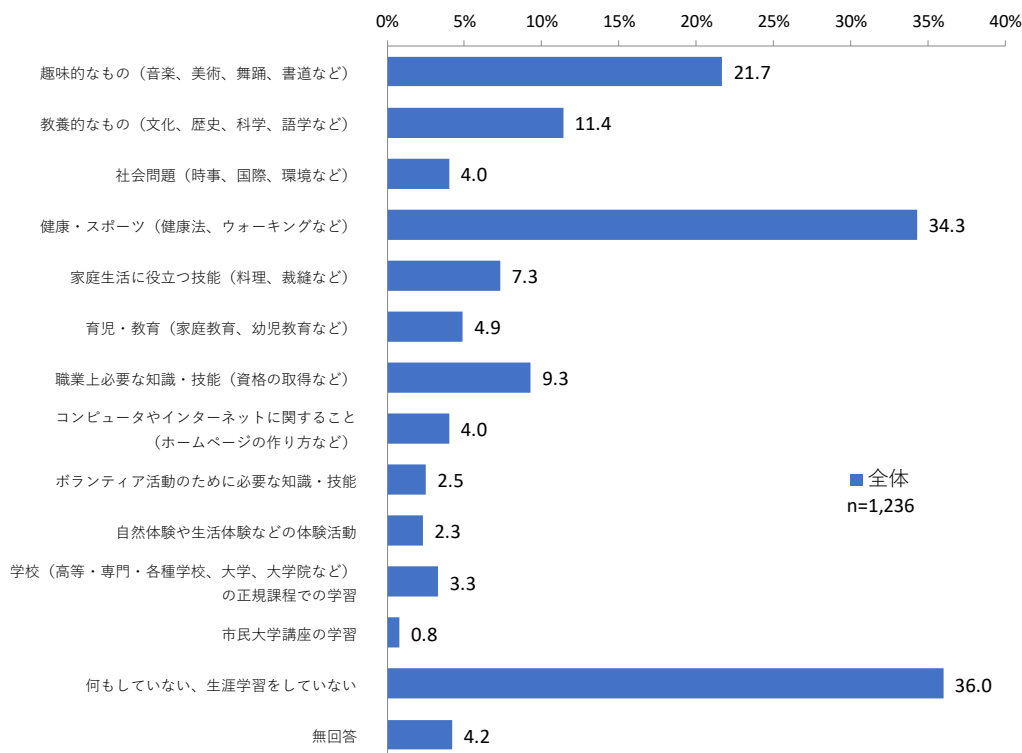
問 39 あなたは、この1年の間に、どのような趣味の活動、習い事、学び等の活動を行っていますか。(〇はいくつでも)

(上段:件数、下段:%)

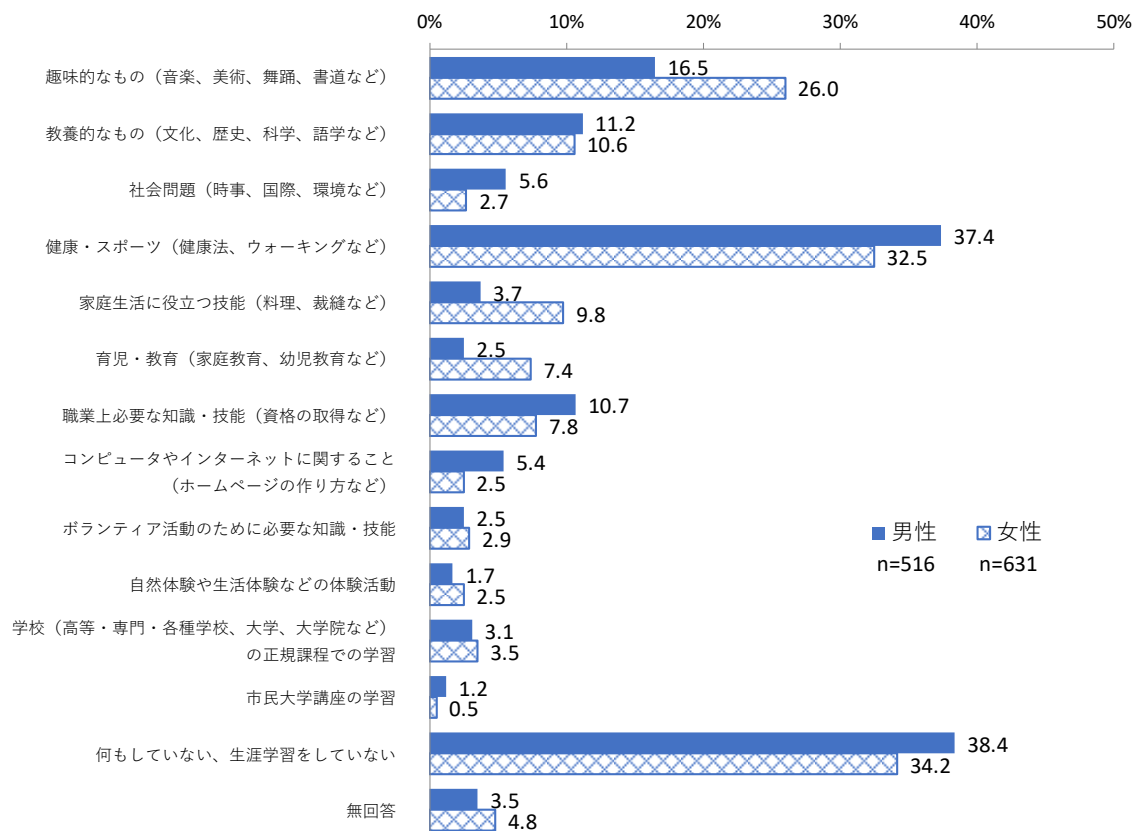
全 体	趣味的なもの (音楽、美術、 舞踏、書道など)	教養的なもの (文化、歴史、 科学、語学など)	社会問題 (時事、国際、 環境など)	健康・スポーツ (健康法、ウォー キングなど)	家庭生活に 役立つ技能 (料理、裁縫 など)	育児・教育 (家庭教育、幼 児教育など)	職業上必要 な知識・技能 (資格の取得 など)
1,236	268	141	50	424	90	61	115
-	21.7	11.4	4.0	34.3	7.3	4.9	9.3
	コンピュータやインターネットに関すること(ホームページの作り方など)	ボランティア活動のために必要な知識・技能	自然体験や生活体験などの体験活動	学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習	市民大学講座の学習	何もしていない、生涯学習をしていない	無回答
	50	31	29	41	10	445	52
	4.0	2.5	2.3	3.3	0.8	36.0	4.2

何らかの生涯学習を実施している人(全体から「何もしていない、生涯学習をしていない」と「無回答」を除いた割合)は59.8%となっています。この1年間で行った生涯学習については、「健康・スポーツ(健康法、ウォーキングなど)」が34.3%と最も高く、次いで「趣味的なもの(音楽、美術、舞踏、書道など)」(21.7%)、「教養的なもの(文学、歴史、科学、語学など)」(11.4%)、「職業上必要な知識・技能(資格の取得など)」(9.3%)、「家庭生活に役立つ技能(料理、裁縫など)」(7.3%)となっています。

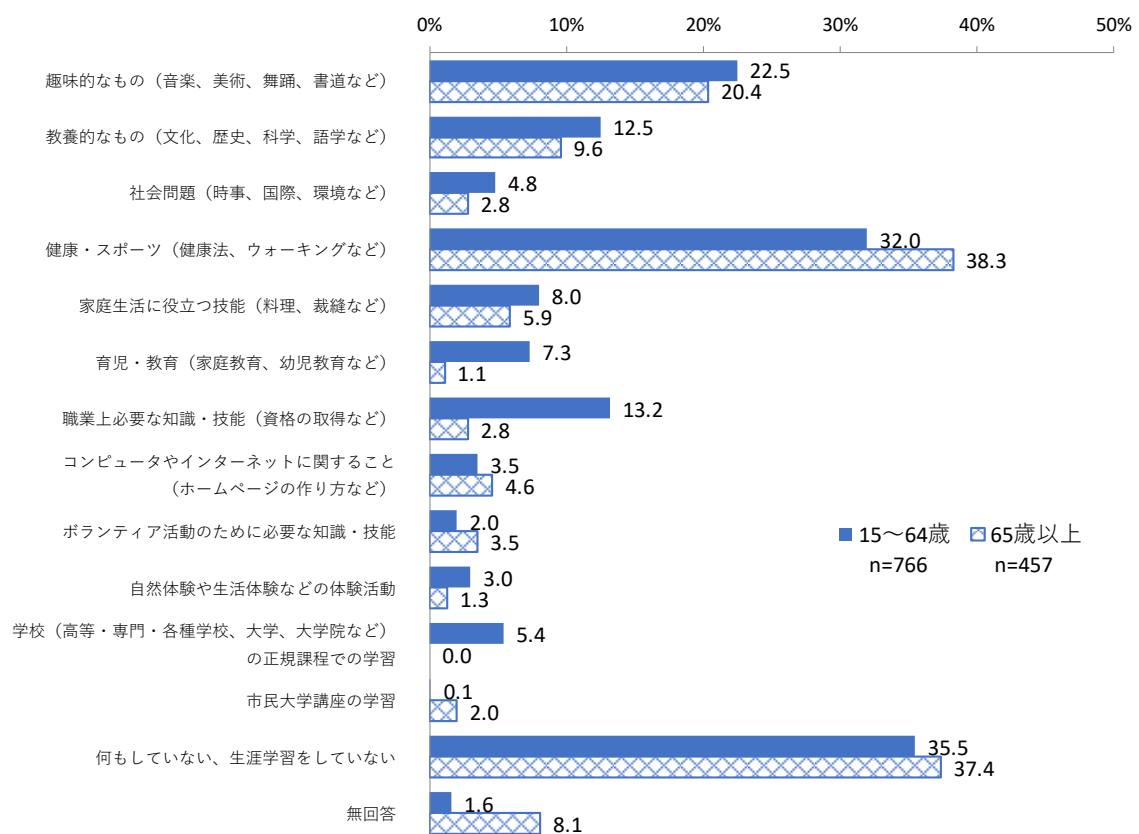
【全体】



【性別】



【年代別】



問 40 あなたは、この1年の間にスポーツ・軽スポーツ・レクリエーション等の運動でからだを動かしていますか。(○はひとつ)

(上段:件数、下段:%)

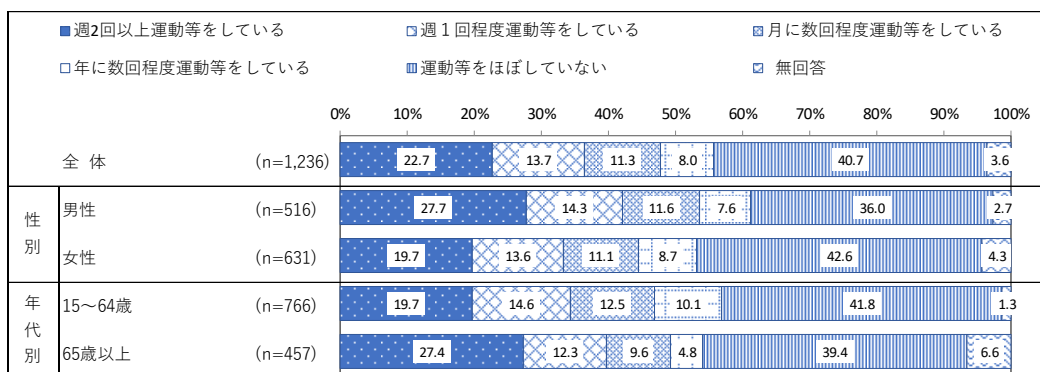
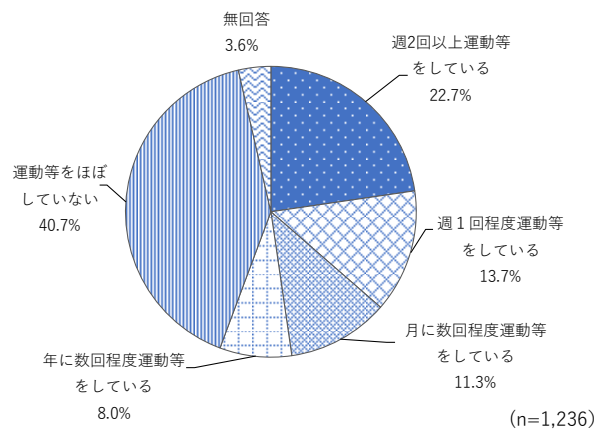
全 体	週2回以上運動等をしている	週1回程度運動等をしている	月に数回程度運動等をしている	年に数回程度運動等をしている	運動等をほぼしていない	無回答
1,236	281	169	140	99	503	44
100.0	22.7	13.7	11.3	8.0	40.7	3.6

「週2回以上運動等をしている」と「週1回程度運動等をしている」を合わせた『週1回以上』は36.4%となっています。

「運動等をほぼしていない」が40.7%と最も高く、次いで「週2回以上運動等をしている」が22.7%、「週1回程度運動等をしている」が13.7%となっています。

男女別にみると、男性で「週2回以上運動等をしている」が27.7%となっており、女性を8.0ポイント上回っています。

年代別にみると、65歳以上で「週2回以上運動等をしている」が27.4%となっており、15～64歳を7.7ポイント上回っています。



<農林業・水産業>

問 41 あなたは、桑名産の農水産物を購入・消費していますか。(〇はひとつ)

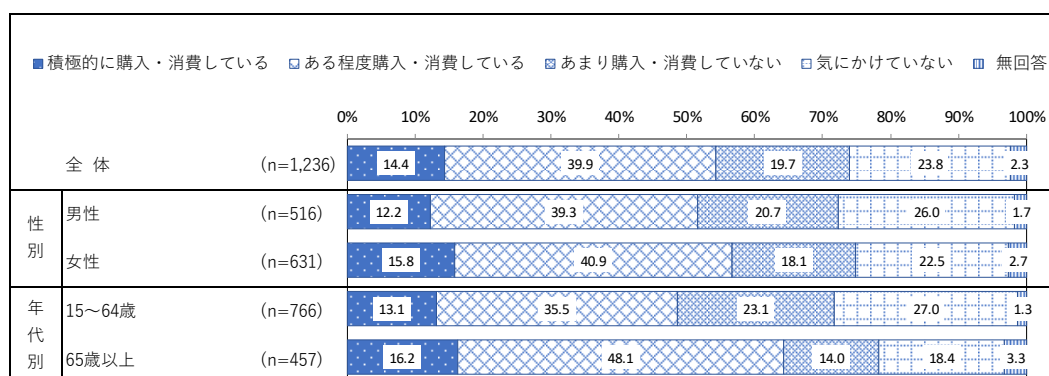
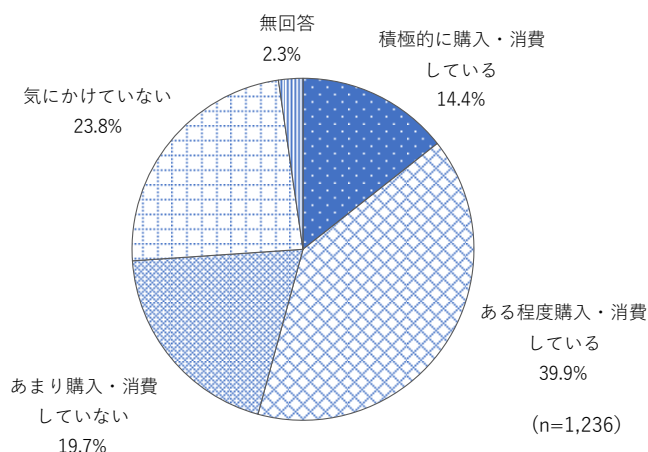
(上段:件数、下段:%)					
全 体	積極的に購入・消費している	ある程度購入・消費している	あまり購入・消費していない	気にかけていない	無回答
1,236	178	493	243	294	28
100.0	14.4	39.9	19.7	23.8	2.3

「積極的に購入・消費している」と「ある程度購入・消費している」を合わせた『購入・消費している』は 54.3%となっています。

「ある程度購入・消費している」が 39.9%と最も高く、次いで「気にかけていない」が 23.8%、「あまり購入・消費していない」が 19.7%となっています。

男女別にみると、女性で『購入・消費している』が 56.7%と、男性を 5.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、65 歳以上で『購入・消費している』が 64.3%となっており、15～64 歳以上を 15.7 ポイント上回っています。



<都市デザイン>

問 42 住宅対策として特に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇はひとつ)

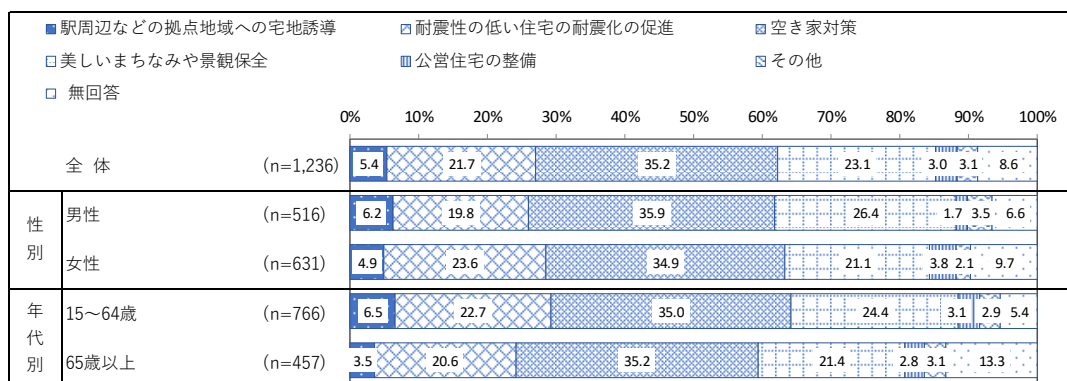
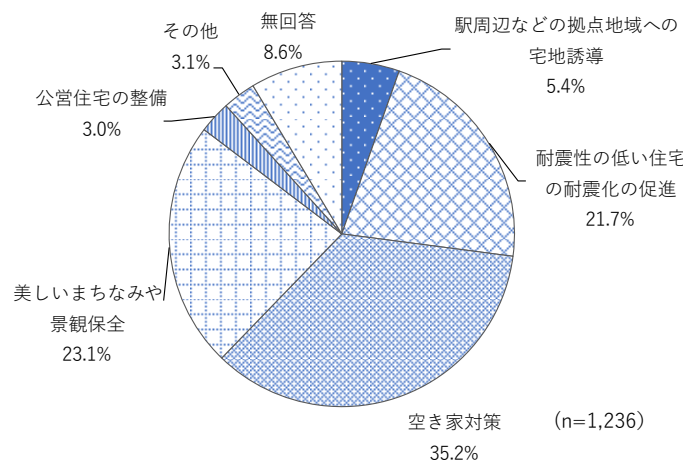
(上段:件数、下段:%)

全 体	駅周辺などの拠点地域への宅地誘導	耐震性の低い住宅の耐震化の促進	空き家対策	美しいまちなみや景観保全	公営住宅の整備	その他	無回答
1,236	67	268	435	285	37	38	106
100.0	5.4	21.7	35.2	23.1	3.0	3.1	8.6

「空き家対策」が 35.2%と最も高く、次いで「美しいまちなみや景観保全」が 23.1%、「耐震性の低い住宅の耐震化の促進」が 21.7%となっています。

男女別では、大きな差はありませんでした。

年代別にみると、15～64 歳で「駅周辺などの拠点地域への宅地誘導」、「美しいまちなみや景観保全」で 65 歳以上を 3.0 ポイント上回っています。



問 43 景観・公園等に関して、あなたの満足の度合いをお聞かせください。
(項目ごとに○はひとつ)

(ア)まちなみの景観

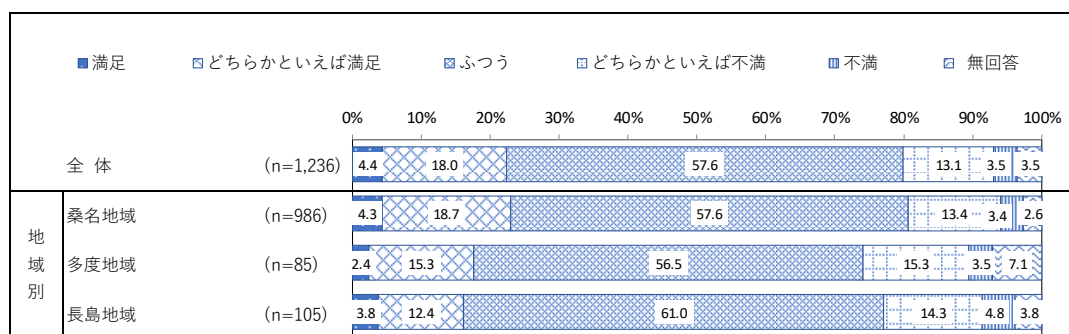
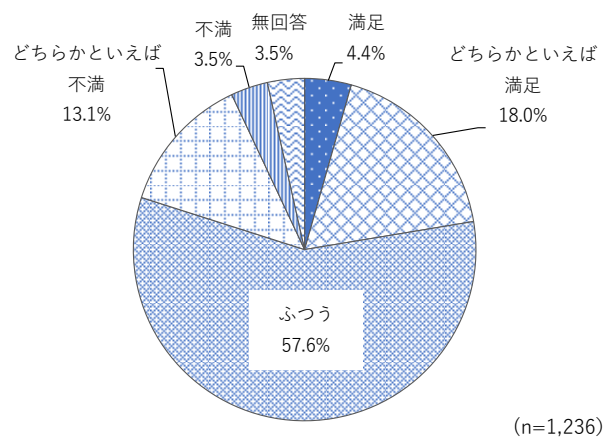
(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	54	222	712	162	43	43
100.0	4.4	18.0	57.6	13.1	3.5	3.5

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は22.4%となっています。

「ふつう」が57.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が18.0%、「どちらかといえば不満」が13.1%となっています。

居住地別にみると、桑名地域で『満足している』が他の地域に比べ高くなっています。



(イ)公園の使いやすさ

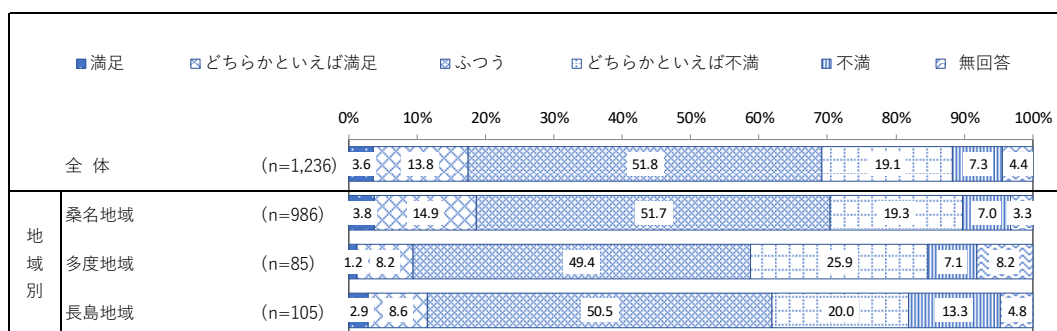
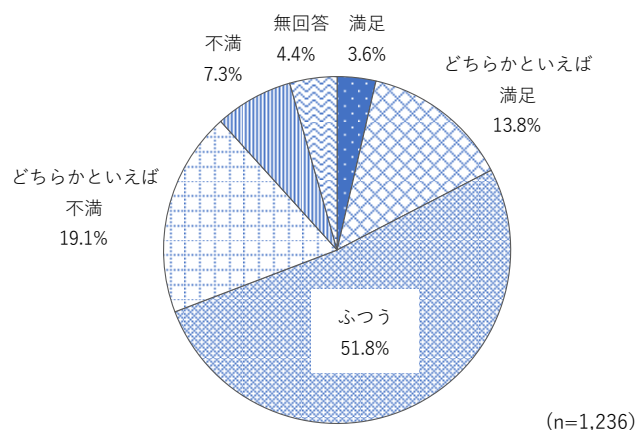
(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	45	171	640	236	90	54
100.0	3.6	13.8	51.8	19.1	7.3	4.4

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は17.4%となっています。

「ふつう」が51.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が19.1%、「どちらかといえば満足」が13.8%となっています。

居住地別にみると、桑名地域で『満足している』が他の地域に比べ高くなっています。



(ウ)公園の遊び場としての利用しやすさ

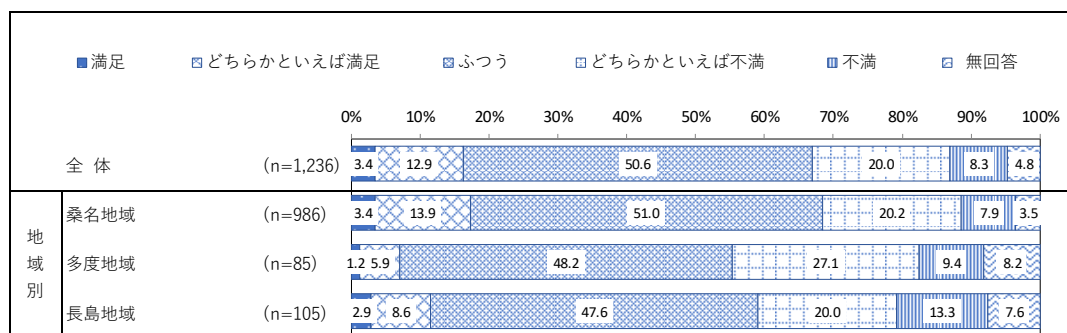
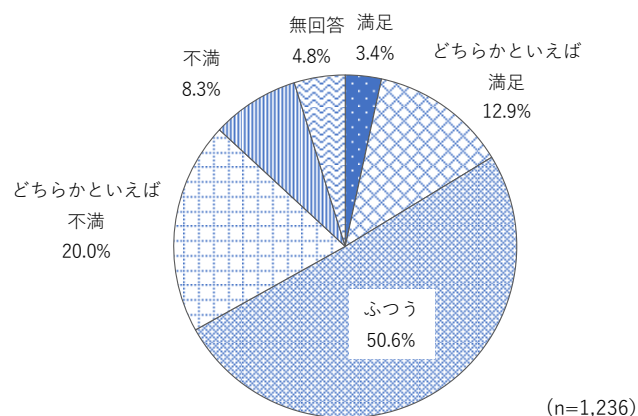
(上段:件数、下段:%)

全 体	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
1,236	42	159	626	247	103	59
100.0	3.4	12.9	50.6	20.0	8.3	4.8

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は16.3%となっています。

「ふつう」が50.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が20.0%、「どちらかといえば満足」が12.9%となっています。

居住地別にみると、桑名地域で『満足している』が他の地域に比べ高くなっています。



<プロモーション活動>

問 44 あなたは、桑名市を観光地として市外にお住まいの方にすすめたいと思いますか。
(○はひとつ)

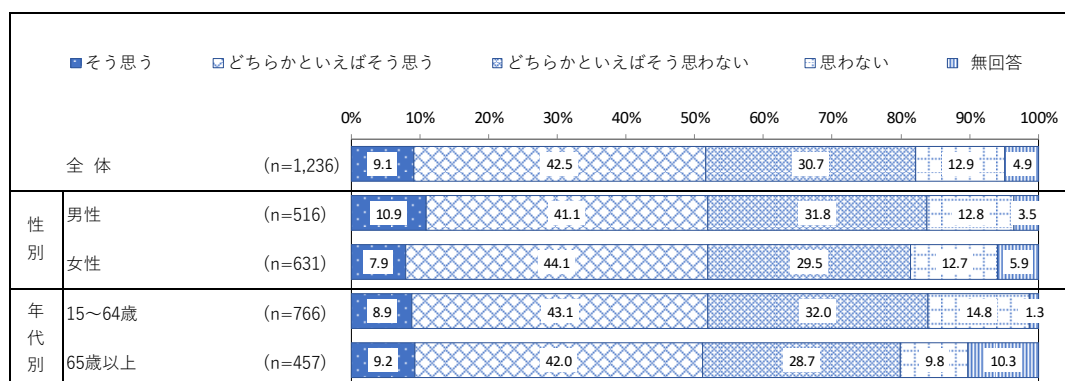
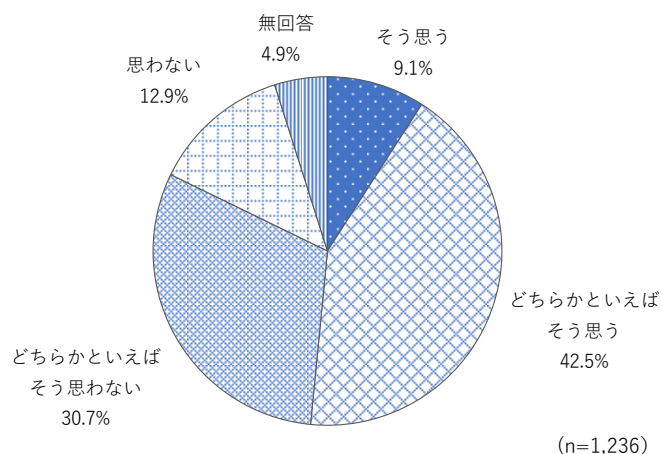
(上段:件数、下段:%)

全 体	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	思わない	無回答
1,236	112	525	379	160	60
100.0	9.1	42.5	30.7	12.9	4.9

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は51.6%となっています。

「どちらかといえばそう思う」が42.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が30.7%、「思わない」が12.9%となっています。

男女別、年代別ともに大きな差はみられませんでした。



問 44-1 「3. どちらかといえばそう思わない」「4. 思わない」とお答えの方にお聞きます。その理由はなんですか。(〇はいくつでも)

(上段: 件数、下段: %)

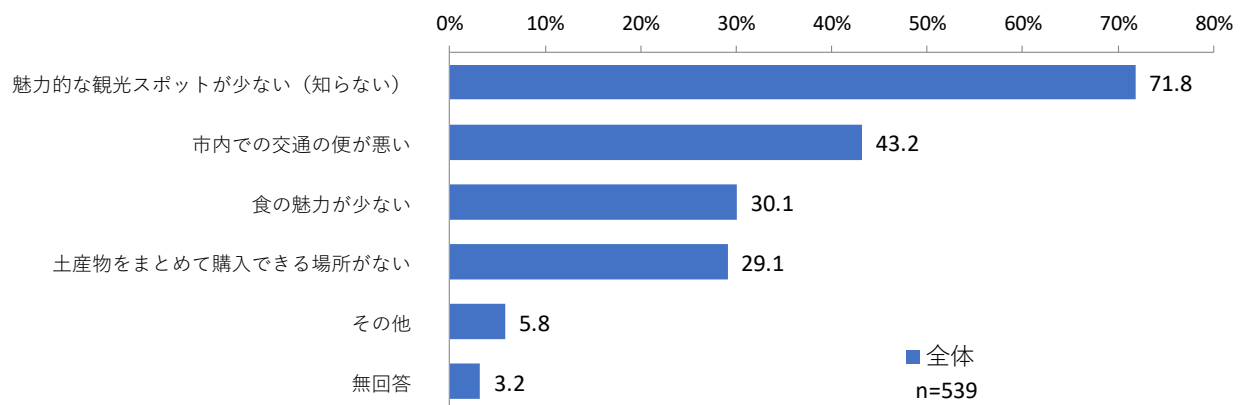
全 体	魅力的な観光スポットが少ない (知らない)	市内での交通の便が悪い	食の魅力が少ない	土産物をまとめて購入できる場所がない	その他	無回答
539	387	233	162	157	31	17
-	71.8	43.2	30.1	29.1	5.8	3.2

「魅力的な観光スポットが少ない (知らない)」が 71.8%と最も高く、次いで「市内での交通の便が悪い」が 43.2%、「食の魅力が少ない」が 30.1%となっています。

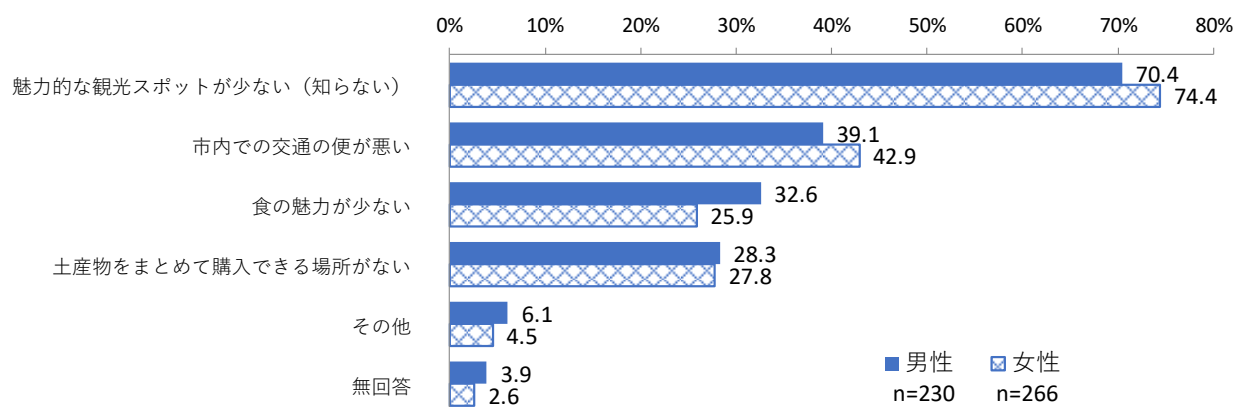
男女別にみると、男性で「食の魅力が少ない」が 32.6%となっており、女性を 6.7 ポイント上回っています。

年代別にみると、65 歳以上で「土産物をまとめて購入できる場所がない」が 34.1%となっており、15～64 歳を 7.3 ポイント上回っています。

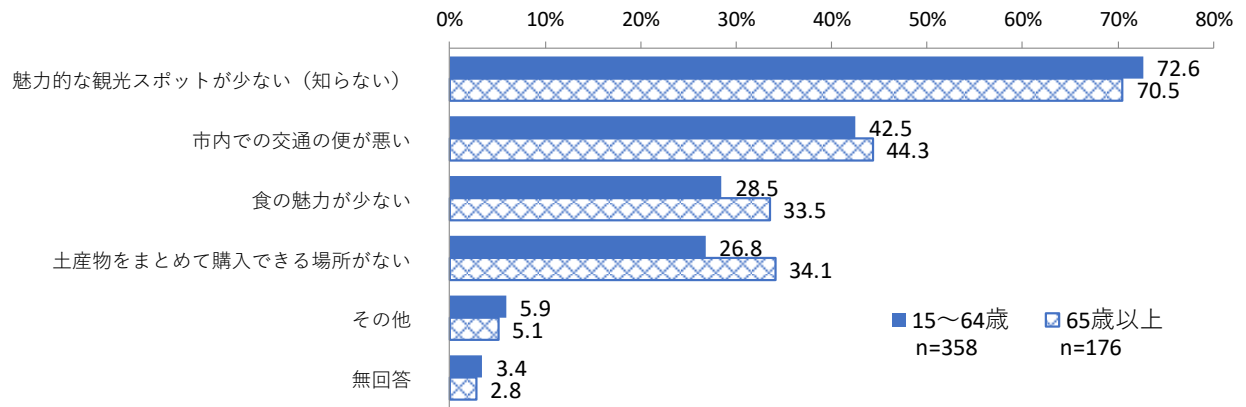
【全体】



【性別】



【年代別】



7 納税者の視点で次の世代に責任ある財政について

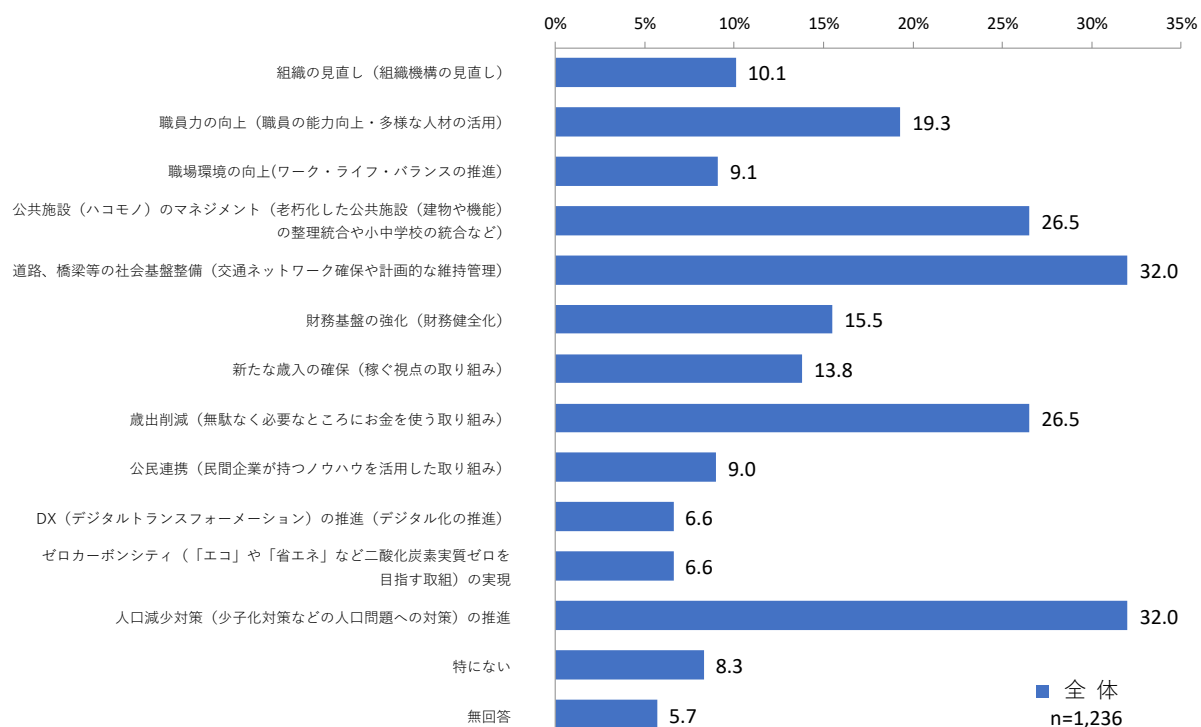
<行財政改革>

問 45 桑名市が、今後さらに行財政改革を進めていくうえで、あなたは、どのような取り組みに重点を置く必要があると思いますか。(〇は3つまで)

(上段:件数、下段:%)

全 体	組織の見直し (組織機構の見直し)	職員力の向上 (職員の能力向上・多様な人材の活用)	職場環境の向上 (ワーク・ライフ・バランスの推進)	公共施設(ハコモノ)のマネジメント (老朽化した公共施設(建物や機能)の整理統合や小中学校の統合など)	道路、橋梁等の社会基盤整備 (交通ネットワーク確保や計画的な維持管理)	財務基盤の強化 (財務健全化)	新たな歳入の確保(稼ぐ視点の取り組み)
1,236	125	239	113	327	396	191	170
-	10.1	19.3	9.1	26.5	32.0	15.5	13.8
	歳出削減(無駄なく必要なところにお金を使う取り組み)	公民連携(民間企業が持つノウハウを活用した取り組み)	DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 (デジタル化の推進)	ゼロカーボンシティ(「エコ」や「省エネ」など二酸化炭素実質ゼロを目指す取組)の実現	人口減少対策(少子化対策などの人口問題への対策)の推進	特になし	無回答
	328	111	81	81	395	102	71
	26.5	9.0	6.6	6.6	32.0	8.3	5.7

「道路、橋梁等の社会基盤整備(交通ネットワーク確保や計画的な維持管理)」及び「人口減少対策(少子化対策などの人口問題への対策)の推進」が 32.0%と最も高く、次いで「公共施設(ハコモノ)のマネジメント(老朽化した公共施設(建物や機能)の整理統合や小中学校の統合など)」及び「歳出削減(無駄なく必要なところにお金を使う取り組み)」が 26.5%となっています。



		(上段:件数、下段:%)														
		全 体	組織の見直し（組織機構の見直し）	職員力の向上 （職員の能力向上・多様な人材の活用）	職場環境の向上 （ワーク・ライフ・バランスの推進）	公共施設（ハコモノ）のマネジメント （老朽化した公共施設（建物や機能）の整理統合や 小中学校の統合など）	道路、橋梁等の社会基盤整備 （交通ネットワーク確保や計画的な維持管理）	財務基盤の強化（財務健全化）	新たな歳入の確保 （稼ぐ視点の取り組み）	歳出削減 （無駄なく必要なお金を使う取り組み）	公民連携 （民間企業が持つノウハウを活用した取り組み）	DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進 （デジタル化の推進）	ゼロカーボンシティ （「エコ」や「省エネ」など二酸化炭素実質ゼロを 目指す取組）の実現	人口減少対策 （少子化対策などの人口問題への対策）の推進	特にな い	無回 答
全 体		1,236	125	239	113	327	396	191	170	328	111	81	81	395	102	71
性別	男性	-	10.1	19.3	9.1	26.5	32.0	15.5	13.8	26.5	9.0	6.6	6.6	32.0	8.3	5.7
		516	53	109	50	133	195	92	79	135	51	40	29	176	37	26
	女性	-	10.3	21.1	9.7	25.8	37.8	17.8	15.3	26.2	9.9	7.8	5.6	34.1	7.2	5.0
631		65	113	58	176	174	83	78	170	52	31	47	197	58	36	
年代別	15～64歳	-	10.3	17.9	9.2	27.9	27.6	13.2	12.4	26.9	8.2	4.9	7.4	31.2	9.2	5.7
		766	87	147	94	237	240	118	113	197	74	72	47	238	55	12
	65歳以上	-	11.4	19.2	12.3	30.9	31.3	15.4	14.8	25.7	9.7	9.4	6.1	31.1	7.2	1.6
457		37	92	19	89	153	70	55	131	36	9	32	155	46	54	
地域別	桑名地域	-	8.1	20.1	4.2	19.5	33.5	15.3	12.0	28.7	7.9	2.0	7.0	33.9	10.1	11.8
		986	101	198	85	268	313	162	137	280	93	68	62	311	79	52
	多度地域	-	10.2	20.1	8.6	27.2	31.7	16.4	13.9	28.4	9.4	6.9	6.3	31.5	8.0	5.3
		85	4	18	8	26	27	12	13	18	3	1	6	36	6	4
	長島地域	-	4.7	21.2	9.4	30.6	31.8	14.1	15.3	21.2	3.5	1.2	7.1	42.4	7.1	4.7
105		14	20	11	21	38	11	13	20	10	8	10	35	10	8	
		-	13.3	19.0	10.5	20.0	36.2	10.5	12.4	19.0	9.5	7.6	9.5	33.3	9.5	7.6

男女別にみると、男性で「道路、橋梁等の社会基盤整備（交通ネットワーク確保や計画的な維持管理）」が最も高く、女性を 10.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、15～64 歳で「公共施設（ハコモノ）のマネジメント（老朽化した公共施設（建物や機能）の整理統合や小中学校の統合など）」が 30.9% となっており、65 歳以上を 11.4 ポイント上回っています。

地域別にみると、多度地域で「人口減少対策（少子化対策などの人口問題への対策）の推進」が最も高く、他の地域を大きく上回っています。

問 46 あなたは、桑名市の行政サービスにおいて、どのような分野でデジタル化の取り組みを推進するべきだと思いますか。（〇は3つまで）

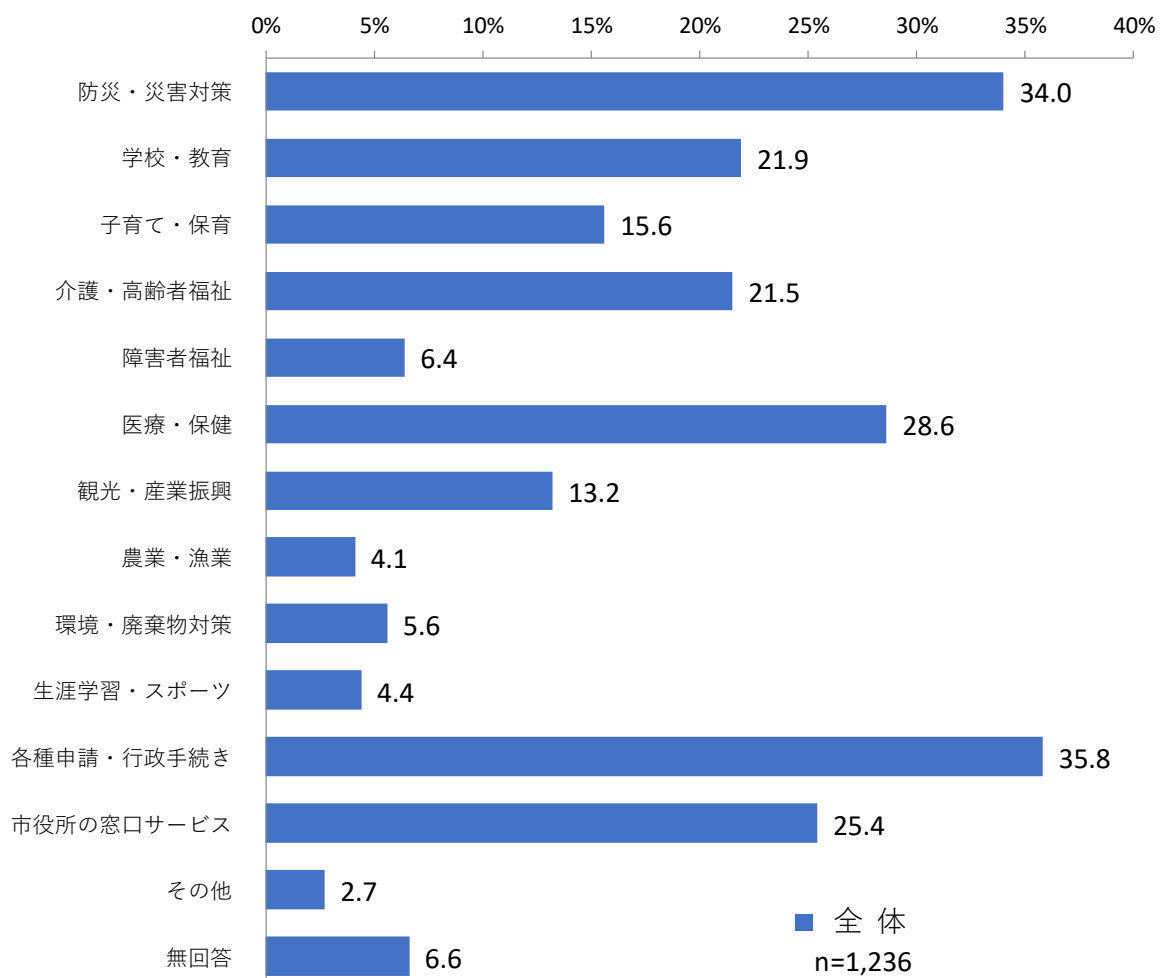
（上段：件数、下段：％）

全 体	防災・災害対策	学校・教育	子育て・保育	介護・高齢者福祉	障害者福祉	医療・保健	観光・産業振興
1,236	420	271	193	266	79	354	163
-	34.0	21.9	15.6	21.5	6.4	28.6	13.2
	農業・漁業	環境・廃棄物対策	生涯学習・スポーツ	各種申請・行政手続き	市役所の窓口サービス	その他	無回答
	51	69	54	443	314	33	81
	4.1	5.6	4.4	35.8	25.4	2.7	6.6

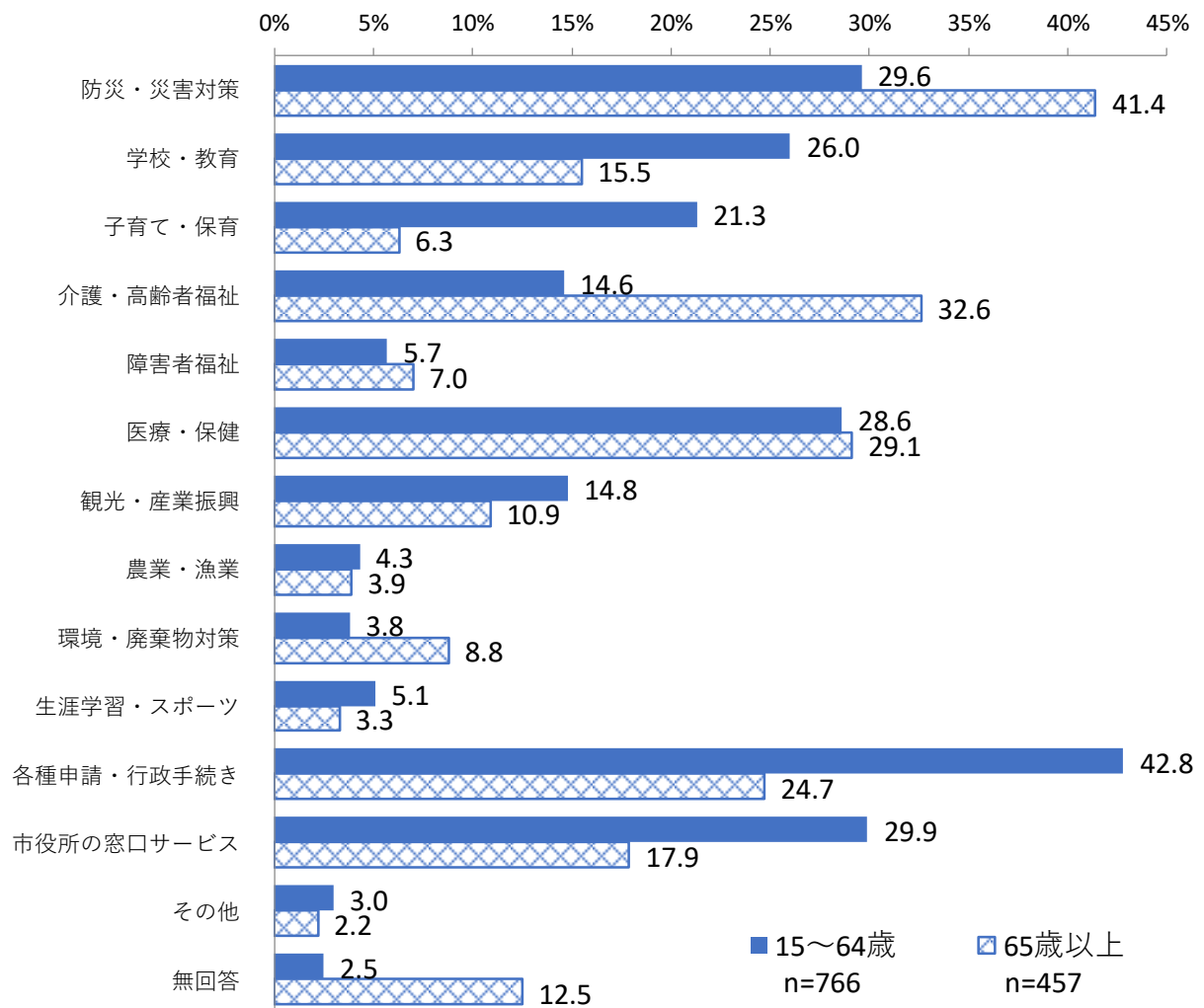
「各種申請・行政手続き」が 35.8%と最も高く、次いで「防災・災害対策」が 34.0%、「医療・保健」が 28.6%となっています。

年代別にみると、15～64 歳で「各種申請・行政手続き」が最も高く、65 歳以上を 18.1 ポイント上回っています。

【全体】



【年代別】



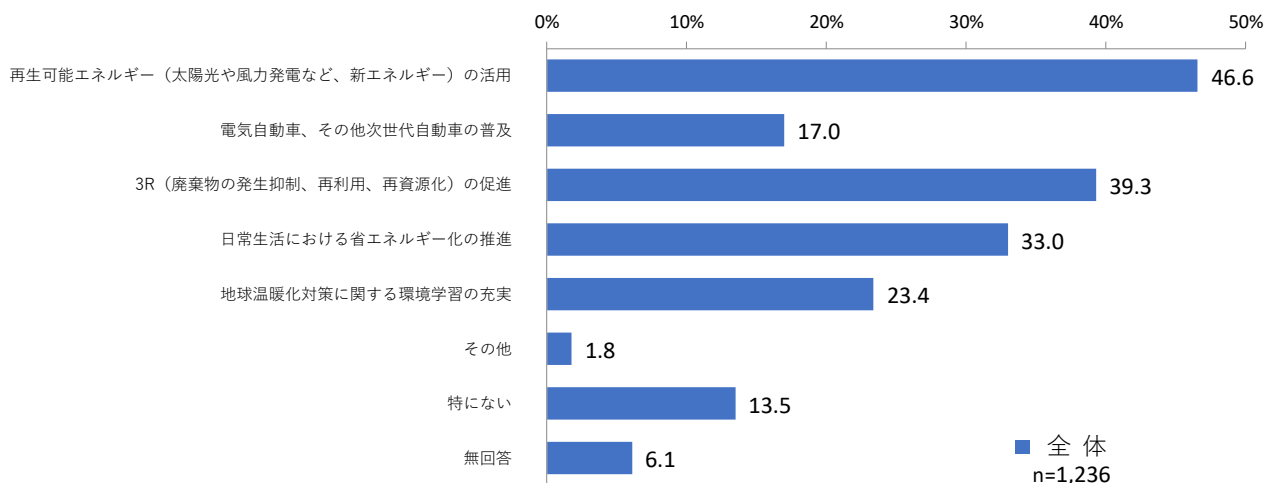
問 47 あなたは、桑名市ゼロカーボンシティの実現のためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（〇は3つまで）

(上段:件数、下段:%)								
全 体	再生可能エネルギー（太陽光や風力発電など、新エネルギー）の活用	電気自動車、その他次世代自動車の普及	3R（廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化）の促進	日常生活における省エネルギー化の推進	地球温暖化対策に関する環境学習の充実	その他	特 に な い	無 回 答
1,236	576	210	486	408	289	22	167	76
-	46.6	17.0	39.3	33.0	23.4	1.8	13.5	6.1

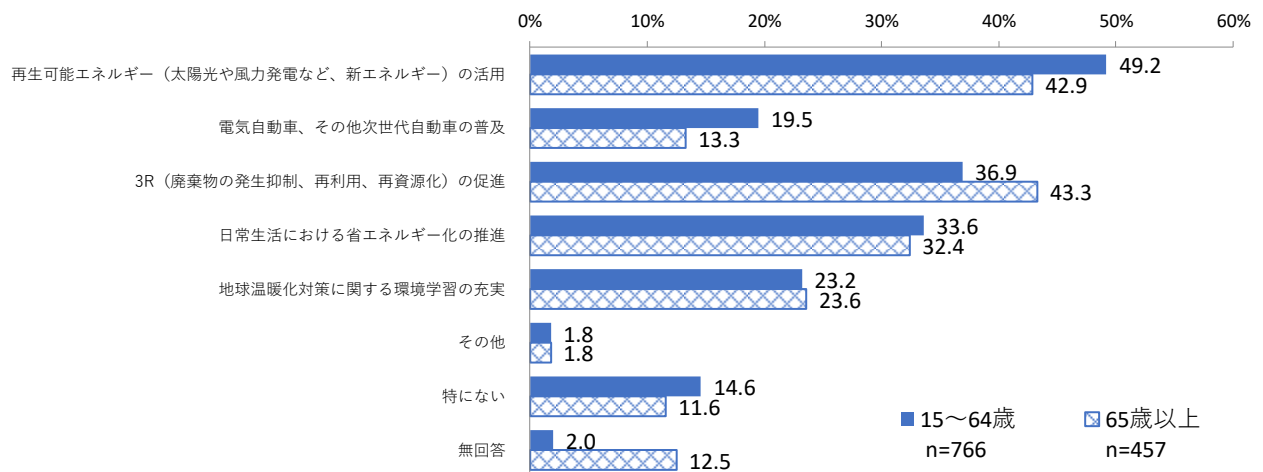
「再生可能エネルギー（太陽光や風力発電など、新エネルギー）の活用」が46.6%と最も高く、次いで「3R（廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化）の促進」が39.3%、「日常生活における省エネルギー化の推進」が33.0%となっています。

年代別にみると、15～64歳で「再生可能エネルギー（太陽光や風力発電など、新エネルギー）の活用」が最も高く、65歳以上を6.3ポイント上回っています。

【全体】



【年代別】



問 48 桑名市の人口は平成 27 年の 14 万 3,000 人をピークに減少に転じています。
あなたは、今後の人口減少対策として、どのような取り組みが大切だと思いますか。(〇は3つまで)

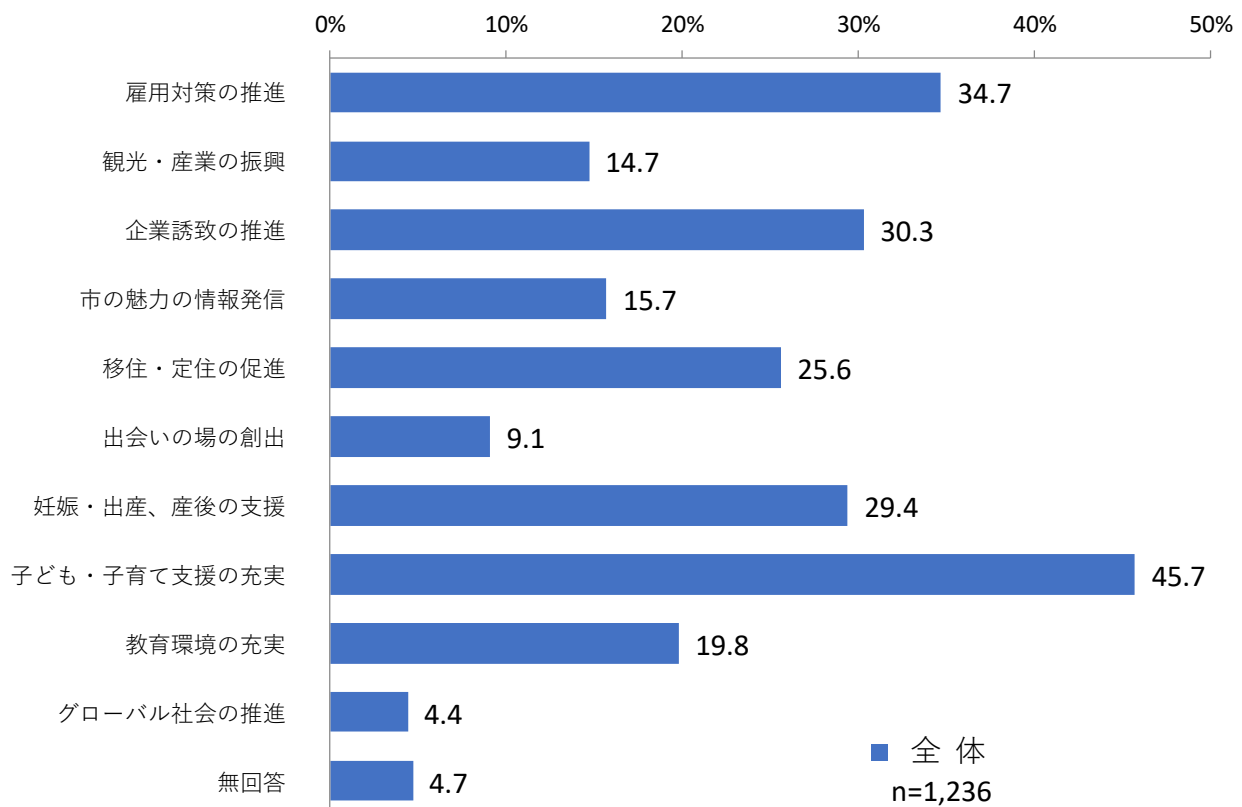
(上段:件数、下段:%)

全 体	雇用対策の 推進	観光・産業の 振興	企業誘致の 推進	市の魅力の 情報発信	移住・定住の 促進	出会いの場 の創出	妊娠・出産、 産後の支援	子ども・子育て 支援の充実	教育環境の 充実	グローバル 社会の推進	無回答
1,236	429	182	375	194	316	113	363	565	245	54	58
-	34.7	14.7	30.3	15.7	25.6	9.1	29.4	45.7	19.8	4.4	4.7

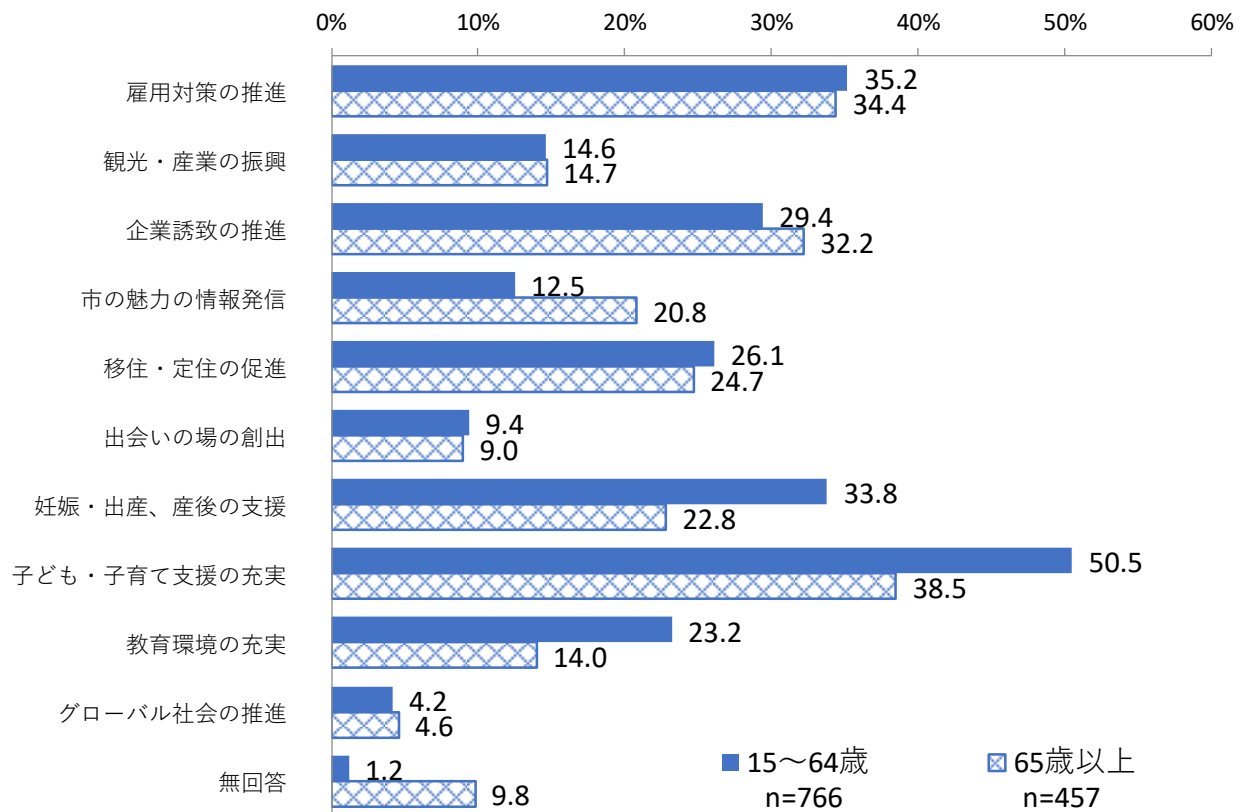
「子ども・子育て支援の充実」が 45.7%と最も高く、次いで「雇用対策の推進」が 34.7%、「企業誘致の推進」が 30.3%となっています。

年代別にみると、15～64 歳で「子ども・子育て支援の充実」が最も高く、65 歳以上を 12.0 ポイント上回っています。

【全体】



【年代別】



問 50 あなたは、桑名市のまちづくりについて、どのような感想やお考えをお持ちですか。それぞれの項目について、「現在の満足度」と「今後の重要度」をひとつずつ選び、番号を○で囲んでください。

<現在の満足度>

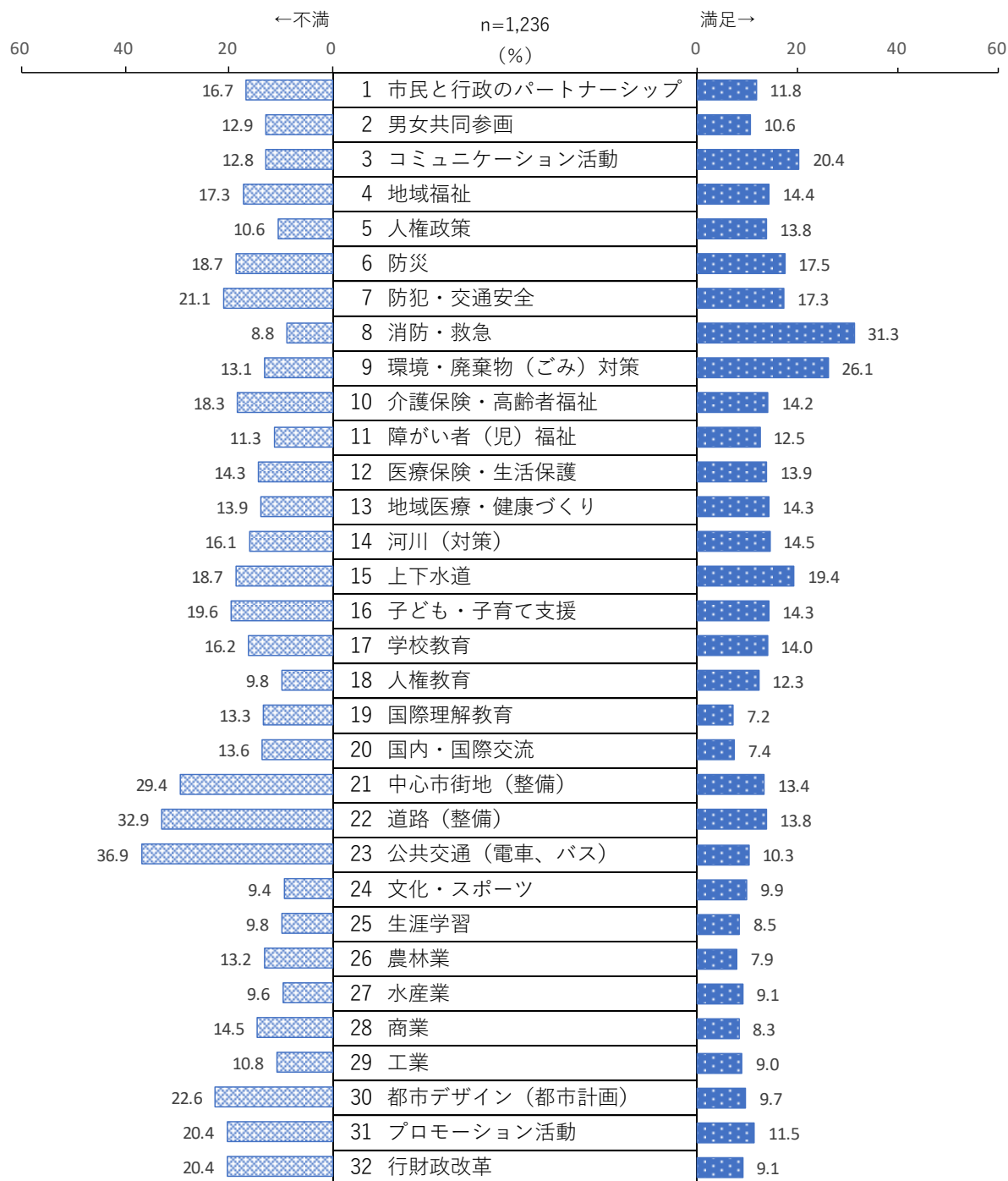
(単位: %)

n=1,236		満足	い ど え ち ば ら か 足	ふ つ う	い ど え ち ば ら か 満	不 満	無 回 答
1	市民と行政のパートナーシップ	1.7	10.1	63.1	12.1	4.6	8.4
2	男女共同参画	1.9	8.7	66.8	10.6	2.3	9.5
3	コミュニケーション活動(広報・広聴、市民との情報共有)	2.5	17.9	58.7	10.4	2.4	8.1
4	地域福祉	1.9	12.5	60.0	14.5	2.8	8.3
5	人権政策	3.0	10.8	66.3	8.1	2.5	9.3
6	防災	2.7	14.8	54.9	14.5	4.2	8.9
7	防犯・交通安全	2.3	15.0	53.8	16.7	4.4	7.8
8	消防・救急	6.8	24.5	51.9	5.9	2.9	8.0
9	環境・廃棄物(ごみ)対策	4.3	21.8	53.1	10.1	3.0	7.8
10	介護保険・高齢者福祉	2.5	11.7	59.5	14.5	3.8	8.1
11	障がい者(児)福祉	2.1	10.4	66.4	8.9	2.4	9.8
12	医療保険・生活保護	3.5	10.4	63.2	10.3	4.0	8.7
13	地域医療・健康づくり	2.5	11.8	63.2	10.8	3.1	8.6
14	河川(対策)	2.3	12.2	60.5	11.6	4.5	8.9
15	上下水道	4.4	15.0	53.8	12.9	5.8	7.9
16	子ども・子育て支援	2.6	11.7	56.6	14.2	5.4	9.4
17	学校教育	2.6	11.4	60.3	12.5	3.7	9.5
18	人権教育	2.8	9.5	67.8	7.0	2.8	10.2
19	国際理解教育	1.1	6.1	68.8	10.5	2.8	10.7
20	国内・国際交流	1.4	6.0	68.0	11.2	2.4	11.1
21	中心市街地(整備)	2.3	11.1	48.2	21.1	8.3	9.1
22	道路(整備)	2.1	11.7	45.0	23.0	9.9	8.4
23	公共交通(電車、バス)	2.2	8.1	44.5	25.8	11.1	8.3
24	文化・スポーツ	1.7	8.2	70.9	6.7	2.7	9.9
25	生涯学習	1.9	6.6	71.9	7.9	1.9	9.9
26	農林業	1.6	6.3	68.3	10.2	3.0	10.6
27	水産業	1.7	7.4	70.6	7.3	2.3	10.6
28	商業	1.6	6.7	66.7	11.3	3.2	10.4
29	工業	1.3	7.7	69.7	8.5	2.3	10.5
30	都市デザイン(都市計画)	1.0	8.7	57.3	16.4	6.2	10.4
31	プロモーション活動(観光・市のPR)	1.7	9.8	58.3	15.1	5.3	9.8
32	行財政改革	1.3	7.8	59.7	14.2	6.2	10.8

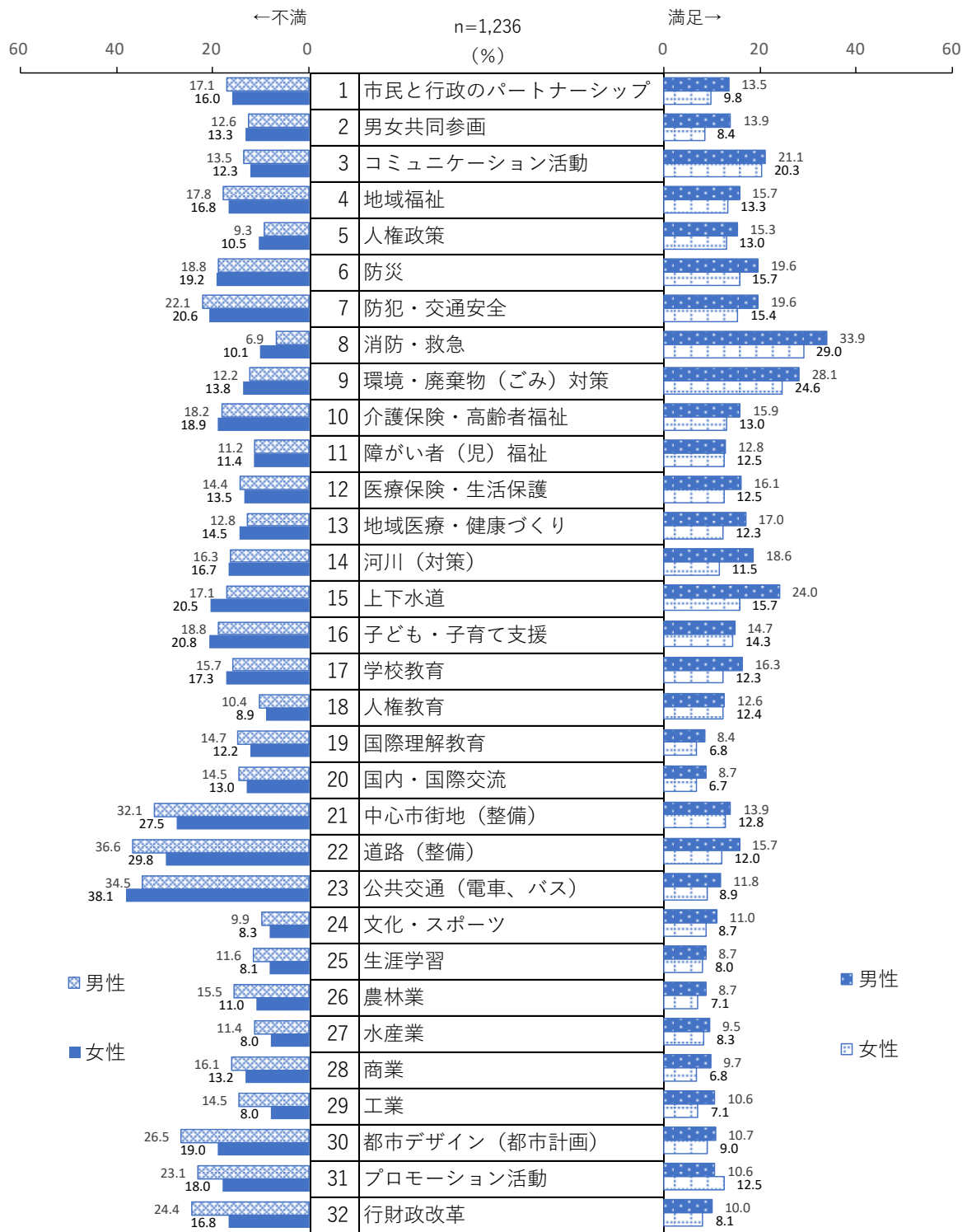
「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足している』は、「消防・救急」が31.3%と最も高く、次いで「環境・廃棄物（ごみ）対策」が26.1%、「コミュニケーション活動（広報・広聴、市民との情報共有）」が20.4%となっています。

「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、「公共交通（電車、バス）」が36.9%と最も高く、次いで「道路（整備）」が32.9%、「中心市街地（整備）」が29.4%となっています。

<満足度：全体>

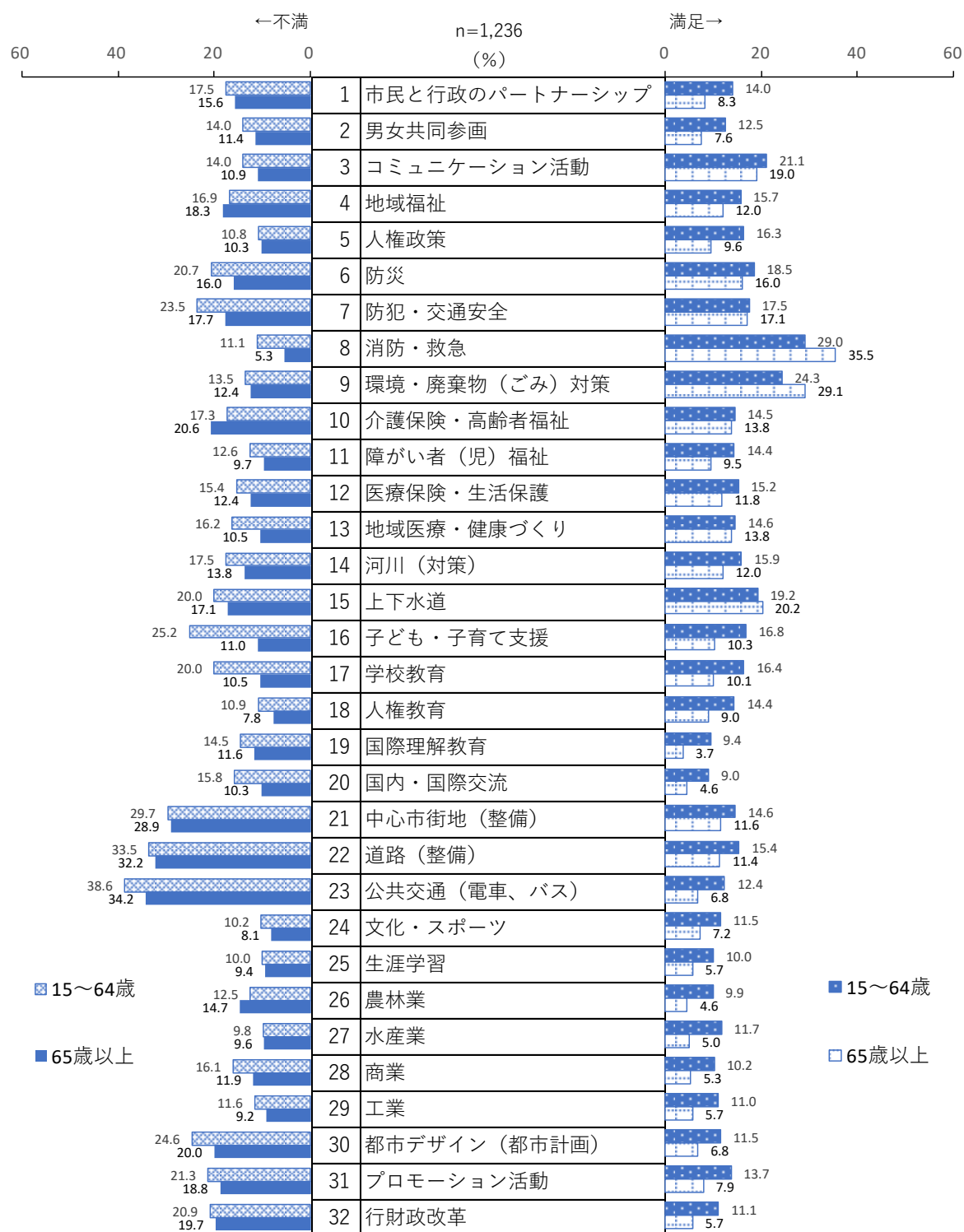


<満足度：性別>



男女別にみると、『満足している』は、男性で「上下水道」が24.0%となっており、が女性を8.3ポイント上回っています。また、『不満』は、女性で「公共交通（電車、バス）」が最も高く、男性を3.6ポイント上回っています。

<満足度：年代別>



年代別にみると、『満足している』は、65歳以上で「消防・救急」が最も高く、15～64歳を6.5ポイント上回っています。また、『不満』は、15～64歳で「公共交通（電車、バス）」が最も高く、65歳以上を4.4ポイント上回っています。

<今後の重要度>

(単位: %)

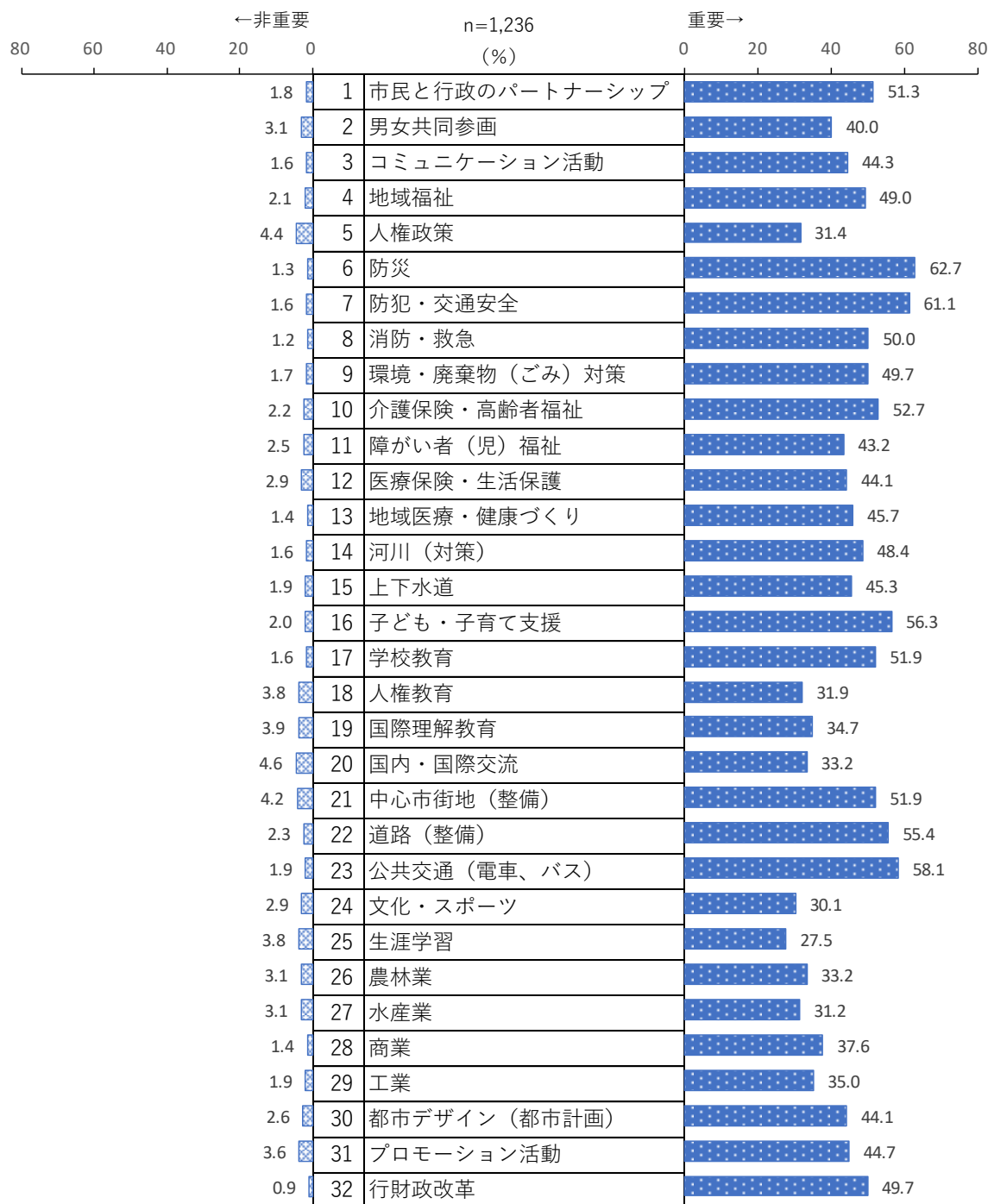
n=1,236		組 む を 入 れ て 取 り	き れ で 取 り 組 む を 入	今 の ま ま で よ い	な あ ま り 力 を 入 れ な く て も よ い	も 力 を 入 れ な く て よ い	無 回 答
1	市民と行政のパートナーシップ	10.8	40.5	36.0	1.2	0.6	11.0
2	男女共同参画	8.5	31.5	45.1	1.9	1.2	11.7
3	コミュニケーション活動	9.9	34.4	43.7	1.2	0.4	10.4
4	地域福祉	12.9	36.1	37.9	1.5	0.6	11.0
5	人権政策	8.7	22.7	53.2	2.8	1.6	11.0
6	防災	26.9	35.8	25.7	1.0	0.3	10.3
7	防犯・交通安全	23.9	37.2	27.0	1.1	0.5	10.3
8	消防・救急	19.7	30.3	38.6	0.8	0.4	10.2
9	環境・廃棄物(ごみ)対策	15.3	34.4	38.8	1.2	0.5	9.8
10	介護保険・高齢者福祉	17.7	35.0	34.5	1.3	0.9	10.5
11	障がい者(児)福祉	13.7	29.5	43.5	1.7	0.8	10.8
12	医療保険・生活保護	13.7	30.4	42.3	1.9	1.0	10.8
13	地域医療・健康づくり	13.1	32.6	42.5	0.9	0.5	10.4
14	河川(対策)	17.2	31.2	39.1	1.3	0.3	10.8
15	上下水道	14.9	30.4	42.6	1.3	0.6	10.3
16	子ども・子育て支援	23.2	33.1	30.8	1.4	0.6	10.8
17	学校教育	20.0	31.9	35.8	1.1	0.5	10.8
18	人権教育	9.3	22.6	53.0	1.9	1.9	11.3
19	国際理解教育	9.1	25.6	49.8	2.8	1.1	11.7
20	国内・国際交流	8.2	25.0	50.2	3.4	1.2	12.0
21	中心市街地(整備)	18.4	33.5	33.1	3.1	1.1	10.9
22	道路(整備)	20.4	35.0	32.0	1.2	1.1	10.3
23	公共交通(電車、バス)	22.7	35.4	30.2	1.4	0.5	9.9
24	文化・スポーツ	7.0	23.1	55.7	2.0	0.9	11.2
25	生涯学習	5.7	21.8	57.6	2.6	1.2	11.2
26	農林業	8.5	24.7	52.1	2.1	1.0	11.7
27	水産業	7.7	23.5	54.1	2.0	1.1	11.7
28	商業	9.8	27.8	49.6	0.7	0.7	11.4
29	工業	8.9	26.1	51.5	1.1	0.8	11.6
30	都市デザイン(都市計画)	14.1	30.0	42.2	1.8	0.8	11.1
31	プロモーション活動(観光・市のPR)	14.0	30.7	40.8	1.9	1.7	10.9
32	行財政改革	19.3	30.4	38.1	0.4	0.5	11.2

「力を入れて取り組むべき」と「できれば力を入れて取り組むべき」を合わせた『重要』は、「防災」が62.7%と最も高く、次いで「防犯・交通安全」が61.1%、「公共交通（電車、バス）」が58.1%となっています。

「力を入れなくてもよい」と「あまり力を入れなくてもよい」を合わせた『非重要』は、「国内・国際交流」が4.6%と最も高く、次いで「人権政策」が4.4%、「中心市街地（整備）」が4.2%となっています。

32項目のうち10項目は、半数以上の人が『重要』と回答しています。

<重要度：全体>

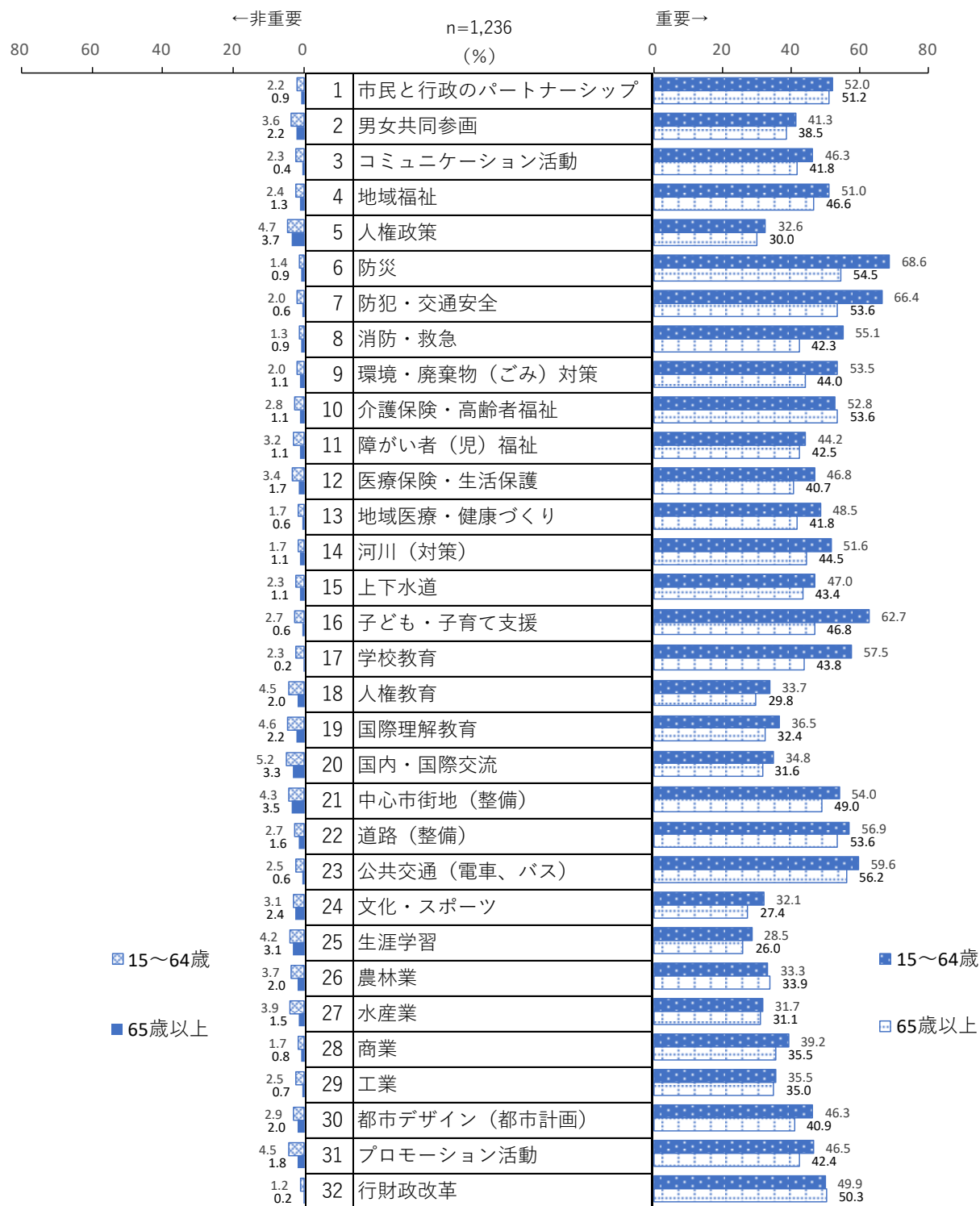


<重要度：性別>



男女別にみると、『重要』は、「男女共同参画」、「防犯・交通安全」、「介護保険・高齢者福祉」、「障がい者（児）福祉」、「国際理解教育」、「国内・国際交流」で、女性が男性より 5.0 ポイント以上高くなっています。

<重要度：年代別>



年代別にみると、『重要』は、「防災」、「防犯・交通安全」、「消防・救急」、「子ども・子育て支援」、「学校教育」で15～64歳が65歳以上より10.0ポイント以上高くなっています。

令和6年度 桑名市民満足度調査

令和7年3月

発行：桑名市役所 政策創造課

住所：桑名市中央町2－37

T E L : 0594-24-1463 F A X : 0594-24-1412
